

平成23年度

# 学校法人根津育英会事業報告書

(武蔵大学、武蔵高等学校中学校)

平成 24(2012)年 5 月

第8号

学校法人根津育英会

平成23年度  
学校法人 根津育英会 事業報告書

目 次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| § 法人の概要.....                        | 1  |
| Ⅰ 設置する学校、学部・学科等 .....               | 1  |
| Ⅱ 沿革.....                           | 2  |
| Ⅲ 組織図、主な役職 .....                    | 5  |
| Ⅳ 事務機構図.....                        | 6  |
| § 事業の概要.....                        | 7  |
| ＜学園経営＞ .....                        | 7  |
| Ⅰ 理事会、評議員会の開催 .....                 | 7  |
| Ⅱ 組織運営及び総務・人事関係.....                | 8  |
| 1 ガバナンスの体制の整備 .....                 | 8  |
| 2 コンプライアンス体制・機能の強化 .....            | 8  |
| 3 危機管理体制の強化 .....                   | 8  |
| 4 社会的責任の履行.....                     | 8  |
| 5 職員組織体制の整備 .....                   | 10 |
| 6 職員の質の向上 .....                     | 10 |
| 7 教育研究支援事務体制の充実 .....               | 11 |
| 8 学園共通基盤の構築 .....                   | 11 |
| 9 百周年記念事業の推進 .....                  | 12 |
| Ⅲ 財務・施設関係 .....                     | 12 |
| 1 健全財政の維持 .....                     | 12 |
| 2 施設・設備の質の向上 .....                  | 13 |
| Ⅳ 株式会社武蔵エンタープライズの育成.....            | 15 |
| ＜大 学＞ .....                         | 16 |
| Ⅰ 教育研究活動の展開.....                    | 16 |
| 1 特色ある学部教育の推進 .....                 | 16 |
| 2 本学の教育を受けるにふさわしい志願者・入学者の受け入れ ..... | 18 |
| 3 キャリア教育・キャリア支援の充実.....             | 18 |
| 4 グローバル化した社会で活躍できる人材の育成強化.....      | 20 |
| 5 時代の要請に対応した大学院教育の見直しと展開 .....      | 21 |
| 6 研究活動の活性化と充実 .....                 | 21 |
| 7 社会に開かれた大学としての取組みの強化 .....         | 22 |
| 8 学生生活等への支援強化 .....                 | 23 |
| 9 学部・学科等の再編・増設の継続的検討 .....          | 23 |
| Ⅱ 教育・研究活動を支える制度・環境等の整備 .....        | 24 |
| 1 建物・教育・自習スペース等の充実.....             | 24 |

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 2 制度・組織・組織運営の充実 .....             | 24 |
| 3 教育・研究充実のための教員体制の見直し .....       | 26 |
| 4 健全な財政基盤を維持できる大学運営 .....         | 26 |
| <高等学校中学校> .....                   | 27 |
| I 教育理念 .....                      | 27 |
| II 教育の基本目標 .....                  | 27 |
| 1 学力の向上 .....                     | 27 |
| 2 体験を通して豊かな人間性を育てる .....          | 27 |
| III 教育内容を達成するための方策 .....          | 28 |
| 1 授業内容の見直し .....                  | 28 |
| 2 教員相互の研鑽 .....                   | 28 |
| 3 非常勤講師と専任教員の配置の点検 .....          | 28 |
| 4 分割授業の維持 .....                   | 28 |
| 5 家庭科の充実 .....                    | 28 |
| 6 総合講座の充実 .....                   | 28 |
| 7 山上学校、海浜学校の実施 .....              | 29 |
| 8 校外・課外学習、学校行事の充実 .....           | 29 |
| 9 第二外国語、国外研修制度の充実 .....           | 30 |
| 10 課外活動の充実 .....                  | 30 |
| 11 生徒主体の行事 .....                  | 31 |
| 12 Web ページからの発信、保護者への連絡体制 .....   | 32 |
| 13 在校生保護者に学校の活動を伝える .....         | 32 |
| IV 教育の実施体制に関する方策 .....            | 32 |
| 1 生徒の生活に関する相談体制及び保健室の充実 .....     | 32 |
| 2 進路についての相談体制の充実 .....            | 32 |
| 3 教育内容を充分理解する保護者生徒の獲得 .....       | 32 |
| 4 学校パンフレット、学校説明会の工夫 .....         | 33 |
| 5 塾、保護者への広報活動 .....               | 33 |
| 6 進路に関する情報冊子の作成 .....             | 33 |
| 7 卒業生による講演会の実施や卒業生の活躍を伝える工夫 ..... | 33 |
| 8 他校との情報交換 .....                  | 34 |
| 9 学園事務組織の活用 .....                 | 34 |
| 10 施設設備の整備計画 .....                | 34 |
| V 高大連携に関する方策 .....                | 34 |
| 1 国際交流事業の協力体制の構築 .....            | 34 |
| § データ編 .....                      | 36 |
| 1 学生・生徒数 .....                    | 36 |
| 2 入試状況 .....                      | 39 |
| 3 進路状況 .....                      | 40 |
| 4 図書館統計 .....                     | 44 |

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 5 役員・教職員の概要 .....                | 45 |
| 6 募金(寄付)状況 .....                 | 47 |
| 7 平成 23 年度収支計算書並びに決算概要 .....     | 48 |
| 8 平成 23 年度の主な施設工事、設備・備品等の状況..... | 63 |

## § 法人の概要

### I 設置する学校、学部・学科等

|         |                   |          |
|---------|-------------------|----------|
| 法人の名称   | 学校法人根津育英会         |          |
| 事務所の所在地 | 東京都練馬区豊玉上一丁目26番1号 |          |
| 設置校     | 学部・学科・課程名等        | 開設年度     |
| 武蔵大学    | 大学院               |          |
|         | 経済学研究科博士前期課程      | 昭和 44 年度 |
|         | (経済・経営・ファイナンス専攻)  | 平成 18 年度 |
|         | 経済学研究科博士後期課程      | 昭和 47 年度 |
|         | (経済・経営・ファイナンス専攻)  | 平成 20 年度 |
|         | 人文科学研究科博士前期課程     | 昭和 48 年度 |
|         | (欧米文化専攻)          | 平成 9 年度  |
|         | (日本文化専攻)          | 平成 9 年度  |
|         | (社会学専攻)           | 平成 7 年度  |
|         | 人文科学研究科博士後期課程     | 平成 9 年度  |
|         | (欧米文化専攻)          | 平成 9 年度  |
|         | (日本文化専攻)          | 平成 9 年度  |
|         | (社会学専攻)           | 平成 9 年度  |
|         | 学部                |          |
|         | 経済学部              | 昭和 24 年度 |
|         | 経済学科              | 昭和 24 年度 |
|         | 経営学科              | 昭和 34 年度 |
|         | 金融学科              | 平成 4 年度  |
|         | 人文学部              | 昭和 44 年度 |
|         | 英語英米文化学科          | 平成 23 年度 |
|         | ヨーロッパ文化学科         | 平成 23 年度 |
|         | 日本・東アジア文化学科       | 平成 23 年度 |
|         | 社会学部              | 平成 10 年度 |
|         | 社会学科              | 平成 10 年度 |
|         | メディア社会学科          | 平成 16 年度 |
| 武蔵高等学校  | 全日制課程 普通科         | 昭和 23 年度 |
| 武蔵中学校   |                   | 昭和 24 年度 |

(注)平成 24 年 3 月 31 日現在募集中の学部・学科・課程名等。

## Ⅱ 沿革

|             |                                                                                            |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大正 10 年 9 月 | 財団法人根津育英会設立認可                                                                              |
| 10 年 12 月   | 武蔵高等学校(旧制七年制文科・理科)設立認可                                                                     |
| 11 年 4 月    | 武蔵高等学校(旧制七年制文科・理科)開設                                                                       |
| 昭和 23 年 3 月 | 武蔵高等学校(新制)設置認可                                                                             |
| 23 年 4 月    | 武蔵高等学校(新制)開設                                                                               |
| 24 年 1 月    | 武蔵中学校(新制)設置認可                                                                              |
| 24 年 2 月    | 武蔵大学(経済学部経済学科)設置認可                                                                         |
| 24 年 4 月    | 武蔵中学校(新制)開設<br>武蔵大学(経済学部経済学科)開設                                                            |
| 25 年 3 月    | 学制改革により旧制武蔵高等学校自然廃校                                                                        |
| 26 年 2 月    | 財団法人根津育英会の学校法人根津育英会への組織変更認可                                                                |
| 34 年 1 月    | 武蔵大学経済学部経営学科設置認可                                                                           |
| 34 年 4 月    | 武蔵大学経済学部経営学科を増設                                                                            |
| 44 年 2 月    | 武蔵大学人文学部(欧米文化学科、日本文化学科、社会学科)設置認可                                                           |
| 44 年 3 月    | 武蔵大学大学院(経済学研究科経済学専攻修士課程)設置認可                                                               |
| 44 年 4 月    | 武蔵大学に人文学部(欧米文化学科、日本文化学科、社会学科)を増設<br>武蔵大学大学院(経済学研究科経済学専攻修士課程)を設置                            |
| 47 年 3 月    | 武蔵大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程設置認可                                                                 |
| 47 年 4 月    | 武蔵大学大学院経済学研究科に経済学専攻博士課程を増設                                                                 |
| 48 年 3 月    | 武蔵大学大学院人文科学研究科(英語英米文学専攻修士課程、ドイツ語ドイツ文学専攻修士課程、フランス語フランス文学専攻修士課程、日本語日本文学専攻修士課程)設置認可           |
| 48 年 4 月    | 武蔵大学大学院に人文科学研究科(英語英米文学専攻修士課程、ドイツ語ドイツ文学専攻修士課程、フランス語フランス文学専攻修士課程、日本語日本文学専攻修士課程)を増設           |
| 50 年 4 月    | 武蔵大学大学院経済学研究科修士課程・博士課程を区分制博士課程(前期・後期)に改組                                                   |
| 平成 3 年 12 月 | 武蔵大学経済学部金融学科設置認可                                                                           |
| 4 年 4 月     | 武蔵大学経済学部金融学科を増設                                                                            |
| 7 年 3 月     | 武蔵大学大学院人文科学研究科社会学専攻修士課程設置認可                                                                |
| 7 年 4 月     | 武蔵大学大学院人文科学研究科に社会学専攻修士課程を増設                                                                |
| 8 年 12 月    | 武蔵大学大学院人文科学研究科欧米文化専攻博士課程(前期・後期)、同研究科日本文化専攻博士課程(前期・後期)、同研究科社会学専攻博士課程(後期)設置認可                |
| 9 年 4 月     | 武蔵大学大学院人文科学研究科英語英米文学専攻修士課程、同研究科ドイツ語ドイツ文学専攻修士課程、同研究科フランス語フランス文学専攻修士課程、同研究科日本語日本文学専攻修士課程募集停止 |

|           |                                                                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
|           | 武蔵大学大学院人文科学研究科に欧米文化専攻博士課程(前期・後期)、日本文化専攻博士課程(前期・後期)、社会学専攻博士課程(後期)を増設〔社会学専攻修士課程は、社会学専攻博士前期課程となる。〕   |
| 9 年 12 月  | 武蔵大学社会学部(社会学科)設置認可<br>武蔵大学人文学部比較文化学科設置認可                                                          |
| 10 年 4 月  | 武蔵大学人文学部社会学科募集停止<br>武蔵大学に社会学部(社会学科)を増設<br>武蔵大学人文学部に比較文化学科を増設                                      |
| 10 年 12 月 | 武蔵大学大学院経済学研究科経営・ファイナンス専攻博士課程(前期・後期)設置認可                                                           |
| 11 年 4 月  | 武蔵大学大学院経済学研究科に経営・ファイナンス専攻博士課程(前期・後期)を増設                                                           |
| 14 年 3 月  | 武蔵大学大学院人文科学研究科英語英米文学専攻修士課程、同研究科ドイツ語ドイツ文学専攻修士課程、同研究科フランス語フランス文学専攻修士課程、同研究科日本語日本文学専攻修士課程廃止          |
| 15 年 3 月  | 武蔵大学人文学部社会学科を廃止                                                                                   |
| 15 年 6 月  | 武蔵大学社会学部メディア社会学科設置届出受理                                                                            |
| 16 年 4 月  | 武蔵大学社会学部にメディア社会学科を増設                                                                              |
| 16 年 10 月 | 武蔵大学人文学部英米比較文科学科、ヨーロッパ比較文科学科、日本・東アジア比較文化学科設置届出受理                                                  |
| 17 年 4 月  | 武蔵大学人文学部欧米文科学科、日本文化学科、比較文科学科募集停止<br>武蔵大学人文学部英米比較文科学科、ヨーロッパ比較文科学科、日本・東アジア比較文化学科を増設                 |
| 17 年 5 月  | 武蔵大学大学院経済学研究科経済・経営・ファイナンス専攻博士課程(前期)設置届出受理                                                         |
| 18 年 4 月  | 武蔵大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程(前期)、同研究科経営・ファイナンス専攻博士課程(前期)募集停止<br>武蔵大学大学院経済学研究科に経済・経営・ファイナンス専攻博士課程(前期)を設置 |
| 20 年 3 月  | 武蔵大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程(前期)、同研究科経営・ファイナンス専攻博士課程(前期)廃止                                              |
| 20 年 4 月  | 武蔵大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程(後期)、同研究科経営・ファイナンス専攻博士課程(後期)募集停止<br>武蔵大学大学院経済学研究科に経済・経営・ファイナンス専攻博士課程(後期)を設置 |
| 22 年 7 月  | 武蔵大学人文学部英語英米文化学科、ヨーロッパ文化学科、日本・東アジア文化学科設置認可                                                        |
| 23 年 3 月  | 武蔵大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程(後期)、同研究科経営・ファイナンス専攻博士課程(後期)廃止                                              |

- 23 年 4 月 武蔵大学人文学部英米比較文化学科、ヨーロッパ比較文化学科、日本・東アジア比較文化学科募集停止  
武蔵大学人文学部に英語英米文化学科、ヨーロッパ文化学科、日本・東アジア文化学科を増設
- 24 年 3 月 武蔵大学人文学部欧米文化学科、日本文化学科、比較文化学科を廃止



### Ⅲ 組織図、主な役職

学校法人根津育英会

理事長 根津 公一

副理事長 有馬 朗人

専務理事 小林 米三

武蔵学園長

武蔵大学学長

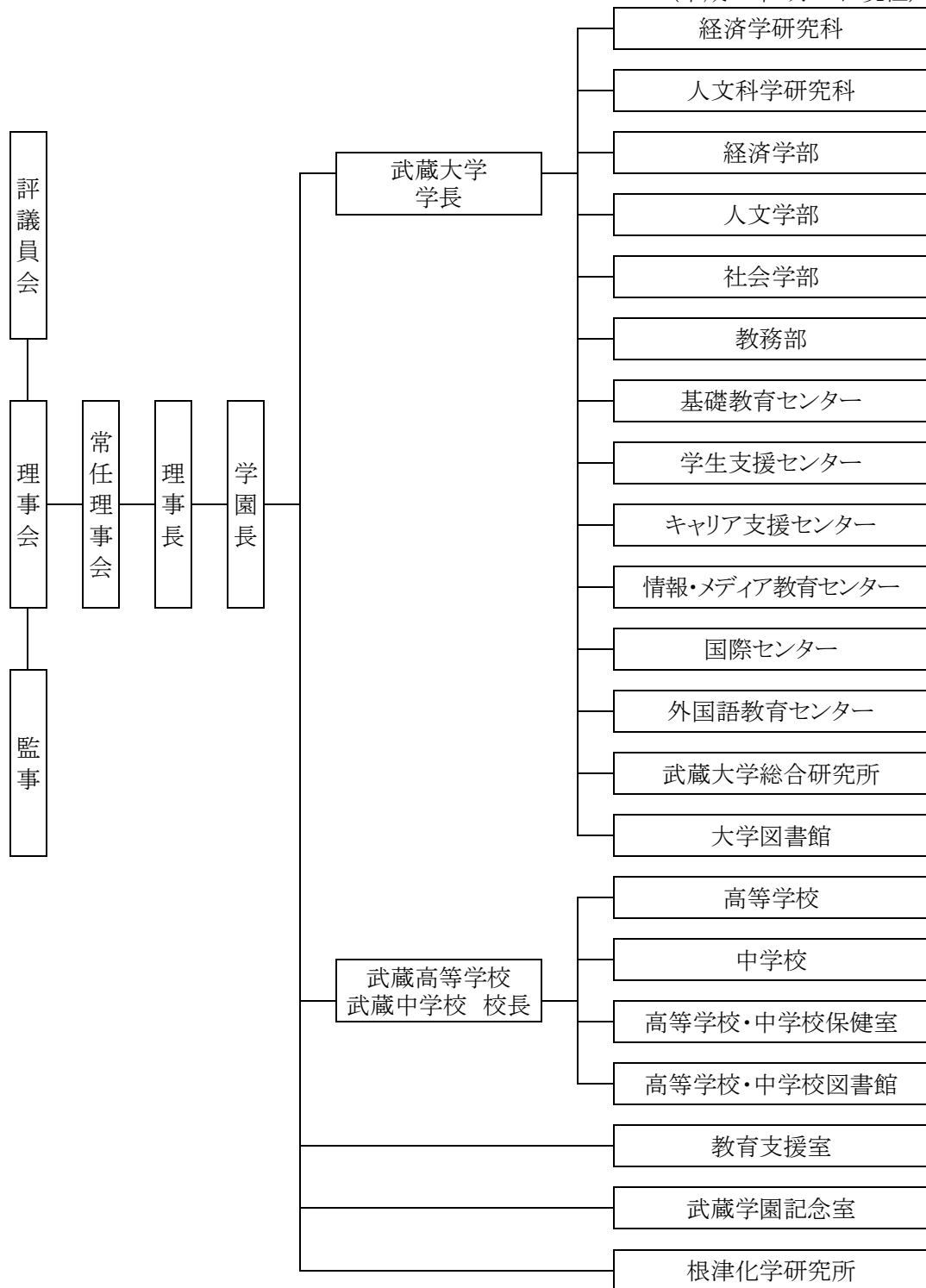
武蔵高等学校中学校校長

有馬 朗人

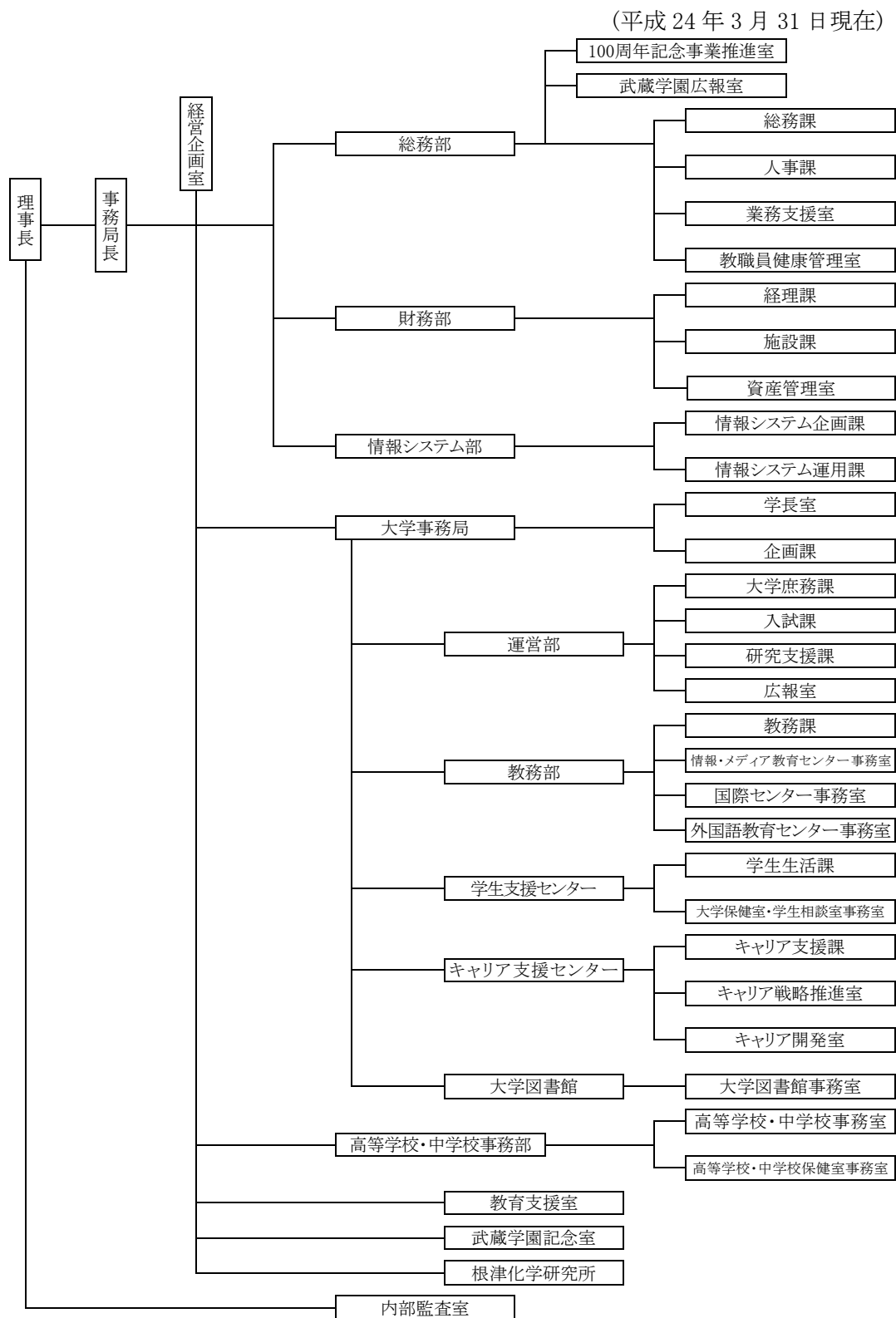
清水 敦

梶取 弘昌

(平成24年3月31日現在)



#### IV 事務機構図



## § 事業の概要

### <学園経営>

#### I 理事会、評議員会の開催

平成 23 年度開催の理事会、評議員会の議案は以下のとおり。なお、本年度より、理事、評議員、監事が自由に意見を交換する場として「意見交換会」を開催した。

- 1 第 245 回(5 月 26 日)  
評議員、理事選任の件  
専務理事選任の件  
武蔵大学学則一部変更案  
学校法人根津育英会平成 22 年度事業報告書案  
学校法人根津育英会平成 22 年度収支決算案  
平成 23 年度補正予算案  
武蔵学園第二次中期計画案
- 2 第 246 回(10 月 20 日)  
評議員、理事選任の件  
学校法人根津育英会寄附行為一部改正案  
武蔵大学学則一部変更案  
武蔵大学大学院学則一部変更案  
武蔵高等学校学則一部変更案  
武蔵学園大講堂耐震改修工事について
- 3 第 247 回(3 月 15 日)  
評議員、理事選任の件  
学校法人根津育英会寄附行為一部変更案  
武蔵大学学則一部変更案  
平成 24 年度収支予算案  
平成 24 年度事業計画案  
不動産取得の件  
株式会社武蔵エンタープライズ平成 23 年度決算報告・事業報告
- 4 理事、評議員、監事との意見交換会
  - (1) 第 1 回(9 月 12 日) 「大学について」  
武蔵大学の知名度向上策について  
学生のレベルをどう引き上げるか(入学、入学後)  
ゼミ強化策について

- (2) 第2回(12月19日)「高等学校中学校について」  
武蔵らしい教育と大学受験の両立  
進学実績低迷の分析とその評価  
今後どのような武蔵にしていけるか(活力ある生徒をどう育てていくか)

## II 組織運営及び総務・人事関係

### 1 ガバナンスの体制の整備

- (1) 理事長及び学長のガバナンス機能の向上を図るため、6月に以下の組織の再編成を行った。
  - ① 事務局長の下に経営企画室を設置。学園第二次中期計画工程一覧表、平成24年度事業計画書及び平成23年度事業報告書を取りまとめた。
  - ② 大学に学長室を設置。学長の迅速かつ的確な意思決定の支援に努めた。

### 2 コンプライアンス体制・機能の強化

- (1) 内部監査の機能強化に必要な知識・技術を習得する研修体系の構築は、平成25年度に検討・実施する。
- (2) 6月の組織改編で総務課に法令企画部門を設置。法務知識を有する職員を置き、契約書・規程類の審査等、法務審査業務を集約。併せて、各部門の規程起案担当者を指導し、コンプライアンス意識の強化に努めた。
- (3) 6月に「学校法人根津育英会文書管理規程」第5条に基づく「文書管理ハンドブック」を交付。文書管理ルール of 周知を図るとともに、履行状況をチェック。さらに、文書管理をWeb上で行う文書管理システムを導入し、平成24年度から使用する。

### 3 危機管理体制の強化

- (1) 学園のリスクを洗い出し、10月に「学校法人根津育英会リスク管理規程」を制定した。
- (2) 危機管理体制を見直し、10月に「学校法人根津育英会危機管理規程」を改正。また、大規模災害に備えて自衛消防隊の編成を見直し、9月の防災訓練に加えて、高等学校中学校は4月に、大学は10月に大規模地震を想定した避難訓練を実施した。
- (3) 水や宿泊に必要な防災用品の保管状況を点検し、不足分を補充するとともに、新たに各事務室に無線機と救急箱、各エレベーター内に非常用品収納BOX等を整備。また、防災機能を強化した新守衛所を設計し、平成24年度に建設する。
- (4) 12月に管理職員と準管理職員を対象とした「危機管理広報セミナー」を開催。緊急事態発生後のマスコミ・メディア対応を確認した。

### 4 社会的責任の履行

- (1) 統治組織
  - ① 外部有識者を新たに理事に招聘する等、開かれた理事会となるよう努めた。
  - ② 学園組織の統治力向上にコンサルタント等の学外専門家を活用することは見合わせた。
- (2) 人権
  - ① 6月に大学人権委員会主催の教職員を対象とした人権研修会、7月に総務部主催の管理職

員を対象としたパワー・ハラスメント研修及び職員を対象としたハラスメント研修、11月に高等学校中学校人権委員会主催の教職員を対象とした人権研修会を実施。また、10月に学園教職員人権委員会が「ハラスメントに関する職員アンケート」を実施し、平成24年3月に集計結果が報告された。

(3) 労働慣行

- ① 教職員の健康保持及びメンタルヘルス対策として EAP(Employee Assistance Program、従業員支援プログラム)を導入。平成24年度より電話と完全予約制での面談によるカウンセリングが受けられる。
- ② 労働時間の見直しを教職員組合と継続的に話し合い、授業に影響が少ない6月から9月に職員の週休二日制を試行。試行結果について労使からなる検証委員会が12月に「週休二日制試行に関する検証報告」をとりまとめた。

(4) 環境

- ① 8月に環境委員会健康管理・職場環境改善プロジェクトが「構内喫煙に関する報告書」を取りまとめ、喫煙場所の見直し、喫煙防止活動、段階的な構内全面禁煙化を提言。また、同委員会安全・安心プロジェクトが専門会社に江古田校地と朝霞校地の放射線量の測定を依頼。その結果を「構内における放射線量について」にまとめ、平成24年2月、学内に公表した。
- ② 経済産業省による電力量制限措置に伴い、7月から9月まで学園の契約電力量が1,680KWから15%削減の1,428KWに使用制限された。室内温度の空調設定や使用していない施設の空調停止、廊下やトイレの照明の間引き、一部PCのデスクトップ型からノートPC型への切り替え、使用電力量の常時モニタリング等の節電努力を実施。また、平成20年度東京都提出の「地球温暖化対策報告書」に基づき、高効率照明への更新等、温室効果ガスの排出抑制対策を継続する。
- ③ コージェネレーション、自然換気、太陽光発電、省エネ自販機の導入、教室の細やかな空調制御、大講堂照明の全LED化、高効率照明の採用、大学8号館トイレ照明の人感センサー制御等が財団法人省エネルギーセンターの「省エネルギー診断書」(平成24年1月)により評価された。
- ④ 勝浦市鵜原寮近接地に地元業者が建設を計画していた産業廃棄物最終処分場は、学園と地域住民が連携した建設反対運動により、業者が計画を断念。平成24年3月には勝浦市が「産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言」を行った。
- (5) 公正な事業慣行(他の組織とのかかわりにおける組織の倫理的行動)
  - ① 教職員に対する公正な競争と汚職防止のための教育は、平成25年度に検討・実施する。
- (6) 受験生、学生、生徒、保護者に対する課題
  - ① 学園の情報公開体制の推進を図るため、学園、大学、高等学校中学それぞれのWeb上で適時情報を公開。学園は、学園第二次中期計画、事業計画書、事業報告書、財務情報等を公開。大学は、最新情報を随時更新するとともに、「学校教育法施行規則等の一部を改正する省令」に基づき、大学の教育研究活動等の情報を整理して公表。高等学校中学は学校行事を随時報告するとともに、進路状況を迅速に公開した。
- (7) コミュニティへの参画・発展
  - ① 平成22年度から地域住民による活動「江古田ミツバチ・プロジェクト」に参加。大学3号館屋上で飼育したミツバチの蜂蜜を使った商品開発やミツバチ園見学会を通じて、地域の活性化

に協力した。

- ② 「練馬区静けさ 10 選」及び「練馬区の素敵な風景 100 選」に選ばれた濯川と、その川沿いの桜並木や「ねりまの名木百選」のしだれ桜は、地域住民に親しまれている。「武蔵学園の桜を観る会」等を通じて、授業等に支障のない範囲でキャンパス内を公開した。

## 5 職員組織体制の整備

- (1) 6 月の組織改編により大学事務局長を設置。大学事務局長の指揮のもと、大学各事務部署間の意思統一を図った。
- (2) 教育研究支援体制の一層の充実を図るため、6 月に以下の組織再編成を行った。
  - ① 国際センターと外国語教育センターの事務支援の内容を見直し、両センターを統合した事務支援体制から、それぞれのセンターに事務室を置く事務体制に変更した。
  - ② 教務課、情報・メディア教育センター事務室、国際センター事務室、外国語教育センター事務室を教務部に統合。教務部事務部長のもと、教務課と各センターが連携して教育サービスを提供した。
  - ③ 競争的資金の獲得を支援する研究支援課を設置。平成 24 年 2 月の会計検査院による科学研究費補助金及び大学改革推進等補助金 2 件の監査を受け、公的研究資金の管理体制を見直し、平成 24 年度に新体制での事務支援を実施する。
- (3) 事務組織の再編成に伴い、平成 24 年 1 月に「学校法人根津育英会組織規程」及び「学校法人根津育英会(武蔵大学、武蔵高等学校、武蔵中学校)事務分掌規程」を改正。また、事務分掌変更に伴い、関連する諸規程を改正し、規程間の整合性をとった。

## 6 職員の質の向上

- (1) SD(スタッフ・ディベロップメント)の実践を通じ、職員の資質向上を図った。
  - ① 9 月に管理職と準管理職を対象としたマネジメント能力向上のための宿泊研修を実施。7 月に事務職員全員を対象とした学園第二次中期計画、人事評価制度、文書管理制度等の理解を深めるための集合研修を実施した。
  - ② 7 月に人事評価制度の精度を上げるため、評価者を対象に評価者訓練を実施した。
  - ③ 日本私立大学連盟等主催研修の参加奨励、新採用職員の 1 ヶ月間研修、キャリア・コンサルタント資格取得援助、大学院進学援助等、職員の研修機会を増やすよう努めたが、研修の体系化には至っていない。
- (2) サービスの質向上と職員の資質向上を目的にアウトソーシングの積極的な活用を図った。
  - ① 9 月に教室や事務室内の PC と AV 機器の管理・操作サポート等を行うヘルプデスク及び教務システム支援業務のアウトソーシング契約を更新。また、国際センター業務の一部を新規にアウトソーシング化した。
  - ② 科学研究費の申請アドバイス、外部就職相談窓口の設置、就職対策講座や資格試験対策講座の開講等を外部委託した。
  - ③ 大学の後期期末試験補助業務を外部委託した。
  - ④ 図書館は既にアウトソーシング化されている閲覧業務に続き、平成 24 年度から受入・整理業務をアウトソーシング化。外国語教育センターも業務の一部を平成 24 年度からアウトソーシング化する。

## 7 教育研究支援事務体制の充実

- (1) エンロールマネジメント体制(学生生徒募集から卒業までの間に一貫して行う修学支援)の確立を検討・実施した。
- ① 入試体制は、アウトソーシング化も含めたより幅広い支援体制を検討した。
- ② キャリア支援体制は、文部科学省「大学教育・学生支援推進事業(学生支援推進プログラム)」に採択された「学生就活サポーターと新就職システム構築による支援体制の強化」の最終年度にあたり、要員を強化した。
- ③ 卒業生情報のデータベース化による管理は、平成 25 年度に検討する。
- (2) 教育研究支援の質保証を担保する SLA(Service Level Agreement、サービスの提供者とサービスを受ける側との間で、取り決められたサービスの内容や品質を文書化すること)の必要性を職員研修により周知した。
- (3) 大学学長の下に IR(Institutional Research)及び FD(ファカルティ・ディベロップメント)の支援を行う組織として企画課を 6 月に設置した。
- (4) ニーズの多様化に対応し、プロジェクト創出型組織による柔軟な組織運営を検討した。
- ① 業務支援室の業務実績を点検し、平成 24 年度に組織のあり方を見直す。

## 8 学園共通基盤の構築

- (1) 大学、高等学校中学校の情報基盤を統合し、学園情報基盤の統一的な運用を図った。
- ① 6 月に新設した情報システム部に学園の情報基盤整備に関する資源を集約し、機動的で効率的なシステム構築を行なう体制とした。
- ② 学園内のどこにいてもネットワークが利用できるユビキタス環境を実現するため、無線 LAN の整備を実施。また、東日本大震災の教訓を活かし、災害に強い情報基盤整備の一環として、サーバのホスティング化、クラウド化を推進した。
- ③ 情報マネジメントにおける意思決定・モニタリング・評価・見直しのプロセス確立は、平成 24 年度に検討する。
- (2) 効果的で効率的な広報戦略を構築するため、学園の広報体制のあり方を見直した。
- ① 武蔵学園広報室の強化等、広報体制を推進する組織の整備は、平成 24 年度に検討する。
- ② 江古田駅、新江古田駅、新桜台駅に学園への誘導看板を新設。また、10 月の武蔵学園記念室の改修に合わせ学園記念室のホームページを更新した。
- ③ 入試広報とは別に、「武蔵学園」の知名度向上のための活動は展開できなかった。
- (3) 学園の国際化を推進する体制の整備を検討した。
- ① 学園の国際化に対応できる職員の人材育成は、平成 24 年度に検討する。
- ② 国際化に関する多様なニーズに対応するため、9 月に国際センターの一部業務をアウトソーシング化した。
- ③ 東日本大震災を受けて、10 月に「学校法人根津育英会の国際交流に関わる危機管理計画」を見直した。また、4 月に海外に渡航する学生生徒・教職員の日本国外での事故・病気・怪我及び災害等に対する予防と危機発生時の支援サービスを外部委託した。

## 9 百周年記念事業の推進

- (1) 各種施設の整備(Ⅲ 財務・施設関係参照)
- (2) 百周年記念事業募金の推進(Ⅲ 財務・施設関係参照)

## Ⅲ 財務・施設関係

財務・施設の概要はデータ編に掲載。

### 1 健全財政の維持

- (1) 目的別予算管理システムを導入し、多様な単位での会計情報の集計を容易にした。平成 24 年度から当該システムを活用して管理会計(意思決定や業績評価に必要な会計情報のタイムリーな提供を目的とした会計)を実施する。
  - ① 財務会計システム(会計、予算、学納金)を更新。決算部門及び予算単位での集計に加えて、「学園第二次中期計画の重点事業」、「業務」及び「目的」の各単位での集計が可能。目的別支出の概要をデータ編に掲載。
  - ② 平成 24 年度より各部署(予算単位)が予算執行データを入力する「発生源入力」を導入。導入にあたり、マニュアル配布、説明会及びテスト入力期間の設定を行った。
  - ③ 財務部に資産管理室を新設し、公認会計士資格を有する職員を配置。平成 22 年度に更新した管財システムの内容を精査。物品棚卸しと減価償却計算の精度を上げるよう準備した。
- (2) 増収策
  - ① 補助金全体では、入学定員超過による私立大学等経常費補助金辞退及び東京都経常費補助金の算定基礎額の減額に伴い、前年度比 3 億 2,600 万円の減収。「私立学校防災用品緊急整備費助成金」、「私立学校建物其他災害復旧費補助金」等、防災関係の補助金を申請交付。なお、平成 23 年度に文部科学省「大学改革推進等補助金」の交付が終了。平成 24 年度の新規補助金として文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」が採択されている。
  - ② 江古田キャンパス隣接の不動産を取得。収益事業として駐車場業を企画・検討した。
  - ③ 100 周年記念事業推進室の人員を増員。後援会・同窓会との連携を強化し、寄付金の増額に努めた。大学父母の会と高校卒業生の遺贈寄付等の高額寄付もあり、「武蔵学園百周年記念事業推進資金」への募金額は前年度比 7,500 万円増収。なお、個人から学校法人に対する寄付の税額控除制度の適用が認可され、募金者が税制上の優遇措置を受けられるようになった。
  - ④ 「学校法人根津育英会資金運用規程」に基づき安全で効率的な運用に努めた。資産売却差額は公社債の売却により前年度比 3,100 万円増収。受取利息・配当金は前年度比 400 万円増収。
- (3) 経費抑制策
  - ① 人件費抑制策  
退職給与引当金繰入額を除いた人件費は 35 億 3,400 万円となり、35 億円のキャップを上回った。平成 24 年度予算は 35 億 7,100 万円を計上。平成 24 年度は、国家公務員の給与に準拠した現行給与制度の見直しも含め、抑制策を検討する。



## ② 物件費抑制策

物件費(教育研究経費支出、管理経費支出、施設設備関係支出)は36億1,900万円となり、前年度比1億2,500万円増。予算との対比では、予算未計上の建設仮勘定支出を除くと、3億2,500万円の支出減となった。なお、平成24年度予算は、経常経費を10%削減。当初要求額50億9,400万円を41億9,600万円に抑制したが、前年度予算比7億3,600万円増。ただし、情報通信機器・ソフト等設備に係る経費については、平成24年度予算執行時に改めて事業内容を見直す。なお、経常予算で実施する企画の費用対効果は判定できなかったため、平成25年度予算に向け予算編成方法を見直す。

## ③ 第1号基本金組入額の抑制策

組入額の根拠となる施設設備関係支出は12億5,200万円。前年度比4,500万円増。予算との対比では、株式会社武蔵エンタープライズの物品調達サポートを受け、購入価額の適正化に努めた結果、建設仮勘定支出を除くと、1億3,100万円の支出減となった。なお、平成24年度予算は、100周年記念事業と防災関連支出の増加により14億6,800万円となり、前年度予算比5億1,100万円増。なお、図書費予算は前年度から微減したもののほぼ同額を計上。

## (4) 第2号基本金組入額の抑制策

新規の組入れ計画を設定せず、既存計画に基づく組入れを実施。平成24年度予算も同様。

## (5) 教育研究経費・管理経費(消費収支)の抑制策

減価償却額を含めた総額は30億6,700万円。前年度比では約1億円増。なお、平成24年度予算は34億6,900万円。

## (6) 平成23年度予備費予算は、前年度予算を2,000万円削減した1億円を「経常予備費」とし、大学の重点事業経費として「重点事業予備費」を1億円追加計上した。消費収支上の予備費使用総額は1億3,200万円。なお、平成24年度予算は経常予備費のみ1億円を計上。

## 2 施設・設備の質の向上

### <方針>

- (1) 東京都地球温暖化対策CO<sub>2</sub>排出量8%削減(第1期平成22年度から平成26年度)への対応として、平成23年2月で重油ボイラー使用を停止。平成23年9月には2号館2教室と5号館の個人研究室の照明を高効率型へ変更した。
- (2) 施設・設備の利用状況の年度チェックは、平成24年度以降、検討・実施する。
- (3) ライフサイクルコスト計算(建物を企画・設計・建築し、その建物を維持管理して、最後に解体・廃棄するまでの、建物の全生涯に要する費用の総額の計算)による施設管理は、平成24年度以降、検討・実施する。
- (4) 赤城青山寮は設備の老朽化が進行。山上学校は、高等学校中学校にて代替地を検討中。
- (5) 設備管理のアウトソーシング化の更なる推進は、平成24年度以降、検討・実施する。

### <学園創立百周年記念事業>

百周年記念事業の一環として、以下の施設・設備の整備を進めた。

#### (1) 大学

##### ① 大学1号館新築工事

平成23年2月に着工。平成24年3月末現在で4階及び塔屋迄コンクリート躯体が終了(出

来高 48.5%)。平成 24 年 8 月に竣工の予定。

② 朝霞グラウンドの追加整備工事

東日本大震災後の事業計画見直しにより、平成 24 年度工事へ繰り越し。硬式野球部の室内練習場は、学内調整と市役所との事前協議に目途が立ち、建築場所を決定し、平成 24 年 11 月着工の目標で基本計画を開始。

③ 個人研究室等にかかる設備更新工事

大学 5 号館の個人研究室は、9 月に老朽化した空調・換気設備を更新。同時に研究室の照明を高効率型へ変更。教授研究棟のトイレ改修工事は、東日本大震災後の事業計画見直しにより、平成 24 年度工事へ繰り越し。

④ 大学新棟(新 1 号館建設後も不足する施設)の検討

新大学 1 号館に収容できなかった、ラーニングcommons、学生ラウンジ、相談室、大学の個人研究室等不足する機能を補う施設の検討は、平成 24 年度工事へ繰り越し。

⑤ その他の施設・設備の更新

大学 2 号館 2 階の教室照明交換と床の張替工事、1 階学生食堂厨房の冷暖房設備追加設置工事を夏期休暇中に実施。また、旧耐震基準で建てられている大学図書館の耐震診断を実施し、平成 24 年 3 月に問題がない旨の報告を受けた。

(2) 高等学校中学校

① 高中新棟(理科棟・東棟の建替)の基本設計の完了

練馬区の高さ制限 20m 条例の適用緩和のため、練馬区と事前協議を実施。壁面のセットバック、緑地の提供等、緩和条件が厳しいが、高等学校中学校校舎の建替えマスタープランについては引き続き検討。なお、既存棟については、時間も経過しているため、平成 24 年度に再度耐震工事が必要か判断する。

② 既存建物の整備

高等学校中学校体育館の 1 階剣道場整備は、東日本大震災後の事業計画見直しにより、空調設置は見送り、10 月に劣化した木床を更新。2 階アリーナは、4 月にカーテンの更新及び練習用バスケットゴール 1 組を交換した。

(3) 学園共通

① 災害時対応のための防災センター(仮称)の整備

現在の守衛所を仮眠所、郵便仕分けスペース、ATM コーナーとして残し、防災機能を強化した新守衛所(防災センター)を平成 24 年 4 月の着工を目標に設計。延面積 34 m<sup>2</sup>程度の平屋となる予定。

② 防災センター(仮称)等にネットワークを含むインフラ全体を見渡せる中央監視システムの設置

新守衛所(防災センター)に将来対応として、設備の中央監視装置、エレベーター監視盤及び防犯カメラモニター等のスペース並びに配線管路を確保する。

③ 非常電源確保の整備

新守衛所(防災センター)には、非常用発電機を装備する計画。

④ 学園新棟構想

高中新棟の構想に絡んで、地下 1 階、地上 8 階建の学園新棟建設を継続的に検討。練馬区の高さ制限 20m 条例の適用を受けるため、学校に対する適用例外の申請につき練馬区と事

前協議を継続したが、高層化複合施設としての建設は課題が多く、平成 24 年度に引き続き検討する。

⑤ 大講堂耐震改修補強工事、学園記念室の整備、石碑の設置

大講堂耐震改修工事は、4 月着工し、10 月完成。耐震工事に併せて外壁と内装をはじめ電気、空調、放送設備も一新。客席椅子は 1,081 席の劇場仕様の固定式とした。大講堂内の学園記念室は、事務室と展示室の全面改修と拡張を行い、展示内容も大幅に見直した。さらに、講堂外の入口左手正面に、根津嘉一郎理事長の第1回入学式式辞を刻んだ石碑を平成 24 年 3 月に建立し、4 月 28 日に除幕式を行う。

⑥ 学園の外周塀の更新整備、樹木及び外構整備

老朽化した環七万年塀の更新工事は、5 月に着工し 8 月に完了。平成 24 年 1 月に塀沿いに苗木の植樹(紅葉、白樺約 150 本)を行い、平成 24 年度には周回遊歩道を設置。千川通り塀の改修は、東京都から歩行者通路幅拡の要請もあり、官民境界の画定の測量をした上で、平成 24 年度にかけて検討。また、新守衛所整備に伴う新しい正門は、大学 3 号館と 8 号館との間の直線道路が軸線となるよう設計した。

#### IV 株式会社武蔵エンタープライズの育成

- 1 株式会社武蔵エンタープライズの売上高は、施設管理、施設貸出及び自販機は前年より増加。一方、東日本大震災後に工事計画を見直したことに伴い、工事営繕サポートと物品調達サポートが減少したため、前年比 96.7%の 2 億 5,579 万円となった。
- 2 「三学部横断型ゼミナール・プロジェクト」支援業務及び学園記念室業務の職員派遣受託、また、キャリアアップセミナー、高校生対象の英語セミナー、大学生・高校生対象のテンプル大学ジャパンキャンパス連携協力事業「イングリッシュ・サマースクール」、イブニングスクール及び公開講座等、学園の広範囲な行事・セミナーの受付・運営管理を受託した。
- 3 本学園への寄付金は、売上高の減少もあり、2,000 万円(前年度 3,000 万円)となった。

## <大 学>

### I 教育研究活動の展開

#### 1 特色ある学部教育の推進

##### 【全学】

- (1) FD(ファカルティ・ディベロップメント)の積極的展開を図り、7月と11月に研修会を、3月に学生を交えたFDフォーラムを開催した。また、大学院FDとして院生へのヒアリングを行った。
- (2) 五大学間(学習院・成蹊・成城・甲南・本学)の交流として従来からの取り組みを円滑に行った。テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)間では、イングリッシュ・サマースクールの実施、図書館相互利用の開始、単位互換協定の締結を行った。
- (3) 文部科学省の採択事業である「学部横断型課題解決プロジェクト」授業を、前学期・後学期ともに、2クラス開講から3クラス開講に拡大した。また、採択事業の最終年度にあたっての成果報告書を作成し、9月に教育GPシンポジウムを開催した。
- (4) 各学部の独自性を生かした初年次教育の拡充を図ると同時に、新入生が受講する総合科目を適切に開講し、平成24年度授業計画での対策も行った。

##### 【経済学部】

- (1) ゼミにおける「振り返りシート」の導入を、各学科2つの教養ゼミで実施し、成果と課題を検証した。
- (2) 初年次において、学生の実社会に対する関心を向上させるための施策、及び授業への出席意欲を向上させるための施策として、プレ専門ゼミにおいて、経営学科2ゼミ、金融学科2ゼミでの合同で企業・工場訪問を実施した。
- (3) 専門ゼミナール大会において、社会人審査委員を通したキャリア教育的視点を強化する必要があるものの、平成23年度は社会人審査員の選定、評価軸などにおいて従前の方式を踏襲するにとどまった。

##### 【人文学部】

- (1) 「国際センターや外国語教育センターの機能や制度を積極的に活用」「語学の運用能力を向上させるための新授業形態の工夫」「外国人短期留学生との国際交流を人文学部のカリキュラムの中に位置づけるための実証チームの組織化」は、新1号館に移設される外国語教育センター及び国際センターの機能と連携させた検討を行った。
- (2) 入学前課題について、従来の入学前教育の内容についての再検討を行い、新しい形態の教育方式を模索した。

##### 【社会学部】

- (1) 本学部専任教員によって執筆、編集、上梓された学習スキルズテキスト『ゼミで学ぶスタディスキル』を基礎ゼミの教材(無償配布)として用い、大学生としてのノート作成、資料探索、文書作成、発表方法などについての技法の習得とそれらの能力向上を図った。
- (2) 専門ゼミは全員専任教員が担当し(特別研究員を除く)、ゼミ活動支援については既存の援助制度が十全に運用され、論文集作成支援についても同様の助成制度が十全に運用された。これらを通じて、卒業論文・卒業制作発表会である「シャカリキ・フェスティバル」の実施・開催体制は一層の強化がなされた。

- (3) 優秀な卒業論文及び卒業制作、成績優秀者等について、武蔵大学社会学会誌『ソシオロジスト』別冊に氏名と題目を掲載し、表彰を行った。
- (4) 新カリキュラムのコース展開科目並びに基礎ゼミの学修内容に対応した学術図書かつテキストシリーズである武蔵大学社会学叢書『リブロ・ソシオロジカ』を 3 冊刊行した。このうち『パブリックコミュニケーションの世界』と『アイデンティティと社会意識』は、平成 24 年度から 2 年次以上の展開科目用のテキストとして活用予定である。
- (5) 2 年次必修の「社会調査実習」「メディア社会学実習」を軸として、実習科目群の専任率を高め、かつ、専任教員間の効率的ローテーションを実現させる具体案について検討を深め、各年次のゼミの活性化を図った。
- (6) 「社会調査士」資格取得のための支援体制の更なる整備を行うため、「メディア社会学実習」の社会調査士資格科目認定の複数クラス化ならびに助教の活用について可能性を検討した。

#### 【教務部】

- (1) 平成 23 年カリキュラムの運用開始に向け、成績評価の厳密化について、受講者 30 人以上の講義に関して、教員への成績評価依頼の際に、全学平均値を明記し、著しく基準から乖離しないように依頼した。
- (2) 1 年間で履修可能な単位数を、各学部とも原則として 48 単位に設定し、平成 23 年カリキュラム完成時を目処に検証を行うこととした。
- (3) 成績不振者の学修指導、退学警告、命令退学制度に GPA (Grade Point Average、成績平均値) の基準を組み込み、過去 2 年間連続して GPA が 1.0 未満かつ各年度に修得した単位数が 10 単位未満の者は成業の見込みのない者として退学を命じることとした。
- (4) 新カリキュラムにおいて実施される総合科目で、講義科目 49 科目中 42 科目 62 授業を開講した。また、実践科目については 46 科目中 35 科目 93 授業を開講し、一部の科目では授業数を増やして適切な実施を図った。
- (5) シラバスの執筆項目に「履修上の注意と事前学習」ならびに「授業の概要と到達目標」という項目を設け、担当教員に事前学習の内容や到達目標を明記するよう依頼した。
- (6) 平成 23 年カリキュラムの運用初年度において、EAS (East Asian Studies) 科目については 16 授業が開講され、日本語科目及び留学準備講座も適切に開講された。また、英語で行われる EAS 科目と日本語科目との間での開講授業数について、標準開講授業数内で、事情に応じて弾力的な運用が可能であることを確認した。なお、留学準備講座においては、高大連携事業として、武蔵高等学校生を科目等履修生として受け入れた。

#### 【図書館】

- (1) 専任職員で各学部担当者を決めて、リエゾンライブラリアン制度の基礎を作り、教員、大学院生、学生に対する教育研究支援サービスの強化を図る準備をした。
- (2) ゼミガイダンスの内容を充実させるため、教員に対するアンケートの内容、提出方法を変更して、より具体的に改善対策を立てられるように仕組みを工夫した。
- (3) 教育支援サービスとして、平成 22 年度から実施している各種の個人別ガイダンスの内容を見直した。また、個人向けガイダンスについて利用者の認知度を上げるためにスタンプラリーを実施した。
- (4) 平成 22 年度に公開した「資料の探し方ガイド」の紙媒体及び Web 版を、学内のみで公開を開

始した。

- (5) 「武蔵大学図書館ガイド」を作成し、学内者だけではなく、オープンキャンパスでも配布を行って、図書館利用の促進を図った。
- (6) チームを作り、他大学の収書方針も参考にしながら、本学の収書方針(案)を作成した。
- (7) ガイダンスの内容及び方法の改善を図ったが、自習ツールの検討には至らなかった。

## 2 本学の教育を受けるにふさわしい志願者・入学者の受け入れ

### 【全学】

- (1) 入試方式別入学者の成績、進路・就職情報の収集・整理を行うため、各部局で管理している学生に関わる様々なデータを統合し、統計的な集計、分析に基づいた包括的な検討を行った。

### 【経済学部】

- (1) AO 入試に代わる指定校制特別入試を実施し、ゼミでの活躍が期待できる学生を確保することが出来た。

### 【人文学部】

- (1) 日本・東アジア文化学科の外国人学生特別入試を着実に実行した。平成 24 年度入試は 12 名の出願があり、4 名を合格とした。
- (2) オープンキャンパス配布用に各学科独自の広報パンフレットを用意し、人文学部の魅力のアピールに努めた。また人文学部独自の AO 入試についても、学科ごとにその意図及び「求める学生像」をわかりやすく説明する工夫を重ねた。
- (3) 新たな入試方式であるセンター試験 7 科目入試の周知徹底を図り、本学にとっては新しい「国立志向」タイプの受験者層開拓を図った。

### 【社会学部】

- (1) より広汎な分野領域に渡る学力を蓄えた多科目学習者層を確保するために、国公立大学における入学者選抜において、最も標準的に利用されているセンター試験 7 科目入試を実施した。

### 【広報委員会】

- (1) 本学で成長したいと考えている受験生に向けて、Web でゼミの活動を伝える 4 種類の動画を配信し、ゼミ大会やオープンキャンパスなどのイベントの動画配信を実施した。また、ゼミのページを充実させ、スマートフォン向けの対応なども行った。
- (2) 新たな広報媒体の選定とターゲットを定めた広報展開により、新たなステークホルダーへの認知向上活動を開始した。
- (3) 「自立・対話・実践を重んじたゼミ教育によって成長できる大学」という本学の特徴を引き続き伝えるために、大学案内や屋外広告看板、交通広告など、あらゆる媒体におけるメッセージを統一し、全学的に統合された広報を展開した。

## 3 キャリア教育・キャリア支援の充実

### 【全学】

- (1) キャリア支援センターで、指導教授が学生の状況をより理解・把握するための取り組みを推進した。

- (2) 各学部・各学科における専門性に連結した進路計画策定の支援として、キャリア支援センターが、「武蔵しごと塾」を全 5 回シリーズで開催し、学部学科ごとの社会で活躍する卒業生を講師役に招いて学生たちにロールモデルを提示した。また、金融業界への過去 3 年間の就職率推移を分析した。加えて、11 月に大学同窓会に協力を依頼して、学内企業説明会を開催し、関係企業とのマッチングを図った。
- (3) キャリア関連科目の新たな設置や開講数の拡大を通して、教務部による効果の検証が行われた。

#### 【教務部】

- (1) キャリア関連科目として、1 年次にキャリアデザイン論 A ならびにキャリア対策科目を各 5 授業開講した。
- (2) キャリア対策科目の効果を測定するために、6 月と 12 月に、キャリア基礎能力テストを実施した。キャリア対策科目の受講者と未受講者の平均点の間に有意な差が見られたため、同科目の設置の意義は一定程度確認された。
- (3) 新カリキュラムで新たに設置した「キャリア形成認定科目」について、前期 3 名、後期 3 名の申請実績があった。

#### 【キャリア支援センター】

- (1) 企業との関係性の強化、及び学生の産業界への理解を深めるために、キャリア開発室を中心に、3 年生と 4 年生対象の学内企業説明会を開催し、また、就職実績会社を中心に企業訪問をして、採用活動予定や業界の状況等の情報収集を行った。
- (2) キャリア戦略推進室を中心に相談体制の効率化、充実化に向けて、体制を見直し、3 年生からの学部別担当体制の導入、面談時間帯の設定や予約受付制の導入、個別面談導入のためのミニガイダンスを行い、さらに、「キャリア相談における倫理と行動指針」を策定し関係者に周知した。
- (3) 厚生労働省の学生職業総合支援センター(ジョブパーク)から講師を招いて 4 年生セミナーを開催した。また、ハローワークと連携を開始し、学内企業説明会会場での相談ブース設置や内定セミナーの講師を依頼した。さらに、外部業者による外部窓口を継続利用するなどして、学生のキャリア支援の充実を図った。
- (4) 4 月の早い時期に卒業保留者対象ガイダンスを実施し、活動記録用紙提出の説明と各自の個人情報の確認、及びこれからの就職活動に向けての講演会を行った。
- (5) 新カリキュラムのキャリア対策科目の結果について検討し、1 年間の振り返りと成果、課題を話し合った。
- (6) 学生への連絡の徹底及び情報の提供の充実のため、大学のホームページを改編することにより、キャリア支援の掲示と、求人システム「求人検索 NAVI」への誘導を図り、ユーザビリティを高めた。また、学内向けトップページにニューストピックの掲示板を作成し、キャリア支援センター主催行事等の情報がタイムリーに告知できる仕組みを構築した。
- (7) 各学部のキャリア支援センター委員を介し、指導教授制度と連携した学生のキャリア支援を行うため、指導教授が学生の状況をより理解・把握できるように、4 年生の進路状況報告を行って情報共有を図った。
- (8) 学生に卒業後の進路についての認識を明確に持たせるため、自己分析エントリーシート、企業研究、筆記対策、少人数ワークショップ、U ターン支援等の効果的な支援施策を実施し、キ

キャリア支援センターの活動・内容を可視化した。

- (9) キャリア支援関係のデータ(就職活動特性、相談頻度、模擬試験結果、内定時期、内定先、学生アンケート等)について、分析内容の検討を開始した。
- (10) 卒業後の就職、転職などのキャリア相談に応じるため、外部の相談窓口や求人情報システムを利用できる体制を整え、卒業生に対する支援の仕組みを設定した。
- (11) 平成 21 年度から始まった外国人留学生特別入試により入学した留学生が 3 年次になることを受けて、外国人留学生向けの就職ガイダンスを実施し、さらに、外部で開催している就職支援ガイダンスを個別に紹介した。
- (12) データベースの充実や就職活動体験記冊子の作成、SPI2 模擬試験の実施など、平成 21 年度の文部科学省の採択事業である「大学教育・学生支援事業」(学生支援プログラム)で整備・実施した事業の継続と定着を図った。
- (13) 単位制インターンシップ、公募制インターンシップを行い、キャリア支援との有機的な連携を強化した。
- (14) 武蔵キャリアアップセミナーの講座を充実させることで、学年を問わずに資格取得やスキルアップを目指す学生に、有効な機会を提供した。また、業界研究セミナーや少人数制ワークショップを開催し、産業界について学生の理解促進を図った。

#### 【図書館】

- (1) 学生のキャリア支援の一助として、キャリア支援センターと連携し、非上場企業データベースを導入し、学生がより多くの情報を入手できる体制を作った。
- (2) キャリア支援センターと連携して、キャリアコーナーに置く資料の選書を行い、学内企業説明会等で就職支援講座等の広報を依頼した。これにより、ガイダンス受講者が増加した。

### 4 グローバル化した社会で活躍できる人材の育成強化

#### 【外国語教育センター】

- (1) 新カリキュラムの説明が主となる外国語学習案内パンフレットを作成し、新入生及び在學生に配布した。
- (2) 新 1 号館における Musashi Communication Village (MCV) 設立の準備として、他大学の類似施設の視察、設置する資料、機器・備品類の検討、外国語学習に関する多様なサービス提供の検討などを行った。
- (3) 多様なニーズに即した外国語授業を展開するため、外国語科目全般の小規模化を実現し、新カリキュラムの選択外国語では、多様な外国語科目の授業を実施した。
- (4) 外国語の学習に関する相談窓口として対応してきた「外国語ワークショップ」について、英語学習の相談への対応を「英語学習カウンセリング」として強化を図るとともに、必要と判断される学生にカウンセリングを受ける機会を与えた。
- (5) TOEIC Bridge® IP 学内試験は、東日本大震災の影響で実施できなかったため、入試及び高校での英語成績を元に到達度別英語クラスを編成した。TOEIC® IP 学内試験については計画通り実施し、結果の分析を教授会及び当センター事業報告書にて報告した。
- (6) TOEIC®対策のために、携帯電話向けサイト『単語パワーネット』の内容を Musashi University Vocabulary Builder for English Learners (平成 22 年発行)に合わせて全面改訂し、サービスの一層の充実を図った。



- (7) 平成 22 年度に引き続いて、英語 e-learning を正規授業に一部導入し、学習時間の拡大を通じて英語力向上を目指した。
- (8) 専門的な知識と豊富な経験を持つアドバイザーを配置した「英語学習カウンセリング」を実施し、開設時間枠の 8 割以上の利用率を達成した。
- (9) 教務システム(3S)で TOEIC スコアを閲覧できるようにして、指導学生情報を付加することにより、教育効果を高めた。

#### 【国際センター】

- (1) 派遣留学生の危機管理体制の再構築を図るため、ガイダンスの実施、海外安全ガイドブックの作成、留学生危機管理サービス OSSMA の運用、海外旅行傷害保険加入の徹底などを行った。
- (2) 国際センターホームページのコンテンツ及び基礎データを更新した。
- (3) 国外フィールドトリップ制度の利用促進に向けて学内広報を行ったが、平成 23 年度の応募はなかった。学生海外研修については、平成 24 年度に制度の見直しを行い、新たな方向性を定めることとなった。
- (4) 三理想に基づくブランド・イメージの確立と国際交流の展開を目指し、Independent Student の受入れに関連して、英語版のホームページの更新検討に入った。

### 5 時代の要請に対応した大学院教育の見直しと展開

#### 【全学】

- (1) 大学院生の学習・研究環境の整備を進めるために「武蔵大学大学院生研究費」創設の調整を行って、平成 24 年度の予算措置を実現した。
- (2) 成績優秀な学生たちの大学院進学を促進するため、平成 22 年度に引き続き「大学院進学説明会」を開催した。

#### 【経済学研究科】

- (1) 博士後期課程における定員充足率の向上を図るため、社会人からの入学者及び学内からの進学者を増大させるよう努力したが、平成 24 年度は社会人からの入学者を確保することはできなかった。

#### 【人文科学研究科】

- (1) 海外の協定校と大学院レベルでのダブルディグリー制度の導入可能性について継続的に検討を行った。

### 6 研究活動の活性化と充実

#### 【全学】

- (1) 競争的外部資金獲得の検討を行い、科研費申請と採択率向上の体制整備として、外部専門家の導入を試みた。
- (2) 研究プロジェクトやシンポジウム等の推進を通じた海外研究者との交流については、経済学部及び総合研究所で計画の予定であったが、東日本大震災の影響により実現できなかった。
- (3) 研究成果の Web 等での公開について、機関リポジトリによる論文公開の準備を進めた。

#### 【経済学部】

- (1) 国際会計基準をテーマとした講演会の開催については、東日本大震災の影響により、海外研

研究者の招聘が困難になったため、実現できなかった。

【総合研究所】

- (1) 本学の学術刊行物の公開性を高めるため、機関リポジトリの導入準備を促進した。
- (2) 学部を超えた学内共同研究活動の活性化のため、検討課題を整理した。

【図書館】

- (1) 所蔵資料保存のための環境整備を行う計画であったが、東日本大震災対策の影響により実施されなかった。

7 社会に開かれた大学としての取組みの強化

【全学】

- (1) 業種別の同窓会組織による学生へのキャリア支援の取組を行った。また、実業界で活躍している、若手を含む卒業生による学生へのキャリア支援の取組(「武蔵しごと塾」)も実施した。さらに、4年生に対する就職支援を、同窓会の協力を得て行った。
- (2) 地域社会への貢献及び官学連携の推進を図るため、学芸員課程の学生や本学教員が連携協力して、種々の事業を練馬区と協働した。また、練馬区文化芸術振興連絡協議会の下に、日本大学芸術学部、武蔵野音楽大学との三大学分科会が組織され、三大学連携事業を検討する体制が構築された。
- (3) 公開講座及びイブニングスクールは、外部委託による安定的な運営体制の構築を並行させて、滞りなく実施した。受講者アンケートの満足度は70から80%であった。

【社会学部】

- (1) 公共広告制作、ケーブルテレビ番組の制作等を主な内容とする「社会学部社会実践プロジェクト」については、一部教員が実習科目と同等の労力を注いで、人文学部、経済学部の学生も含めた全学的な学生指導を推進した結果、関係機関からの受賞や、上映の機会を提供されるなど、社会的に高い評価を実現させた。

【教務部】【国際センター】

- (1) 平成23年度は武蔵高等学校生徒の留学準備講座受講が盛況(16名)であったが、本学生の受講者数とのバランスを考えて、平成24年度に向けて定員(5名)調整の協議を行った。

【図書館】

- (1) 四大学との図書館相互利用について、継続の確認を行った。また、テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)との図書館相互利用協定を締結し、平成23年10月1日より制度を開始した。
- (2) 広報室と連携して一部のコンテンツを業務委託し、大学図書館ホームページの内容充実を図った。
- (3) 図書館公開の一環として、コレクションであるラファエル前派に関する講演会を開催し、本学の蔵書やその特色を地域住民に広めた。
- (4) 練馬区との協定に基づく本学図書館の練馬区民等利用について、本学園関係者の図書館利用に支障を生じてきたため、平成23年7月より閲覧席の利用制限を設けた。また、平成24年度の利用登録に向けて、所蔵図書の利用を目的とするように利用条件の再検討を行った。

【総合研究所】

- (1) 「武蔵コミュニティビジネス研究会」は、練馬区からの委託業務として「コミュニティビジネス講座」を6回に渡って実施し、参加者が事業計画書を書き上げることができるような内容を実施

した。また、研究会発足後の研究成果を取りまとめつつある。「武蔵メディアと社会研究会」は放送番組評価等の調査活動を行った。

## 8 学生生活等への支援強化

### 【学生支援センター】

- (1) 大学保健室・学生相談室の機能拡充及び他部局との連携強化を図るため、嘱託カウンセラーを配置し、非常勤も含めたカウンセラーによる個別カウンセリング・コンサルテーション業務の拡大、学生相談室の広報活動の拡大、学生相談室報告書作成、学生相談室主催の教職員向けオートムセミナー開催、啓発活動の継続等を行った。
- (2) 本学独自貸与型奨学金から提携ローンへの移行及び同ローン利子援助奨学金、新入生特別奨学金については順調に利用が伸びている。地方学生奨励奨学金については、追加募集を行ったことで情報周知の改善を図り、奨学生選考では同窓会との連携強化を図った。
- (3) 人権に関する研修会の実施、パンフレットの作成配布により、学生及び教職員に対するパワーハラスメント、アルコールハラスメント、セクシャルハラスメント等の人権侵害防止対策を引き続き実施した。
- (4) 2号館・10号館ディスプレイを情報発信ツールとして有効活用し、課外活動に加え、四大学運動競技大会等の様々な学生イベントへの学生参加率向上を図ったが、結果は例年並みであった。
- (5) 居室借上げ式学生寮(東長崎寮)は、途中退寮を含め、半数近くが空室となってしまったため、平成24年度は部屋数を増やさず現状維持で継続することとした。
- (6) 禁止薬物対策として、従来の学内掲示による注意喚起に加え、入学生に対する学生支援センターガイダンス時にビデオ研修等を行い、禁止薬物に対する認識の徹底を図った。
- (7) 検査の質の向上・迅速な結果報告のために、定期健康診断委託業者の見直しを図った。また、心疾患等の異常の早期発見・経過観察のために、血圧測定を全学年に実施した。さらに、4月の健診未受検者のために、6月にも学内で受診できる機会を作った。
- (8) 婦人科医相談日を年5回(平成22年度は年4回)実施し、年間32名の受診があった。
- (9) 定期健康診断時に、休学者や長期欠席者・体調不良者、履修不良者等を中心に常勤保健師が面談を行った。また、健康診断未検者等に対して、文書による様子伺いの連絡を行った。さらに、定期健康診断受診者4,300名に体調の変化や困りごとの相談先についてのチラシ配布及び東日本大震災に関するアンケートを行い、困り度が高い学生について状況確認を行った。

### 【図書館】

- (1) 学生ボランティアによる書架の整備や企画展示、学生によるブックハンティング(2回)を開催し、学生が図書館運営に参加する機会を設け、図書館に関する理解を促した。

## 9 学部・学科等の再編・増設の継続的検討

### 【全学】

- (1) 現代社会のニーズに対応すべく、学部・学科等の再編・増設の検討を行う平成24年度以降のスケジュールを確定した。

## Ⅱ 教育・研究活動を支える制度・環境等の整備

### 1 建物・教育・自習スペース等の充実

#### 【全学】

- (1) 平成 24 年夏に竣工予定の新 1 号館に開設される国際センター、及び MCV を含む外国語教育センターの施設の在り方を、その運営方法・運営体制も含めて検討し、結論を得た。
- (2) 新 1 号館に設置される教室の仕様と照合しながら、既存校舎の教育設備拡充について、教務部を中心に検討を行った。

#### 【教務部】

- (1) 新 1 号館建設期間中に、大教室の不足が予想されたため、8 号館 5 階の教室を改装し、プロジェクタスクリーン 3 台、ラインアレイ型スピーカーを導入した教室を整備した。また、7 号館ゼミ教室の AV 設備を刷新して効果的な授業運営の環境を整えた。
- (2) 新 1 号館に出欠管理用の学生証読み取り装置の導入を検討した。
- (3) 障がいのある学生の就学支援のため、設備ならびに修学上の問題点を洗い出し環境整備を進める組織として、教務部長のもとに当該学部の教務委員会、指導教授、教務課を中心とする職員等の参加による DSS (Disable Students Support) を組織した。この DSS を中心に、当該学生の要望を逐次検討し、建物入り口ドア、段差等の設備面の改善を行うとともに、授業時のノート・テーカー、試験時間の延長等を実施した。

#### 【キャリア支援センター】

- (1) キャリア支援センター資料室内の資料の配置を工夫し、狭い室内でも学生が利用しやすく、相談に向かいやすい動線を確保した。また、面談スペースは学部担当席の配置を固め、学部担当制を利用しやすい机配置にした。

#### 【図書館】

- (1) 多様な教育形態に応えられる設備を設置するため、平成 22 年度図書館委員会で検討された本館改修計画及び IT 環境整備について再検討を行い、平成 24 年度の予算申請手続きを行った。
- (2) 書庫の狭隘化対策の一環として、紀要、図書それぞれにチームを編成し、平成 22 年度に決定された資料の廃棄基準に基づき、廃棄、除籍作業を計画的に進めた。
- (3) IT 環境の早急な整備のため、本館の改修計画とは切り離して平成 24 年度予算申請を行った。

### 2 制度・組織・組織運営の充実

#### 【全学】

- (1) 学生データの集計、分析に基づく大学運営の検討のために、IR (Institutional Research) の担当部局が学長直下に設置され、IR 実施の構築に向けた情報収集と検討を行った。
- (2) 「武蔵大学における FD (ファカルティ・ディベロップメント) 活動の基本方針と課題」に基づき、FD 組織体制の検討・整備を進めた。また、FD 調査員の業務委託を行って、FD 活動の先進大学等を調査・視察し、調査報告書が提出された。
- (3) 教育効果評価委員が、①入試、学部教育、就職の相互連関、②指定校制推薦入学者の成長度合い、③より適切な人材を確保するための入試に関する高校別の長期的動向、の3点に

ついて統計的 IR 分析を行った。

- (4) (財)大学基準協会による認証評価の適合期限が平成 27 年 3 月迄であることから、認証評価申請を当初の計画から 1 年度延期して平成 26 年度に提出することにした。また、認証評価の内部質保証と連携するように、年度の事業計画書及び事業報告書に PDCA サイクルを組み込む様式に改めた。
- (5) Web アンケート評価検討部会の検討に基づいて、授業評価アンケートは OCR 方式を継続することを確認した。また、全学版の FD(ファカルティ・ディベロップメント)の活動報告書を作成した。さらに、アンケート結果を授業にフィードバックするために、学生からの施設関連の改善要望をまとめ、提言を行った。

#### 【経済学部】

- (1) 「振り返りシート」の導入に伴い、学生への動機付けに関する教員研修として、社会人基礎力の涵養を目的とする 3 学部横断ゼミ(学部横断『横のつながり』育成プロジェクト)を推進した経済学部教員と、同ゼミの外部協力者による社会人基礎力に関するレクチャーを行った。

#### 【教務部】

- (1) 前期は東日本大震災の影響で授業開始日を繰り下げるなど、大幅な学年暦の変更を行った。また、1 号館の建て替えによる教室不足の影響もあり、ガイダンス期間、試験期間の短縮が難しい中、実質的な授業回数確保の方法を検討し適切な運用を行った。
- (2) TOEIC®IP 学内試験スコアについて、教務システムにデータを入力し、指導学生情報を充実させた。また、課外活動や奨学金について、どのような形で教務システムに組み込むかの検討を開始した。
- (3) 1 号館の建て替えに伴う教室不足に備えて、教室規模に応じて履修制限を実施した。

#### 【情報・メディア教育センター】

- (1) 老朽化した学内基幹ネットワークのリプレイス工事を行い、同時に無線 LAN による全学的なネットワークシステムの再整備を行った。また、全学的認証システム導入の検討及び IC カードによる認証環境についての検討を行った。

#### 【キャリア支援センター】

- (1) 相談担当者が定期的に外部の研修に参加することにより、相談業務の知識アップやスキルアップを図った。
- (2) 学生支援強化のため、面談担当要員の採用条件を、キャリアカウンセラーの有資格者とした。
- (3) 内部委員と外部委員から構成される「キャリア開発研究会」の発足について検討を行い、実施を見送ることとした。

#### 【外国語教育センター】

- (1) 外国語学習奨励のため「外国語学習褒賞・勸奨制度」を導入し、173 名の申請者があった。
- (2) 外国語教育センターと国際センター事務長の兼務が解消され、個別の事務長が就任することとなった。また、外国語教育センター、国際センター、情報・メディア教育センターの各事務室は、教務部に属することとなり、事務の組織化がさらに推進されることとなった。

#### 【国際センター】

- (1) 研究・教育両面における国際交流の充実と危機管理体制の強化を図るために、国際センターに業務委託化を導入し、業務の合理化と平準化への構築を行なった。また、国際交流委員会において危機管理体制整備の検討を行ない、学園共通の課題として扱われ、体制の強化が

図られた。

- (2) 「武蔵大学履修証明制度に関する規程」に基づく「履修証明制度」(平成 20 年度制定)の実効性を確保するために「EAS(東アジア研究)Independent Student 履修プログラム実施要項」を作成した。また、Independent Student の窓口対応ができる国際経験豊富な人材を配置した。
- (3) Independent Student を、EAS プログラムに受入れる体制を確立するため、実施要綱の学内承認手続き、受け入れ斡旋業者との締結書作成及びリーガルチェックを行った。

#### 【図書館】

- (1) 図書館システムリプレースの初年度にあたるので、システムの安定稼働に努めるとともに、マニュアルの充実を図った。
- (2) 閲覧業務の業務委託範囲の拡大、及び受入整理業務の委託化に向けて、業務の切り分けを行った。
- (3) 関係規程について不備があった箇所の改正を行った。

#### 【総合研究所】

- (1) 科研費業務のうち申請業務については、外部委託業者と連携して支援し、科研費申請件数の増加につながった。(平成 22 年度の 28 件から 34 件へ増加)

### 3 教育・研究充実のための教員体制の見直し

#### 【全学】

- (1) 平成 23 年度は、第 1 号客員教授として 4 名、第 2 号客員教授として 1 名を任用した。また教員免許状更新講習や公開講座において客員教授の協力を仰ぐことができた。

#### 【外国語教育センター】

- (1) 外国語教育センターに所属して、大学の英語教育に携わる英語専属講師の採用選考を行った。

### 4 健全な財政基盤を維持できる大学運営

#### 【全学】

- (1) より健全な財政基盤を構築するために、第 2 次中期計画のうち必要な物件費・人件費の大きな項目(A項目)を選定し、それについて予算計画を定めた。これを踏まえて平成 24 年度予算を決定した。

## ＜高等学校中学校＞

### I 教育理念

#### 1 「自ら調べ自ら考える」教育の強化

長期的な展望に立ち、どのような教育をすべきか考えている。中等教育として十分な責任をはたしているかを検証しながら「本物教育」、「自調自考」を実践した。

#### 2 国際的視野を身につける教育

##### (1) イングリッシュ・サマースクール

テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)の外国人講師による英語での大学授業体験(8月1日から8月5日)。高校生5名が参加した。

#### 3 進路決定の推進

組主任との面談、卒業生によるキャリアガイダンスを通し、生徒がどんな将来像を描いていけるかアドバイスをを行った。

### II 教育の基本目標

中学入試で好奇心のある、質の高い生徒を選ぶことができた。6年をかけて、この生徒達を本物の武蔵生に育てていく。

#### 1 学力の向上

##### (1) 中学入試

平成24年2月1日実施。525名が応募し、176名が入学した。詳細についてはデータ編参照。

##### (2) 授業内容の充実

高校3年生の特別選択、中学2年生の数学特別演習も軌道に乗り、成果が見られている。英語科では昨年度から GTEC 試験(英語コミュニケーション能力を測定するオンラインテスト)を導入し、今後の指導に役立てている。

##### (3) 大学入試

今年度、十分な成果が上げられなかった。入りたい大学に進学させるために生徒指導を充実させ、生徒の希望がかなえられるように努力する。大学進学者についてはデータ編参照。

#### 2 体験を通して豊かな人間性を育てる

##### (1) 山林遠足(中学1年生)

学校山林への遠足を5月14日に行った。

### Ⅲ 教育内容を達成するための方策

#### 1 授業内容の見直し

学科主任会議、教師会、将来構想委員会での議論を通し、カリキュラムをさらによいものにするための検討を行った。授業において、「学び」の大切さを教えながら、大学進学、将来の仕事も視野に入れた授業を行ってきた。今後も大学受験だけに囚われない「学問」を伝授する。

#### 2 教員相互の研鑽

学科主任会議の中で、各教科のカリキュラムを検討し、全体のカリキュラムを考えてきた。指導要領の改訂にも対応できるように、またさらによりカリキュラム実現のために、教科間での話し合いも行った。

- (1) 手島良教諭(英語科)が1年間の研修を修了しイギリスから帰国した。研修先は University College London。研修テーマは「日本語を母語とする学習者にとっての発音上の指導項目を吟味し、易から難へと向かう段階的な指導順序一覧(シラバス)を考案すること」。
- (2) 原間裕教諭(体育科)が世界マスターズ陸上競技選手権(7月6日から17日、カリフォルニア州サクラメントで開催)三段跳び(60歳の部)で優勝、金メダルを獲得した。

#### 3 非常勤講師と専任教員の配置の点検

どの学年を教えるか、カリキュラム全体を検討した。

#### 4 分割授業の維持

現在の分割授業は以下のとおり。

- ・中学1年生 英語 5時間、理科 2時間、美術 1時間
- ・中学2年生 英語 4時間、理科 2時間
- ・中学3年生 英語 4時間(コンピュータ利用授業を含む)、理科 2時間、数学 3時間、社会 2時間
- ・高校1年生 英語 4時間
- ・高校2年生 英語 2時間、国語 4時間、数学 2時間(他に文系、理系選択4時間)
- ・高校3年生 殆どの科目が選択授業なので、少人数授業が多い。

どの学年で分割授業を行うか、今後も検討を続ける。

#### 5 家庭科の充実

講義形式の授業、被服、調理実習を行った。現代社会の中で自立した大人になるために、家庭科は今後も充実させていく。設備としてはまだまだ不十分で、今後の建築計画でも施設を検討していく。

#### 6 総合講座の充実

毎年、教師の専門外の余技を生かして高校1年生を対象に行っている。今年度は35講座が開講された。専任教諭が53名なので開講率は高い。放課後、日曜、祝日、夏休み等長期休暇を使って行う。主な講座は以下のとおり。



- (1) 八王子水田稲作実習、株式入門、国境の島「対馬」を体験する、自然を観察する(電子顕微鏡を使って)、日本語を教える、やぎの研究、幼稚園で学ぶ、演劇体験、食文化の研究、御所ことばと京文化、現代中国語で読む漢文、ザ・瞑想、法と人権、緊急時対策講習。
- (2) やぎ小屋が10月10日に完成、メスのやぎ(シバヤギ、平成23年4月29日生まれ)を10月16日から飼い始めた。命の大切さを生徒とともに考えようという趣旨で飼っている。いずれ出産も体験することになる。受講生徒達は9月初め、岡山県ルーラル農場で実習を行い、乳搾りを含めたヤギの世話を完璧にこなせるようになった。受講生以外にも世話係を募集し、審査に合格した生徒は受講生と一緒に世話をする予定。1年間一日も休みなく世話を続けるので、担当教師も生徒も相当な覚悟で臨んでいる。
- (3) 「緊急時対策講習」の生徒と担当教員は夏休みに宮城県岩沼市を訪ねた。現地ではカンファ水(殺菌水)の噴霧による除菌、消臭作業を手伝った。

## 7 山上学校、海浜学校の実施

総合学習として、また「本物教育」実践の場として大切な行事であると位置づけている。

- (1) 山上学校(中学1年生)  
7月11日から14日が前期、15日から18日が中期、19日から22日が後期と、学年を3グループに分けて実施した。初日は前橋駅に集合し、荒山登山を行い、寮に入るという計画で毎年行っている。期によっては天候に恵まれず、雨の中の山登りとなったが、大きな事故もなく、有意義な行事であった。
- (2) 海浜学校(中学2年生)  
3月11日の東日本大震災の影響で、津波が来たときのことを考え、苦渋の決断であったが、今年度は中止した。代替案としてボランティア活動、特別授業での水泳訓練、科学技術館見学、飯盒炊さん、構成的エンカウンターのワークショップを行った。それぞれ有意義な活動であったが、やはり海浜学校の充実度には及ばない。来年度は山上・海浜学校どちらも実施する予定である。

## 8 校外・課外学習、学校行事の充実

通常の授業とは違った活動を通して生徒を育てる。

- (1) 天文実習(中学3年生)  
11月19日から20日、八ヶ岳少年自然の家にて行った。生憎の悪天候であったが、夜中に雲が切れ、素晴らしい星空を仰ぎ見ながら観測ができた。
- (2) 地学巡検(中学1年生)  
2学期期末試験後の日程を利用し、12月13日に神奈川県立「生命の星地球博物館」見学・実習、箱根火山の見学というコースで毎年行っている。地学の教員が中心となり計画・立案、他の理科教員もサポートし、一般教員も参加して行っている。外部の優秀な専門スタッフの協力もあり、生徒にとって、「本物」に触れる良い機会となった。
- (3) スキー教室(有志参加)  
冬は12月19日から23日、春は3月7日から11日に長野県志賀高原熊ノ湯、横手山スキー場で実施した。体育科を中心とした一般教員、外部講師の指導の下、初心者から上級者まで滑りを堪能した。参加者は中学1年生から高1年生まで、約150名が参加している。指導者

以外の一般教員は生徒と一緒に講習を受けながら滑っている。教師と生徒が共に学ぶ有意義な活動となっている。

(4) 歌舞伎教室

特別授業期間中の7月8日、中学3年生が国立劇場での鑑賞教室に参加した。

9 第二外国語、国外研修制度の充実

中学3年生からの第二外国語の学習、その成果の一つとしての国外研修を行っている。テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)との連携も、少しずつ実を結んでいる。

(1) 本校からの派遣生は以下のとおり。

ドイツ語圏 ベルリン 2名、ミュンヘン 1名、ウィーン 1名

フランス リヨン 1名、ラ・ロシェル 2名

中国 北京 4名

韓国 ソウル 4名

(2) 各国からの留学生は以下のとおり。

ドイツ、オーストリアは昨年夏に来校。韓国からは平成24年1月8日から2月5日に滞在し、4名(男子1名、女子3名)が来校、本校の生徒と一緒に授業、課外活動を行った。中国からも4名(男子1名、女子3名)来校、平成24年1月23日から2月19日に滞在し、同様の活動を行った。

(3) モールヴァン校(Malvern College)との提携

平成22年秋、イギリスの国の事情、イートン側の事情から派遣が中止となり、イートンに代わるイギリス・パブリックスクールとの提携を模索していたが、昨年9月、学内理事の尽力によりモールヴァン校との提携が具体化した。モールヴァン校は1865年に創立された男女共学のパブリックスクールで、卒業生には英首相2名、ノーベル賞受賞者2名、オリンピック金メダリストも輩出している。平成24年1月4日から8日に校長、英語教諭が現地に赴き、交渉した結果、平成24年6月に2週間の予定でそれぞれ1名の研修生派遣を行うことで合意した。今後については、その成果を踏まえ検討していく。

(4) 赤城国際交流合宿

毎年ドイツ語、フランス語選択者とドイツ、オーストリア、フランスからの研修生を交えた交流合宿を行っているが、今年度は東日本大震災の影響により中止となった。平成24年度は実施予定。

(5) 学校訪問

11月17日、中国からの教育使節団が来校(21世紀東アジア青少年大交流計画、第16回中国教育関係者代表団)。日本滞在中に、各種教育機関を訪問・視察し、日本の教育について理解し、日本の教育関係者と交流を図るほか、政治、歴史、経済、文化、科学技術等に関する参観を通じて、総合的な対日理解を深めることを目的とする。本校には30名ほどの使節団(中国各地の小・中・高等学校の教員並びに教育関係者。中日友好協会の職員)が来校し、施設見学、本校の教育について校長、教頭、各科教員が説明を行った。

10 課外活動の充実

大半の生徒が部活動、生徒会活動に関わっている。運動部は対外試合、文化部は記念祭での

研究発表、地域活動を通しての活動を行ってきた。

- (1) 将棋アマ名人戦全国大会出場。地区予選を突破し埼玉県代表となり全国大会への出場を決めた。残念ながら全国大会では残念ながら成果を残せなかった(高校2年生)。
- (2) 第28回中高生ソフトウェア・アイデア・コンテスト入賞し、主催者の賞である「岩崎学園賞」を受賞した(高校2年生)。
- (3) 第55回日本学生科学賞東京大会で「最優秀賞」受賞。テーマは「二枚貝の殻構造と系統の関係」(高校2年生)。
- (4) 第6回「科学の芽賞奨励賞」受賞。テーマは「津波による建物の倒壊について」(中学2年生)。
- (5) 第6回「科学の芽賞」受賞。テーマは「ヘイケボタルの成虫を長期飼育することは可能か」(中学1年生)。
- (6) 中学2年生のグループ活動  
総合的な学習の時間として、病院での職業体験、学校山林での作業手伝い等の様々なボランティア活動を行った。
- (7) 「創造性の育成塾」参加  
有馬学園長を塾長とする「創造性の育成塾」は、“日本の未来を開き、世界に貢献出来る創造性豊かな中学生の育成”を目的として、平成18年7月に設立された。毎年夏、全国から選抜された理科好きの中学2年生40人から50人が、富士の裾野に集結し、ノーベル賞受賞の先生方や一流の学者、優秀校の先生たちによる講義が行われている。今回も2名の中学2年生が審査に合格し、8月3日から11日、河口湖人材開発センター富士研修所で行われた研修に参加した。毎年、中学2年生が参加しており、大きな刺激を受けて帰ってきている。
- (8) 分子生物学実験  
東京医科歯科大学医歯学研究支援センターで行われた。7月14日から16日に12名が参加し、貴重な体験をしてきた。
- (9) 11月4日「京都大学高校生フォーラム in TOKYO～山中伸弥教授と語ろう～」に参加。本来は都立校が対象だが、京大への合格率が高いということで本校にも声がかかり、生徒11名、教員2名が参加した。山中教授の研究の面白さと巧みなトークに生徒は感激。京都大学志望者が増えそうだ。

## 11 生徒主体の行事

生徒が企画・立案し、教員がバックアップする形で行う。

- (1) 記念祭  
4月末に行われる予定だったが一度は中止を決定した。その後、生徒との話し合いで6月11日から12日の2日間で行われた。前日の10日には地震対策の防災訓練も教師、生徒が参加し行われ、万全の対策を敷いて実施した。2日間合計で6,872名の来場者があり、生徒の研究発表や催し物を熱心に見学していた。
- (2) 水島昇氏(59期)講演  
記念祭中の講演として6月12日に行われた。水島氏は現在東京医科歯科大学教授で、オートファジーの研究者として世界からも注目を集めている。
- (3) 國中均氏講演

本来であれば記念祭での招待講演だったが、記念祭が延期となったため、単独で4月29日に行われた。國中氏(53期)は宇宙探査機「はやぶさ」の中核メンバーで、庄司義和氏(54期)、佐藤毅彦氏(55期)とともにJAXA関係の部署に在籍している。在校中はこの3名が太陽観測部に所属し、共に研究に励んでいた。講演は大盛況で在校生、その保護者をはじめ550名程が熱心に講演を聴いていた。

(4) 体育祭

9月29日から30日の両日、天候にも恵まれ生徒と共に教職員も気持ちの良い汗を流した。毎年、対教師サッカー、対抗リレーは人気種目である。残念ながらリレーでは負傷者が教員から2名出た。

(5) 強歩大会

平成24年2月12日、大宮第三公園を出発点とし、越谷梅林公園をゴールとする約20Kmのコースで行った。天候にも恵まれ、教員も生徒も気持ちのよい汗を流した。韓国、中国からの研修生も参加し、完歩した。

12 Web ページからの発信、保護者への連絡体制

Web ページ等を通じて正確な情報を発信してきた。シンポジウム、講演会等で発信する機会もあった。また、行事終了時にも発信している。なお、今回の震災により、学校行事の変更等の連絡をWeb だけではなく、NTTデータが提供するフェアキャスト(子ども安全連絡網)を利用することにした。

13 在校生保護者に学校の活動を伝える

「大櫓」での連絡、Web ページからの情報提供、保護者会での校長、組主任の話を通じて活動を伝えてきた。

#### IV 教育の実施体制に関する方策

1 生徒の生活に関する相談体制及び保健室の充実

長年、校医として生徒の精神的な問題での相談等でお世話になった児童精神科医中根晃先生が23年度末で退職。養護教諭でも三森寧子教諭が退職し、24年度から新たな児童精神科医、養護教諭を迎える予定である。カウンセラーによる生徒、教員指導、保護者対象のワークショップは、大変有益である。

2 進路についての相談体制の充実

高校3年生組主任による個別相談、進路情報部からの情報提供を行った。大学進学だけでなく、よい大人になるための手助けを行っている。

3 教育内容を充分理解する保護者生徒の獲得

学校説明会、Web ページ、雑誌等の取材記事等で教育方針を伝えている。本校の方針を理解し入学を考えている生徒・保護者は多い。

#### 4 学校パンフレット、学校説明会の工夫

学校案内パンフレットは学校説明会、私立学校展での配布の他、事務室窓口でも配布した。

##### (1) 学校説明会

春は大講堂が改修中のため、5月28日と29日の2回に分けて大学中講堂で行った。10月22日には新装された大講堂で行ない、1,500名の来場者があった。全体説明の後に各学科の個別相談も行い大変好評であった。

##### (2) 東京都私立学校展(学校説明会)

8月20日から21日、有楽町国際フォーラムにおいて行われた。東京都の私立中高がすべて参加する恒例の行事だが、年々来場者も増え、今回も2日間で6万を超える来場者があった。本校は、校長、教頭はじめ、多くの教員が個別相談を行った。

#### 5 塾、保護者への広報活動

1年を通して塾、雑誌、新聞社からの取材申し込みは多い。本校の特徴を熟知した取材も増えてきている。塾関係者の武蔵ファンによる取材は大変ありがたい。主な取材は以下のとおり。

##### (1) 座談会出席

麻布、開成、筑駒、武蔵の校長が出席。テーマは「中等教育に求められるもの」。「中学受験ガイド」(読売新聞社)に掲載。

##### (2) Education DIAMOND(ダイヤモンド社) “理想の教育でリーダーを養成する武蔵中学校“

##### (3) さびあ(進学教室 SAPIX) “建学の精神を柱とした「本物教育」を通して人生の礎を築く”

##### (4) Gnet ナビ(Gakken) “「本物教育」、「自調自考」、自分を磨き社会に貢献する”

##### (5) 上海教育(上海教育新聞) “日本の教育の問題点と武蔵での教育”

##### (6) 京都大学総長を囲んでの座談会

11月14日、開成、学芸大附属、都立西、県立浦和、武蔵の校長が出席。高校の教育システム、大学入試制度の問題が話題になった。

##### (7) 毎日小学生新聞に毎月の連載記事を載せた。校長が執筆。24年度は国語科5名の教員が交代で執筆。

#### 6 進路に関する情報冊子の作成

受験に際して生徒が適正な判断ができるように、進路情報部から資料提供を行った。今後さらに充実させていく。

#### 7 卒業生による講演会の実施や卒業生の活躍を伝える工夫

卒業生の声を直接生徒に伝えることはとても大切である。以下が活動の記録である。

##### (1) キャリアガイダンス

1学期期末試験後、通常の授業ではできないことを行っている。今年度は7月4日から8日であった。講師は以下のとおり。

- ・霜田光一氏、13期理科、日本物理教育学会会長、東京大学名誉教授、理化学研究所名誉研究員
- ・田中徹氏、45期、学校医(歯科)
- ・河村芳彦氏、三菱商事(株)執行役員 IT サービス事業本部長

- ・阿部勤氏、29 期、武蔵住宅都市懇話会会長、建築家
  - ・吉岡大二郎氏、42 期、東京大学総合文化研究科教授
  - ・森下竜一氏、55 期、大阪大学教授、大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学
  - ・安東孝二氏、情報・システム研究機構新領域融合研究センター融合プロジェクト特任研究員、武蔵学園教育支援室調査員
  - ・坂井直樹氏、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授
  - ・及川哲郎氏、54 期、北里大学東洋医学総合研究所副所長、医学博士
- また 82 期の現役大学生 8 名が来校し、大学生活の実際について講演した。

## (2) ホームカミングデー

9 月 10 日に行われた。各部現役との交流会(各部施設)と大津透氏(53 期、民族文化部、東京大学教授)による特別講演が視聴覚教室で行われ、現役生徒、OB が多数参加した。講演のテーマは「日本古代の『税』の起源」。終了後、合同懇親会が高等学校中学校図書館棟大教室で行われた。

## 8 他校との情報交換

### (1) 五学園教育懇談会

9 月 17 日、甲南学園にて開催。参加校は武蔵、成蹊、成城、学習院、甲南。校長、総務、指導、教務委員会に分かれ、活発で有意義な議論を行った。来年は本校が当番校。

## 9 学園事務組織の活用

平成 21 年度から新たに教務システムが稼働しているが、まだ整備が十分ではない。今年度も十分な環境整備ができたとはいえない。今後は一元化の方向でなく、どのような情報を共有できるか検討していく。

## 10 施設設備の整備計画

平成 21 年度に教室棟の改修、理科棟、事務棟の耐震工事を行ったが、管理棟、理科棟には依然として耐震上の問題がある。軟式テニスコート上に新棟を建設し、既存の設備を移転、改築する計画であったが、練馬区の条例により 20m 以上の建物を立てることができないことが判明した。現在、練馬区と交渉中だが解決の目処がたっていない。高中プールは老朽化が進み、あと数年で使えなくなる。現在でも排水がうまくいかず水が溢れ、ボイラーの不具合も出ている。新棟建築を待たずに高中プールをつくることも検討している。建築問題を考えるとき、カリキュラムについても考えなければいけない。今後 30 から 35 人学級に移行することも考え、また新たな教育上の問題、コンピュータシステムの問題等未解決の課題が多い。将来の教育を見据えながら慎重に計画を進めていく。

## V 高大連携に関する方策

### 1 国際交流事業の協力体制の構築

#### (1) 危機管理体制の充実

学校法人根津育英会国際交流委員会が設置され、危機管理マニュアルも整備された。今後

も連携を深めながらさらに充実させていく。

(2) 人的交流

理科、英語の教員が大学で講義を行った。

(3) 留学準備講座への参加

16名の生徒が応募し、大学生と一緒に講義を受けた。

## § データ編

### 1 学生・生徒数

(1) 平成19～23年度 入学定員、収容定員及び比率（大学院、大学、高等学校、中学校）

|      |        | 入学定員(a) | 志願者数   | 入学者数(b) | (b)/(a) | 編入学者数 | 収容定員(c) | 現員(d) | (d)/(c) |
|------|--------|---------|--------|---------|---------|-------|---------|-------|---------|
| 大学院  | 平成23年度 | 60      | 30     | 20      | 0.33    | —     | 140     | 48    | 0.34    |
|      | 平成22年度 | 60      | 33     | 18      | 0.30    | —     | 140     | 44    | 0.31    |
|      | 平成21年度 | 60      | 22     | 14      | 0.23    | —     | 140     | 45    | 0.32    |
|      | 平成20年度 | 60      | 34     | 22      | 0.37    | —     | 140     | 50    | 0.36    |
|      | 平成19年度 | 65      | 34     | 18      | 0.28    | —     | 155     | 46    | 0.3     |
| 大学   | 平成23年度 | 930     | 16,895 | 1,246   | 1.34    | 2     | 3,630   | 4,690 | 1.29    |
|      | 平成22年度 | 930     | 16,928 | 1,059   | 1.14    | 7     | 3,540   | 4,558 | 1.29    |
|      | 平成21年度 | 930     | 16,314 | 1,061   | 1.14    | 10    | 3,450   | 4,443 | 1.29    |
|      | 平成20年度 | 840     | 16,128 | 1,193   | 1.42    | 14    | 3,360   | 4,355 | 1.3     |
|      | 平成19年度 | 840     | 8,929  | 1,131   | 1.35    | 10    | 3,360   | 4,158 | 1.24    |
| 高等学校 | 平成23年度 | 160     | 170    | 170     | 1.06    | —     | 480     | 507   | 1.06    |
|      | 平成22年度 | 160     | 169    | 169     | 1.06    | —     | 480     | 507   | 1.06    |
|      | 平成21年度 | 160     | 172    | 172     | 1.08    | —     | 480     | 517   | 1.08    |
|      | 平成20年度 | 160     | 173    | 173     | 1.08    | —     | 480     | 518   | 1.08    |
|      | 平成19年度 | 160     | 174    | 174     | 1.09    | —     | 480     | 515   | 1.07    |
| 中学校  | 平成23年度 | 160     | 578    | 175     | 1.09    | —     | 480     | 525   | 1.09    |
|      | 平成22年度 | 160     | 577    | 176     | 1.10    | —     | 480     | 528   | 1.10    |
|      | 平成21年度 | 160     | 566    | 176     | 1.10    | —     | 480     | 524   | 1.09    |
|      | 平成20年度 | 160     | 598    | 176     | 1.10    | —     | 480     | 525   | 1.09    |
|      | 平成19年度 | 160     | 617    | 175     | 1.09    | —     | 480     | 524   | 1.09    |

※各年度とも5月1日現在の人数を記載。



## (2) 平成19～23 年度 学生・生徒在籍者数一覧

|         |      |               | 平成23年度 |       | 平成22年度 |       | 平成21年度 |       | 平成20年度 |       | 平成19年度 |       |   |
|---------|------|---------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|---|
|         |      |               | 男      | 女     | 男      | 女     | 男      | 女     | 男      | 女     | 男      | 女     |   |
| 大学      | 経済学部 | 経済学科          | 582    | 161   | 579    | 163   | 587    | 163   | 600    | 162   | 585    | 135   |   |
|         |      |               | 743    |       | 742    |       | 750    |       | 762    |       | 720    |       |   |
|         |      | 経営学科          | 497    | 268   | 517    | 267   | 538    | 264   | 551    | 232   | 525    | 214   |   |
|         |      |               | 765    |       | 784    |       | 802    |       | 783    |       | 739    |       |   |
|         |      | 金融学科          | 423    | 107   | 382    | 98    | 377    | 99    | 369    | 90    | 361    | 92    |   |
|         |      |               | 530    |       | 480    |       | 476    |       | 459    |       | 453    |       |   |
|         |      | 計             | 1,502  | 536   | 1,478  | 528   | 1,502  | 526   | 1,520  | 484   | 1,471  | 441   |   |
|         |      |               | 2,038  |       | 2,006  |       | 2,028  |       | 2,004  |       | 1,912  |       |   |
|         | 人文学部 | 欧米文化学科        | 0      | 0     | 0      | 1     | 2      | 3     | 7      | 8     | 46     | 116   |   |
|         |      |               | 0      |       | 1      |       | 5      |       | 15     |       | 162    |       |   |
|         |      | 日本文化学科        | 1      | 0     | 2      | 0     | 5      | 2     | 10     | 8     | 40     | 54    |   |
|         |      |               | 1      |       | 2      |       | 7      |       | 18     |       | 94     |       |   |
|         |      | 比較文化学科        | 0      | 0     | 0      | 0     | 0      | 0     | 1      | 3     | 16     | 62    |   |
|         |      |               | 0      |       | 0      |       | 0      |       | 4      |       | 78     |       |   |
|         |      | 英米比較文化学科      | 101    | 270   | 127    | 338   | 109    | 327   | 107    | 319   | 79     | 240   |   |
|         |      |               | 371    |       | 465    |       | 436    |       | 426    |       | 319    |       |   |
|         |      | ヨーロッパ比較文化学科   | 88     | 264   | 116    | 352   | 104    | 338   | 88     | 303   | 71     | 221   |   |
|         |      |               | 352    |       | 468    |       | 442    |       | 391    |       | 292    |       |   |
|         |      | 日本・東アジア比較文化学科 | 150    | 247   | 182    | 319   | 168    | 317   | 158    | 296   | 108    | 203   |   |
|         |      |               | 397    |       | 501    |       | 485    |       | 454    |       | 311    |       |   |
|         |      | 英語英米文化学科      | 51     | 80    | —      | —     | —      | —     | —      | —     | —      | —     |   |
|         |      |               | 131    |       | —      |       | —      |       | —      |       | —      |       |   |
|         |      | ヨーロッパ文化学科     | 34     | 108   | —      | —     | —      | —     | —      | —     | —      | —     |   |
|         |      |               | 142    |       | —      |       | —      |       | —      |       | —      |       |   |
|         |      | 日本・東アジア文化学科   | 50     | 86    | —      | —     | —      | —     | —      | —     | —      | —     |   |
|         |      |               | 136    |       | —      |       | —      |       | —      |       | —      |       |   |
|         |      | 計             | 475    | 1,055 | 427    | 1,010 | 388    | 987   | 371    | 937   | 360    | 896   |   |
|         |      |               | 1,530  |       | 1,437  |       | 1,375  |       | 1,308  |       | 1,256  |       |   |
|         | 社会学部 | 社会学科          | 267    | 351   | 247    | 349   | 224    | 341   | 218    | 341   | 200    | 317   |   |
|         |      |               | 618    |       | 596    |       | 565    |       | 559    |       | 517    |       |   |
|         |      | メディア社会学科      | 226    | 278   | 235    | 284   | 197    | 278   | 197    | 287   | 199    | 274   |   |
|         |      |               | 504    |       | 519    |       | 475    |       | 484    |       | 473    |       |   |
|         |      | 計             | 493    | 629   | 482    | 633   | 421    | 619   | 415    | 628   | 399    | 591   |   |
|         |      |               | 1,122  |       | 1,115  |       | 1,040  |       | 1,043  |       | 990    |       |   |
|         | 大学合計 |               | 2,470  | 2,220 | 2,387  | 2,171 | 2,311  | 2,132 | 2,306  | 2,049 | 2,230  | 1,928 |   |
|         |      |               | 4,690  |       | 4,558  |       | 4,443  |       | 4,355  |       | 4,158  |       |   |
|         | 大学院  | 経済学研究科        | 博士前期   | 9     | 1      | 11    | 1      | 12    | 1      | 10    | 1      | 9     | 1 |
|         |      |               |        | 10    |        | 12    |        | 13    |        | 11    |        | 10    |   |
|         |      |               | 博士後期   | 6     | 0      | 5     | 0      | 5     | 2      | 3     | 2      | 2     | 2 |
|         |      |               |        | 6     |        | 5     |        | 7     |        | 5     |        | 4     |   |
| 計       |      |               | 15     | 1     | 16     | 1     | 17     | 3     | 13     | 3     | 11     | 3     |   |
|         |      |               | 16     |       | 17     |       | 20     |       | 16     |       | 14     |       |   |
| 人文科学研究科 |      | 博士前期          | 8      | 16    | 4      | 13    | 3      | 14    | 7      | 20    | 10     | 16    |   |
|         |      |               | 24     |       | 17     |       | 17     |       | 27     |       | 26     |       |   |
|         |      | 博士後期          | 2      | 6     | 5      | 5     | 5      | 3     | 4      | 3     | 3      | 3     |   |
|         |      |               | 8      |       | 10     |       | 8      |       | 7      |       | 6      |       |   |
|         |      | 計             | 10     | 22    | 9      | 18    | 8      | 17    | 11     | 23    | 13     | 19    |   |
|         |      |               | 32     |       | 27     |       | 25     |       | 34     |       | 32     |       |   |
| 大学院合計   |      | 25            | 23     | 25    | 19     | 25    | 20     | 24    | 26     | 24    | 22     |       |   |
|         |      | 48            |        | 44    |        | 45    |        | 50    |        | 46    |        |       |   |
| 高等学校    |      |               | 507    | —     | 507    | —     | 517    | —     | 518    |       | 515    | —     |   |
|         |      |               | 507    |       | 507    |       | 517    |       | 518    |       | 515    |       |   |
| 中学校     |      |               | 525    | —     | 528    | —     | 524    | —     | 525    |       | 524    | —     |   |
|         |      |               | 525    |       | 528    |       | 524    |       | 525    |       | 524    |       |   |
| 合計      |      |               | 3,527  | 2,243 | 3,447  | 2,190 | 3,377  | 2,152 | 3,373  | 2,075 | 3,293  | 1,950 |   |
|         |      |               | 5,770  |       | 5,637  |       | 5,529  |       | 5,448  |       | 5,243  |       |   |

※各年度とも5月1日現在の人数を記載。

(3) 累計卒業生数(大学、高等学校)

①大学

| 学部   | 学科            | 累計     |
|------|---------------|--------|
| 経済学部 | 経済学科          | 12,128 |
|      | 経営学科          | 10,218 |
|      | 金融学科          | 1,615  |
|      | 計             | 23,961 |
| 人文学部 | 英米比較文化学科      | 401    |
|      | ヨーロッパ比較文化学科   | 355    |
|      | 日本・東アジア比較文化学科 | 390    |
|      | 欧米文化学科        | 5,905  |
|      | 日本文化学科        | 4,001  |
|      | 比較文化学科        | 525    |
|      | 社会学科          | 3,972  |
|      | 計             | 15,549 |
| 社会学部 | 社会学科          | 1,699  |
|      | メディア社会学科      | 551    |
|      | 計             | 2,250  |
| 大学合計 |               | 41,760 |

| 卒業生数  | 前年度累計  |
|-------|--------|
| 203   | 11,925 |
| 191   | 10,027 |
| 108   | 1,507  |
| 502   | 23,459 |
| 108   | 293    |
| 95    | 260    |
| 123   | 267    |
| 0     | 5,905  |
| 0     | 4,001  |
| 0     | 525    |
| 0     | 3,972  |
| 326   | 15,223 |
| 149   | 1,550  |
| 116   | 435    |
| 265   | 1,985  |
| 1,093 | 40,667 |

②高等学校

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 旧制高等学校(第1期～23期) | 2,075  |
| 新制高等学校(第24期～)   | 10,323 |
| 高等学校合計          | 12,398 |

(4) 大学院学位授与状況

①修士学位授与者数[大学院博士前期課程(修士課程)]

| ①修士課程(後学員数[入学院停止前別課程(修士課程)]) |                |         | 平成23年度 | 平成22年度 | 平成21年度 | 平成20年度 | 平成19年度 | 累計  |     |
|------------------------------|----------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|-----|
| 経済学研究科                       | 経済・経営・ファイナンス専攻 | 男       | 6      | 5      | 6      | 4      | 5      | 111 |     |
|                              |                | 女       | 1      | 0      | 1      | 0      | 1      |     |     |
|                              | 計              | 男       | 6      | 5      | 6      | 4      | 5      |     |     |
|                              |                | 女       | 1      | 0      | 1      | 0      | 1      |     |     |
|                              |                | 人文科学研究科 | 欧米文化専攻 | 男      | 2      | 0      | 0      |     | 1   |
| 女                            | 0              |         |        | 0      | 0      | 4      | 1      |     |     |
| 日本文化専攻                       | 男              |         | 0      | 1      | 2      | 1      | 2      |     |     |
|                              | 女              |         | 3      | 3      | 4      | 2      | 4      |     |     |
| 社会学専攻                        | 男              |         | 0      | 0      | 0      | 3      | 1      |     |     |
|                              | 女              |         | 1      | 2      | 2      | 2      | 0      |     |     |
| 計                            | 男              |         | 2      | 1      | 2      | 5      | 5      |     |     |
|                              | 女              |         | 4      | 5      | 6      | 8      | 5      |     |     |
|                              | 合計             |         | 男      | 8      | 6      | 8      | 9      | 10  | 432 |
| 女                            |                |         | 5      | 5      | 7      | 8      | 6      |     |     |
| 計                            |                | 13      | 11     | 15     | 17     | 16     |        |     |     |

| 平成23年度 | 前年度累計 |
|--------|-------|
| 7      | 104   |
| 6      | 315   |
| 13     | 419   |

②博士学位授与者数

|         |         |    | 平成23年度 | 平成22年度 | 平成21年度 | 平成20年度 | 平成19年度 | 累計 |
|---------|---------|----|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 経済学研究科  | 博士(経済学) | 課程 | 0      | 0      | 1      | 0      | 0      | 3  |
|         |         | 論文 | 1      | 0      | 0      | 0      | 1      | 7  |
|         |         | 計  | 1      | 0      | 1      | 0      | 1      | 10 |
| 人文科学研究科 | 博士(人文学) | 課程 | 0      | 0      | 0      | 1      | 0      | 4  |
|         |         | 論文 | 1      | 0      | 1      | 0      | 0      | 2  |
|         |         | 計  | 1      | 0      | 1      | 1      | 0      | 6  |
|         | 博士(社会学) | 課程 | 1      | 0      | 0      | 0      | 0      | 2  |
|         |         | 論文 | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 2  |
|         |         | 計  | 1      | 0      | 0      | 0      | 0      | 4  |

| 平成23年度 | 前年度累計 |
|--------|-------|
| 0      | 3     |
| 1      | 6     |
| 1      | 9     |
| 0      | 4     |
| 1      | 1     |
| 1      | 5     |
| 1      | 1     |
| 0      | 2     |
| 1      | 3     |

2 入試状況 (平成24年4月入学生)

(1) 大学院入試

| 研究科  | 課程       | 志願者数 | 合格者数 |
|------|----------|------|------|
| 経済学  | 博士前期     | 3    | 1    |
|      | 博士後期     | 2    | 2    |
|      | 経済学研究科計  | 5    | 3    |
| 人文科学 | 博士前期     | 12   | 7    |
|      | 博士後期     | 3    | 2    |
|      | 人文科学研究科計 | 15   | 9    |

(2) 大学入試

①一般選抜試験

a. センター方式(前期日程)入試

| 学部  | 学科          | 志願者数  | 受験者数  | 合格者数 | 実効倍率 |
|-----|-------------|-------|-------|------|------|
| 経済  | 経済          | 614   | 614   | 163  | 3.8  |
|     | 経営          | 675   | 675   | 152  | 4.4  |
|     | 金融          | 599   | 599   | 190  | 3.2  |
|     | 学部計         | 1,888 | 1,888 | 505  | 3.7  |
| 人文  | 英語英米文化学科    | 346   | 346   | 70   | 4.9  |
|     | ヨーロッパ文化学科   | 469   | 469   | 76   | 6.2  |
|     | 日本・東アジア文化学科 | 231   | 231   | 63   | 3.7  |
|     | 学部計         | 1,046 | 1,046 | 209  | 5.0  |
| 社会  | 社会          | 622   | 622   | 146  | 4.3  |
|     | メディア社会      | 516   | 516   | 92   | 5.6  |
|     | 学部計         | 1,138 | 1,138 | 238  | 4.8  |
| 大学計 |             | 4,072 | 4,072 | 952  | 4.3  |

d. 一般方式入試(個別学部日程)

| 学部   | 学科          | 志願者数  | 受験者数  | 合格者数 | 実効倍率 |
|------|-------------|-------|-------|------|------|
| 経済   | 経済          | 536   | 508   | 65   | 7.8  |
|      | 経営          | 1,034 | 997   | 95   | 10.5 |
|      | 金融          | 226   | 217   | 35   | 6.2  |
|      | 学部計         | 1,796 | 1,722 | 195  | 8.8  |
| 人文   | 英語英米文化学科    | 405   | 388   | 84   | 4.6  |
|      | ヨーロッパ文化学科   | 388   | 364   | 72   | 5.1  |
|      | 日本・東アジア文化学科 | 288   | 267   | 64   | 4.2  |
|      | 学部計         | 1,081 | 1,019 | 220  | 4.6  |
| 社会   | 社会          | 785   | 747   | 157  | 4.8  |
|      | メディア社会      | 665   | 643   | 114  | 5.6  |
|      | 学部計         | 1,450 | 1,390 | 271  | 5.1  |
| 大学合計 |             | 4,327 | 4,131 | 686  | 6.0  |

②AO入学試験

| 学部   | 学科          | 志願者数 | 合格者数 |
|------|-------------|------|------|
| 人文   | 英語英米文化学科    | 39   | 10   |
|      | ヨーロッパ文化学科   | 29   | 9    |
|      | 日本・東アジア文化学科 | 30   | 11   |
|      | 学部計         | 98   | 30   |
| 社会   | 社会          | 21   | 3    |
|      | メディア社会学科    | 27   | 11   |
|      | 学部計         | 48   | 14   |
| 大学合計 |             | 146  | 44   |

⑤特別入学試験(編入学・転入学・学士入学)

| 学部   | 学科            | 志願者数 | 合格者数 |
|------|---------------|------|------|
| 経済   | 経済            | 0    | 0    |
|      | 経営            | 1    | 0    |
|      | 金融            | 0    | 0    |
|      | 学部計           | 1    | 0    |
| 人文   | 日本・東アジア比較文化学科 | 0    | 0    |
|      | 学部計           | 0    | 0    |
| 社会   | 社会            | 4    | 1    |
|      | メディア社会        | 2    | 1    |
|      | 学部計           | 6    | 2    |
| 大学合計 |               | 7    | 2    |

(3) 中学入試

|     | 平成24年 | 平成23年 | 平成22年 | 平成21年 | 平成20年 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 志願者 | 525   | 578   | 577   | 566   | 598   |
| 受験者 | 517   | 569   | 569   | 555   | 585   |
| 入学者 | 176   | 175   | 176   | 176   | 176   |

b. センター方式(後期日程)入試 2科目型

| 学部  | 学科          | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 実効倍率 |
|-----|-------------|------|------|------|------|
| 経済  | 経済          | 141  | 141  | 47   | 3.0  |
|     | 経営          | 177  | 177  | 66   | 2.7  |
|     | 金融          | 114  | 114  | 45   | 2.5  |
|     | 学部計         | 432  | 432  | 158  | 2.7  |
| 人文  | 英語英米文化学科    | 62   | 62   | 36   | 1.7  |
|     | ヨーロッパ文化学科   | 55   | 55   | 22   | 2.5  |
|     | 日本・東アジア文化学科 | 52   | 52   | 7    | 7.4  |
|     | 学部計         | 169  | 169  | 65   | 2.6  |
| 社会  | 社会          | 65   | 65   | 5    | 13.0 |
|     | メディア社会      | 63   | 63   | 4    | 15.8 |
|     | 学部計         | 128  | 128  | 9    | 14.2 |
| 大学計 |             | 729  | 729  | 232  | 3.1  |

e. 一般方式入試(全学部日程)

| 学部   | 学科          | 志願者数  | 受験者数  | 合格者数 | 実効倍率 |
|------|-------------|-------|-------|------|------|
| 経済   | 経済          | 1,313 | 1,285 | 66   | 19.5 |
|      | 経営          | 1,316 | 1,287 | 64   | 20.1 |
|      | 金融          | 1,202 | 1,175 | 67   | 17.5 |
|      | 学部計         | 3,831 | 3,747 | 197  | 19.0 |
| 人文   | 英語英米文化学科    | 402   | 394   | 38   | 10.4 |
|      | ヨーロッパ文化学科   | 481   | 476   | 42   | 11.3 |
|      | 日本・東アジア文化学科 | 393   | 384   | 42   | 9.1  |
|      | 学部計         | 1,276 | 1,254 | 122  | 10.3 |
| 社会   | 社会          | 843   | 824   | 70   | 11.8 |
|      | メディア社会      | 778   | 764   | 78   | 9.8  |
|      | 学部計         | 1,621 | 1,588 | 148  | 10.7 |
| 大学合計 |             | 6,728 | 6,589 | 467  | 14.1 |

③指定校制特別入学試験

| 学部 | 学科  | 志願者数 | 合格者数 |
|----|-----|------|------|
| 経済 | 学部計 | 38   | 30   |

④特別入学試験(外国高等学校卒業・帰国生徒・社会人・外国人学生)

| 学部   | 学科          | 志願者数 | 合格者数 |
|------|-------------|------|------|
| 経済   | 経済          | 2    | 0    |
|      | 経営          | 2    | 2    |
|      | 金融          | 0    | 0    |
|      | 学部計         | 4    | 2    |
| 人文   | 英語英米文化学科    | 0    | 0    |
|      | ヨーロッパ文化学科   | 0    | 0    |
|      | 日本・東アジア文化学科 | 14   | 5    |
|      | 学部計         | 14   | 5    |
| 社会   | 社会          | 0    | 0    |
|      | メディア社会      | 0    | 0    |
|      | 学部計         | 0    | 0    |
| 大学合計 |             | 18   | 7    |

### 3 進路状況

#### (1) 大学

##### ①平成 23 年度(平成 24 年 3 月)卒業生 就職状況

|      | 卒業者数  | 就職希望者数(A) | 就職者数(B) | 就職率(B/A) | 前年度比(ポイント) |
|------|-------|-----------|---------|----------|------------|
| 大学合計 | 1,104 | 936       | 865     | 92.4     | 2.6        |
| 経済学部 | 510   | 451       | 425     | 94.2     | 2.2        |
| 人文学部 | 329   | 254       | 227     | 89.4     | 3.4        |
| 社会学部 | 265   | 231       | 213     | 92.2     | 3.6        |
| 男子合計 | 563   | 476       | 442     | 92.9     | 1.0        |
| 女子合計 | 541   | 460       | 423     | 92.0     | 2.4        |

※平成 23 年 9 月卒業生含む。

##### ②平成 23 年度(平成 24 年 3 月)卒業生 主要就職先

■建設:関電工、三機工業、住友林業、積水ハウス、大東建託、太平電業、日本電設工業、桧家住宅、松井建設、三井ホーム■製造:<食品>キューピー、フジッコ<衣服>ムーンバット<印刷>図書印刷、凸版印刷<化学>小野薬品工業、川口化学工業、クミアイ化学工業、資生堂、日本ケミファ<金属製品>日本パワーファスニング、リンナイ<一般機械>SMC、加藤製作所、ディスコ、リケン<電気機械>北川工業、山洋電気、日本光電工業、リオン、オリエンタルモーター<輸送用機械>河西工業、カヤバ工業、関東自動車工業、トピー工業、本田技研工業<精密機械>シード<窯業>TOTO、東洋ガラス<紙>レンゴー<その他製造>エフピコ、コマニー、大建工業、タカラスタンド、パイロットコーポレーション、マミヤ・オーピー、リーガルコーポレーション、サマンサタバサジャパンリミテッド■商社:アイ・ティー・シーネットワーク、エービーシー・マート、SGIクレオス、大塚商会、加賀電子、ガリバーインターナショナル、北恵、クロスプラス、新光商事、スズデン、泉州電業、都築電気、東京エレクトロン、トーメンエレクトロニクス、パルタック、三井情報、山善、菱電商事、日本ライフライン■小売:<百貨店ストア>エコス、ベルク、ヤオコー、ライフコーポレーション、京王百貨店<衣料品>はるやま商事<その他小売>アルペン、ケーユーホールディングス、ケーヨー、サンドラッグ、千趣会、チョダ、トップカルチャー、パル、ベリテ、メガネトップ、ユナイテッドアローズ、ライトオン、シーマ、ビックカメラ、コープとうきょう■金融:<銀行>みずほ信託銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、ゆうちょ銀行、群馬銀行、京葉銀行、第四銀行、千葉銀行、栃木銀行、八十二銀行、東日本銀行、宮崎銀行、武蔵野銀行、八千代銀行、山梨中央銀行<証券>水戸証券、大和証券<生保>第一生命保険、日本生命保険、富国生命保険、明治安田生命保険<損保>三井住友海上火災保険<信金クレジット>クレディセゾン、ジェーシービー、城北信金、巢鴨信金、東京東信金<その他金融>中央労金■不動産:アーネストワン、明和地所■運輸:山九、東海旅客鉄道、東武鉄道、東日本旅客鉄道■ガス:京葉瓦斯■情報・通信:NSD、オービックビジネスコンサルタント、システナ、ベリサーブ、ミロク情報サービス、ヤフー■教職:武蔵野女子学院、大妻中野中学・高等学校、所沢市立南陵中学校、杉戸町立杉戸中学校■その他複合サービス:日本郵政、日本年金機構■新聞:共同通信社■広告:ディーエムエス■旅行:エイチ・アイ・エス、東武トラベル■リース:カナモト■サービス:共立メンテナンス、公益社、スタジオアリス、白洋舎、ベネフィット・ワン■公務員:防衛省、茨城県庁、鹿児島県庁、長野県庁、東京都庁、新宿区役所、文京区役所、武蔵野市役所、千葉市役所、船橋市役所、三郷市役所、所沢市役所<警察官>警視庁、埼玉県警察本部、千葉県警察本部、山梨県警察本部、茨城県警察本部、熊本県警察本部<消防官>東京消防庁、さいたま市消防局、蓮田市消防本部

## (2) 高等学校 大学進学状況 (過去5年間)

## ① 国公立大学

|         | 平成24年度 |    |    | 平成23年度 |    |    | 平成22年度 |    |    | 平成21年度 |    |    | 平成20年度 |    |    |
|---------|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|
|         | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  |
| 東京大     | 9      | 11 | 20 | 18     | 10 | 28 | 15     | 9  | 24 | 10     | 10 | 20 | 10     | 8  | 18 |
| 東京工業大   | 3      | 5  | 8  | 4      | 1  | 5  | 5      | 6  | 11 | 3      | 7  | 10 | 7      | 2  | 9  |
| 京都大     | 1      | 3  | 4  | 2      | 6  | 8  | 1      | 1  | 2  | 2      | 4  | 6  | 4      | 4  | 8  |
| 一橋大     | 3      | 6  | 9  | 2      | 4  | 6  |        | 5  | 5  | 4      | 1  | 5  | 4      | 2  | 6  |
| 千葉大     | 3      | 1  | 4  | 2      | 2  | 4  | 1      | 3  | 4  |        | 5  | 5  | 2      | 2  | 4  |
| 東京医科歯科大 |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  | 2      | 1  | 3  | 2      | 1  | 3  | 1      |    | 1  |
| 東京学芸大   |        | 1  | 1  |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  |
| 東京外国語大  | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  |        | 2  | 2  | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  |
| 東京農工大   |        |    |    |        |    |    | 3      | 2  | 5  |        | 2  | 2  | 1      |    | 1  |
| 東京海洋大   |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 筑波大     |        | 1  | 1  | 2      | 1  | 3  | 1      | 2  | 3  | 1      | 1  | 2  | 4      | 2  | 6  |
| 北海道大    | 1      | 3  | 4  | 1      | 2  | 3  | 1      | 2  | 3  | 1      | 1  | 2  |        | 2  | 2  |
| 秋田大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 群馬大     | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 3  | 3  |        | 1  | 1  |
| 埼玉大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |
| 信州大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |
| 岩手大     |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 九州大     | 1      | 1  | 2  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 札幌医科大   |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |
| 首都大東京   |        | 1  | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  | 1      | 1  | 2  | 2      |    | 2  |
| 電気通信大   |        |    |    | 1      | 1  | 2  |        |    |    |        | 2  | 2  |        |    |    |
| 帯広畜産大   |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  | 1      |    | 1  |        |    |    |
| 東北大     | 1      | 1  | 2  |        | 2  | 2  | 2      |    | 2  | 1      | 4  | 5  | 1      | 1  | 2  |
| 広島大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |
| 高知大     |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 横浜国立大   |        |    |    |        |    |    | 1      | 1  | 2  | 1      | 3  | 4  | 2      | 3  | 5  |
| 茨城大     |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 大阪大     | 1      |    | 1  |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |
| 浜松医科大   |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 防衛大     |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 山梨大     |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 名古屋大    | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 防衛医科大   | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 金沢大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  |
| 鳥取大     |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 神戸大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    | 2      |    | 2  |
| 東京芸術大   |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 宇都宮大    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 徳島大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 福島大     |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 佐賀大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 福岡教育大   |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 琉球大     |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 旭川医科大   |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 島根大     |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 福井県立大   |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 都留文科大   | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |
| 名寄市立大   |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |
| 大阪府立大   |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |
| 横浜市立大   |        | 2  | 2  |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        | 1  | 1  |
| 小計      | 28     | 44 | 72 | 38     | 41 | 79 | 35     | 44 | 79 | 29     | 50 | 79 | 41     | 33 | 74 |

②私立大学

|           | 平成24年度 |    |    | 平成23年度 |    |    | 平成22年度 |    |    | 平成21年度 |    |    | 平成20年度 |    |     |
|-----------|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|-----|
|           | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計  | 現役     | 既卒 | 計   |
| 武蔵大       | 4      |    | 4  |        | 3  | 3  | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  |        |    |     |
| 早稲田大      | 10     | 13 | 23 | 9      | 8  | 17 | 10     | 11 | 21 | 8      | 7  | 15 | 10     | 22 | 32  |
| 慶応義塾大     | 8      | 9  | 17 | 9      | 6  | 15 | 5      | 6  | 11 | 8      | 13 | 21 | 12     | 7  | 19  |
| 上智大       | 2      | 3  | 5  | 4      | 3  | 7  | 1      | 1  | 2  | 2      |    | 2  |        |    |     |
| 中央大       |        | 1  | 1  | 2      | 2  | 4  | 1      | 2  | 3  | 1      |    | 1  | 1      | 3  | 4   |
| 東京理科大     | 1      | 3  | 4  | 3      |    | 3  | 2      | 3  | 5  |        |    |    | 3      | 8  | 11  |
| 青山学院大     |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    | 2      | 2  | 4  | 1      | 4  | 5   |
| 明治大       | 1      |    | 1  | 1      | 3  | 4  | 2      | 2  | 4  | 2      | 3  | 5  |        | 3  | 3   |
| 国際基督教大    |        | 1  | 1  |        |    |    | 1      | 3  | 4  | 1      |    | 1  |        | 3  | 3   |
| 日本大       |        | 2  | 2  |        | 1  | 1  |        | 4  | 4  |        | 3  | 3  | 2      | 1  | 3   |
| 専修大       |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1   |
| 学習院大      | 1      |    | 1  |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    | 1      | 1  | 2   |
| 明治学院大     |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 芝浦工業大     |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 同志社大      |        |    |    |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |     |
| 立命館大      |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 岩手医科大     |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 東京慈恵会医科大  |        |    |    | 2      | 2  | 4  | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 1  | 1   |
| 東京医科大     |        |    |    |        |    |    | 1      | 1  | 2  |        | 1  | 1  |        | 1  | 1   |
| 東京経済大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |     |
| 北里大       |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1   |
| 東京薬科大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1   |
| 明治薬科大     | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 立教大       |        | 2  | 2  |        | 2  | 2  |        |    |    | 2      | 1  | 3  |        |    |     |
| 東海大       |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        | 2  | 2  |        |    |     |
| 東洋大       |        | 1  | 1  |        | 2  | 2  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 成蹊大       |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |     |
| 東京工科大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 日本医科大     |        |    |    |        | 2  | 2  | 1      | 4  | 5  |        | 2  | 2  | 1      |    | 1   |
| 埼玉医科大     |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 帝京大       |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 杏林大       |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 2  | 2  | 1      | 1  | 2  |        |    |     |
| 国学院大      |        | 2  | 2  | 1      | 1  | 2  |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |     |
| 拓殖大       |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        | 1  | 1   |
| 産業医科大     |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 獨協医科大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    | 1      | 1  | 2  |        |    |     |
| 武蔵野美術大    | 1      |    | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 法政大       |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  | 2      | 2  | 4   |
| 順天堂大      |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  | 1      |    | 1  | 1      |    | 1  | 2      |    | 2   |
| 東京電機大     |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 昭和大       | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 2  | 2  |        |    |    | 1      |    | 1   |
| 東邦大       |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 聖マリアンナ医科大 | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 尚美学園大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1   |
| 国立音楽大     | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 東京音楽大     | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 多摩美術大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1   |
| 京都外国語大    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 関西学院大     |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |     |
| 東京都市大     |        |    |    |        |    |    | 1      | 1  | 2  |        |    |    |        |    |     |
| 麻布大       |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 神奈川歯科大    |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 京都造形芸術大   |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 国土館大      |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 東京造形大     |        |    |    | 1      |    | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 二松学舎大     |        |    |    |        |    |    |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 日本歯科大     |        |    |    |        | 1  | 1  |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |     |
| 日本獣医生命科学大 |        |    |    |        |    |    | 1      |    | 1  |        |    |    |        | 2  | 2   |
| 桜美林大      |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 高千穂大      |        | 1  | 1  |        |    |    |        |    |    |        |    |    |        |    |     |
| 小計        | 33     | 43 | 76 | 33     | 44 | 77 | 35     | 53 | 88 | 33     | 41 | 74 | 37     | 63 | 100 |

③海外の大学

|          | 平成24年度 |    |   | 平成23年度 |    |   | 平成22年度 |    |   | 平成21年度 |    |   | 平成20年度 |    |   |
|----------|--------|----|---|--------|----|---|--------|----|---|--------|----|---|--------|----|---|
|          | 現役     | 既卒 | 計 | 現役     | 既卒 | 計 | 現役     | 既卒 | 計 | 現役     | 既卒 | 計 | 現役     | 既卒 | 計 |
| Dean大(米) |        |    |   |        |    |   | 1      |    | 1 |        |    |   |        |    |   |
| 小計       |        |    |   |        |    |   | 1      |    | 1 |        |    |   |        |    |   |

④総合計

|     | 平成24年度 |    |     | 平成23年度 |    |     | 平成22年度 |    |     | 平成21年度 |    |     | 平成20年度 |    |     |
|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|
|     | 現役     | 既卒 | 計   | 現役     | 既卒 | 計   | 現役     | 既卒 | 計   | 現役     | 既卒 | 計   | 現役     | 既卒 | 計   |
| 総合計 | 61     | 87 | 148 | 71     | 85 | 156 | 71     | 97 | 168 | 62     | 91 | 153 | 78     | 96 | 174 |

※毎年、進学者数のみを公表している。この方針は今後も変わらない。

#### 4 図書館統計

##### (1)大学図書館

###### ①平成23年度蔵書統計

(単位:冊数)

|    |       | 総記     | 哲学     | 歴史     | 社会科学    | 自然科学   | 技術・工学  | 産業     | 芸術     | 言語     | 文学     | 整理冊数計   |
|----|-------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 和書 | 購入    | 968    | 323    | 764    | 2,796   | 368    | 357    | 437    | 499    | 254    | 444    | 7,210   |
|    | 寄贈    | 119    | 13     | 23     | 231     | 34     | 39     | 41     | 17     | 11     | 31     | 559     |
|    | 遡及    | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0       |
|    | 除籍    | -12    | -2     | -2     | -176    | -58    | -86    | -391   |        | -2     | -8     | -737    |
|    | 年度計   | 1,075  | 334    | 785    | 2,851   | 344    | 310    | 87     | 516    | 263    | 467    | 7,032   |
|    | 前年度累計 | 53,755 | 27,248 | 44,718 | 162,098 | 17,361 | 14,452 | 26,596 | 24,407 | 11,953 | 50,530 | 433,118 |
|    | 総累計   | 54,830 | 27,582 | 45,503 | 164,949 | 17,705 | 14,762 | 26,683 | 24,923 | 12,216 | 50,997 | 440,150 |

|    |       | 総記     | 哲学     | 歴史     | 社会科学   | 自然科学  | 技術・工学 | 産業    | 芸術    | 言語    | 文学     | 整理冊数計   |
|----|-------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|
| 洋書 | 購入    | 129    | 141    | 202    | 688    | 45    | 23    | 36    | 304   | 59    | 349    | 1,976   |
|    | 寄贈    | 23     | 0      | 4      | 30     | 2     | 9     | 1     | 0     | 3     | 4      | 76      |
|    | 遡及    | 0      | 1      | 0      | 0      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 1       |
|    | 除籍    | -6     | 0      | 0      | -68    | 0     | -5    | 0     | -1    | -23   | -1     | -104    |
|    | 年度計   | 146    | 142    | 206    | 650    | 47    | 27    | 37    | 303   | 39    | 352    | 1,949   |
|    | 前年度累計 | 22,077 | 11,902 | 10,753 | 76,698 | 5,789 | 3,380 | 6,112 | 8,064 | 7,909 | 44,521 | 197,205 |
|    | 総累計   | 22,223 | 12,044 | 10,959 | 77,348 | 5,836 | 3,407 | 6,149 | 8,367 | 7,948 | 44,873 | 199,154 |

|         |        |        |        |         |        |        |        |        |        |        |         |
|---------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 総累計(和洋) | 77,053 | 39,626 | 56,462 | 242,297 | 23,541 | 18,169 | 32,832 | 33,290 | 20,164 | 95,870 | 639,304 |
|---------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|

###### ②入館者数

|        | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月    | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月    | 3月    | 合計      |
|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|---------|
| 平成21年度 | 16,228 | 17,187 | 22,129 | 23,846 | 3,882 | 8,781  | 19,017 | 18,816 | 16,316 | 16,004 | 4,322 | 3,290 | 169,818 |
| 平成22年度 | 16,716 | 17,679 | 22,547 | 24,247 | 3,833 | 10,135 | 18,805 | 18,264 | 14,699 | 16,331 | 4,718 | 1,812 | 169,786 |
| 平成23年度 | 8,421  | 18,516 | 19,331 | 22,439 | 3,847 | 10,611 | 17,059 | 17,090 | 12,673 | 16,093 | 4,289 | 3,057 | 153,426 |

###### ③利用者別館外貸出

|        | 経済学部  | 人文学部   | 社会学部   | 大学院生  | 大学専任教員 | 四大学<br>(学習院・成<br>蹊・成城) | 大学卒業生 | 練馬区<br>特別聴講生 | 練馬区民  | 高校中学  | その他   | 合計     |
|--------|-------|--------|--------|-------|--------|------------------------|-------|--------------|-------|-------|-------|--------|
| 平成21年度 | 5,849 | 26,513 | 15,461 | 2,452 | 2,788  | 197                    | 412   | 528          | 2,604 | 1,416 | 5,713 | 63,933 |
| 平成22年度 | 5,888 | 26,466 | 16,643 | 1,501 | 2,866  | 169                    | 706   | 411          | 2,099 | 2,274 | 5,850 | 64,873 |
| 平成23年度 | 5,395 | 25,529 | 14,648 | 2,595 | 3,036  | 87                     | 421   | 231          | 1,641 | 2,688 | 4,986 | 61,257 |

###### ④レファレンス申込件数

|        | 大学生   | 大学院生 | 教職員 | その他 | 合計    |
|--------|-------|------|-----|-----|-------|
| 平成21年度 | 914   | 337  | 413 | 374 | 2,038 |
| 平成22年度 | 1,087 | 688  | 445 | 439 | 2,659 |
| 平成23年度 | 1,042 | 178  | 357 | 363 | 1,940 |

###### ⑤相互協力

|        | 図書借受 | 図書貸出 | 複写依頼 | 複写受付 | 紹介状発行 | 紹介状受付 |
|--------|------|------|------|------|-------|-------|
| 平成21年度 | 324  | 597  | 606  | 590  | 33    | 99    |
| 平成22年度 | 318  | 555  | 982  | 585  | 19    | 72    |
| 平成23年度 | 303  | 513  | 572  | 528  | 16    | 52    |

##### (2)高等学校中学校図書館

###### ①分野別蔵書冊数

| 分野 | 総記    | 哲学    | 歴史     | 社会科学  | 自然科学   | 技術・工学 | 産業    | 芸術    | 言語    | 文学     | 合計     |
|----|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 冊数 | 6,674 | 3,074 | 11,338 | 8,691 | 19,654 | 2,974 | 1,614 | 8,988 | 5,410 | 15,724 | 84,141 |

###### ②分野別貸出冊数

| 分野 | 総記  | 哲学  | 歴史  | 社会科学 | 自然科学  | 技術・工学 | 産業  | 芸術  | 言語  | 文学  | 合計    |
|----|-----|-----|-----|------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 冊数 | 192 | 155 | 426 | 442  | 1,054 | 262   | 128 | 430 | 100 | 563 | 3,752 |



## 5 役員・教職員の概要

### (1) 役員・教職員数

#### ① 役員数

|        | 理事 | 評議員 | 監事 |
|--------|----|-----|----|
| 平成23年度 | 24 | 48  | 2  |
| 平成22年度 | 24 | 48  | 2  |
| 平成21年度 | 24 | 45  | 2  |
| 平成20年度 | 24 | 48  | 2  |
| 平成19年度 | 23 | 46  | 2  |

※各年度とも7月1日現在の人数を記載。

#### ② 教職員数

|       |        | 法人合計 | 法人部門 | 大 学  |      |      | 大学計 | 高等学校 | 中学校 | 高等学校<br>中学校計 |
|-------|--------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|--------------|
|       |        |      |      | 経済学部 | 人文学部 | 社会学部 |     |      |     |              |
| 本務教員  | 平成23年度 | 168  | 0    | 41   | 52   | 22   | 115 | 29   | 24  | 53           |
|       | 平成22年度 | 162  | 0    | 39   | 48   | 22   | 109 | 29   | 24  | 53           |
|       | 平成21年度 | 160  | 0    | 38   | 48   | 21   | 107 | 29   | 24  | 53           |
|       | 平成20年度 | 158  | 0    | 36   | 51   | 19   | 106 | 28   | 24  | 52           |
|       | 平成19年度 | 162  | 0    | 41   | 52   | 19   | 112 | 24   | 26  | 50           |
| 非常勤教員 | 平成23年度 | 383  | 0    | 61   | 221  | 51   | 333 | 34   | 16  | 50           |
|       | 平成22年度 | 407  | 0    | 64   | 239  | 54   | 357 | 28   | 22  | 50           |
|       | 平成21年度 | 405  | 0    | 55   | 242  | 59   | 356 | 29   | 20  | 49           |
|       | 平成20年度 | 399  | 0    | 56   | 235  | 54   | 345 | 36   | 18  | 54           |
|       | 平成19年度 | 398  | 0    | 63   | 231  | 50   | 344 | 32   | 22  | 54           |
| 本務職員  | 平成23年度 | 83   | 5    | 30   | 22   | 18   | 70  | 6    | 2   | 8            |
|       | 平成22年度 | 86   | 6    | 33   | 21   | 18   | 72  | 6    | 2   | 8            |
|       | 平成21年度 | 85   | 4    | 28   | 25   | 20   | 73  | 6    | 2   | 8            |
|       | 平成20年度 | 84   | 4    | 26   | 25   | 21   | 72  | 6    | 2   | 8            |
|       | 平成19年度 | 83   | 3    | 26   | 26   | 20   | 72  | 6    | 2   | 8            |
| 兼務職員  | 平成23年度 | 69   | 0    | 27   | 19   | 16   | 62  | 5    | 2   | 7            |
|       | 平成22年度 | 74   | 0    | 30   | 19   | 17   | 66  | 6    | 2   | 8            |
|       | 平成21年度 | 75   | 0    | 26   | 23   | 19   | 68  | 5    | 2   | 7            |
|       | 平成20年度 | 78   | 0    | 25   | 24   | 20   | 69  | 6    | 3   | 9            |
|       | 平成19年度 | 89   | 0    | 29   | 29   | 22   | 80  | 7    | 2   | 9            |

※各年度とも5月1日現在の人数を記載。

## (2)専任教職員の年齢構成・平均年齢・平均勤続年数

(単位:人数)

| 学部・機構     | 資格   | 71歳<br>以上 | 66歳～<br>70歳 | 61歳～<br>65歳 | 56歳～<br>60歳 | 51歳～<br>55歳 | 46歳～<br>50歳 | 41歳～<br>45歳 | 36歳～<br>40歳 | 31歳～<br>35歳 | 26歳～<br>30歳 | 25歳<br>以下 | 計   | 平均年齢 | 平均<br>勤続年数 |
|-----------|------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----|------|------------|
| 経済学部      | 教授   | 0         | 5           | 5           | 5           | 6           | 5           | 1           | 2           | 1           | 0           | 0         | 30  | 56   | 18         |
|           | 准教授  | 0         | 0           | 1           | 0           | 1           | 1           | 2           | 1           | 2           | 0           | 0         | 8   | 44   | 12         |
|           | 専任講師 | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 1           | 0           | 1           | 0         | 2   | 33   | 0          |
|           | 助教   | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 1           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0         | 1   | 47   | 1          |
|           | 小計   | 0         | 5           | 6           | 5           | 7           | 7           | 3           | 4           | 3           | 1           | 0         | 41  | 52   | 16         |
| 人文学部      | 教授   | 0         | 5           | 5           | 12          | 4           | 9           | 4           | 1           | 0           | 0           | 0         | 40  | 55   | 17         |
|           | 准教授  | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 1           | 2           | 4           | 3           | 0           | 0         | 10  | 38   | 2          |
|           | 専任講師 | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 1           | 0           | 0         | 1   | 34   | 0          |
|           | 助教   | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 1           | 0         | 1   | 30   | 1          |
|           | 小計   | 0         | 5           | 5           | 12          | 4           | 10          | 6           | 5           | 4           | 1           | 0         | 52  | 51   | 13         |
| 社会学部      | 教授   | 0         | 2           | 1           | 1           | 5           | 3           | 4           | 1           | 1           | 0           | 0         | 18  | 51   | 10         |
|           | 准教授  | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 2           | 0           | 1           | 0           | 0         | 3   | 39   | 9          |
|           | 専任講師 | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0         | 0   | 0    | 0          |
|           | 助教   | 0         | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 1           | 0         | 1   | 29   | 1          |
|           | 小計   | 0         | 2           | 1           | 1           | 5           | 3           | 6           | 1           | 2           | 1           | 0         | 22  | 48   | 10         |
| 大学計       |      | 0         | 12          | 12          | 18          | 16          | 20          | 15          | 10          | 9           | 3           | 0         | 115 | 51   | 14         |
| 高等学校      | 教諭   | 0         | 0           | 3           | 1           | 4           | 3           | 5           | 7           | 3           | 3           | 0         | 29  | 44   | 17         |
| 中学校       | 教諭   | 0         | 0           | 1           | 4           | 1           | 5           | 4           | 2           | 4           | 2           | 1         | 24  | 44   | 13         |
| 高等学校・中学校計 |      | 0         | 0           | 4           | 5           | 5           | 8           | 9           | 9           | 7           | 5           | 1         | 53  | 44   | 15         |
| 事務職員      |      | 0         | 0           | 6           | 13          | 10          | 7           | 15          | 13          | 13          | 6           | 0         | 83  | 45   | 18         |
| 総合計       |      | 0         | 12          | 22          | 36          | 31          | 35          | 39          | 32          | 29          | 14          | 1         | 251 | 47   | 15         |

※平成23年5月1日現在

## 6. 募金(寄付)状況

### (1)武蔵学園後援会(武蔵学園教育研究資金)

|         |        | 平成23年度 |             | 平成22年度 |             | 平成21年度 |            | 平成20年度 |            | 平成19年度 |            |
|---------|--------|--------|-------------|--------|-------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|
|         |        | 件数     | 金 額         | 件数     | 金 額         | 件数     | 金 額        | 件数     | 金 額        | 件数     | 金 額        |
| 大学関係    | 卒業生・父母 | 224    | 7,850,000   | 248    | 17,198,000  | 161    | 3,152,500  | 156    | 3,324,000  | 178    | 3,876,000  |
|         | 在学生・父母 | 12     | 680,000     | 27     | 2,040,000   | 6      | 180,000    | 14     | 414,453    | 16     | 410,000    |
|         | 法人・個人  | 14     | 103,935,358 | 4      | 740,000     | 1      | 50,000     | 0      | 0          | 0      | 0          |
|         | 小 計    | 250    | 112,465,358 | 279    | 19,978,000  | 168    | 3,382,500  | 170    | 3,738,453  | 194    | 4,286,000  |
| 高校・中学関係 | 卒業生・父母 | 774    | 30,211,000  | 923    | 36,384,000  | 684    | 11,812,000 | 746    | 20,752,000 | 762    | 13,252,000 |
|         | 在学生・父母 | 38     | 2,624,000   | 57     | 4,090,000   | 36     | 1,585,000  | 55     | 2,935,000  | 54     | 2,875,000  |
|         | 法人・個人  | 4      | 1,930,000   | 3      | 1,527,000   | 0      | 0          | 1      | 1,500,000  | 1      | 1,500,000  |
|         | 小 計    | 816    | 34,765,000  | 983    | 42,001,000  | 720    | 13,397,000 | 802    | 25,187,000 | 817    | 17,627,000 |
| 学校法人関係  | 法人     | 10     | 29,230,000  | 11     | 39,330,000  | 10     | 8,290,000  | 15     | 14,950,000 | 16     | 11,400,000 |
|         | 個人     | 29     | 2,013,000   | 25     | 1,703,000   | 9      | 203,001    | 11     | 192,000    | 11     | 472,000    |
|         | 小 計    | 39     | 31,243,000  | 36     | 41,033,000  | 19     | 8,493,001  | 26     | 15,142,000 | 27     | 11,872,000 |
| 教育研究資金  | 合 計    | (注2) 1 | 5,000,000   |        | (注1)        | 907    | 25,272,501 | 998    | 44,067,453 | 1,038  | 33,785,000 |
| 周年記念事業  | 合 計    | 1,105  | 178,473,358 | 1,298  | 103,012,000 | 217    | 48,602,180 |        |            |        |            |
| 総 計     |        | 1,106  | 183,473,358 | 1,298  | 103,012,000 | 1,124  | 73,874,681 | 998    | 44,067,453 | 1,038  | 33,785,000 |

(注1) 平成18年11月2日開催の理事会・評議員会にて決定された「武蔵学園創立90周年・武蔵大学開学60周年記念事業募金」を「武蔵学園100周年記念事業推進資金」と改め、平成22年度から同34年度までの一般寄付金は、原則として全て同資金に充当することとする（平成21年5月21日開催の理事会・評議員会にて承認）。したがって、従来、「武蔵学園教育研究資金」、「武蔵学園創立90周年・武蔵大学開学60周年記念事業募金」と分けて処理してきた寄付金は、平成34年度末までは原則として「武蔵学園100周年記念事業推進資金」への寄付として取り扱うこととする。

(注2) 平成23年度「武蔵しゃくなげ奨学金」寄付金は、教育研究資金として取り扱った。

### (2)武蔵大学・武蔵中学校新入生入学寄付金

|           |  | 平成23年度 |            | 平成22年度 |            | 平成21年度 |            | 平成20年度 |            | 平成19年度 |            |
|-----------|--|--------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|
|           |  | 件数     | 金 額        | 件数     | 金 額        | 件数     | 金 額        | 件数     | 金 額        | 件数     | 金 額        |
| 武 蔵 大 学   |  | 109    | 16,340,000 | 86     | 12,940,000 | 67     | 10,510,000 | 125    | 18,840,000 | 139    | 23,460,000 |
| 武 蔵 中 学 校 |  | 99     | 26,930,000 | 111    | 31,060,000 | 109    | 28,100,000 | 107    | 28,800,000 | 114    | 31,900,000 |
| 合 計       |  | 208    | 43,270,000 | 197    | 44,000,000 | 176    | 38,610,000 | 232    | 47,640,000 | 253    | 55,360,000 |

7 平成23年度収支決算書ならびに決算概要

(1)資金収支決算書

| 平成23年度資金収支計算書           |                 |                   |                |
|-------------------------|-----------------|-------------------|----------------|
| 平成23年4月1日から平成24年3月31日まで |                 |                   |                |
| (単位:円)                  |                 |                   |                |
| 収 入 の 部                 |                 | 支 出 の 部           |                |
| 科 目                     | 金 額             | 科 目               | 金 額            |
| 学生生徒等納付金収入              | 6,013,831,200   | 人 件 費 支 出         | 3,739,376,840  |
| 手 数 料 収 入               | 324,660,845     | 教 育 研 究 経 費 支 出   | 1,888,810,489  |
| 寄 付 金 収 入               | 226,753,596     | 管 理 経 費 支 出       | 478,218,351    |
| 補 助 金 収 入               | 343,082,193     | 施 設 関 係 支 出       | 995,392,552    |
| 資 産 運 用 収 入             | 219,292,087     | 設 備 関 係 支 出       | 256,219,842    |
| 資 産 売 却 収 入             | 5,111,035,000   | 資 産 運 用 支 出       | 6,624,953,371  |
| 事 業 収 入                 | 1,077,500       | そ の 他 の 支 出       | 439,222,489    |
| 雑 収 入                   | 176,665,144     | 資 金 支 出 調 整 勘 定   | △ 517,489,189  |
| 前 受 金 収 入               | 1,189,025,000   | 次 年 度 繰 越 支 払 資 金 | 3,916,916,731  |
| そ の 他 の 収 入             | 1,440,654,140   |                   |                |
| 資 金 収 入 調 整 勘 定         | △ 1,697,450,344 |                   |                |
| 前 年 度 繰 越 支 払 資 金       | 4,472,995,115   |                   |                |
| 収 入 の 部 合 計             | 17,821,621,476  | 支 出 の 部 合 計       | 17,821,621,476 |

(2)消費収支決算書

| 平成23年度消費収支計算書           |               |                         |               |
|-------------------------|---------------|-------------------------|---------------|
| 平成23年4月1日から平成24年3月31日まで |               |                         |               |
| (単位:円)                  |               |                         |               |
| 消 費 収 入 の 部             |               | 消 費 支 出 の 部             |               |
| 科 目                     | 金 額           | 科 目                     | 金 額           |
| 学 生 生 徒 等 納 付 金         | 6,013,831,200 | 人 件 費                   | 3,702,628,354 |
| 手 数 料                   | 324,660,845   | 教 育 研 究 経 費             | 2,547,620,555 |
| 寄 付 金                   | 258,113,558   | 管 理 経 費                 | 518,582,080   |
| 補 助 金                   | 343,082,193   | 資 産 処 分 差 額             | 23,559,939    |
| 資 産 運 用 収 入             | 219,292,087   |                         |               |
| 資 産 売 却 差 額             | 68,872,700    |                         |               |
| 事 業 収 入                 | 1,077,500     |                         |               |
| 雑 収 入                   | 219,601,086   |                         |               |
| 帰 属 収 入 合 計             | 7,448,531,169 |                         |               |
| 基 本 金 組 入 額 合 計         | △ 701,494,210 |                         |               |
| 消 費 収 入 の 部 合 計         | 6,747,036,959 | 消 費 支 出 の 部 合 計         | 6,792,390,928 |
|                         |               | 当 年 度 消 費 支 出 超 過 額     | 45,353,969    |
|                         |               | 前 年 度 繰 越 消 費 収 入 超 過 額 | 1,301,701,875 |
|                         |               | 翌 年 度 繰 越 消 費 収 入 超 過 額 | 1,256,347,906 |

## (3)貸借対照表

| 貸借対照表        |                    |                             |                   |
|--------------|--------------------|-----------------------------|-------------------|
| 平成24年3月31日   |                    |                             |                   |
| (単位:円)       |                    |                             |                   |
| 資 産 の 部      |                    | 負 債 の 部                     |                   |
| 科 目          | 金 額                | 科 目                         | 金 額               |
| 固定資産         | ( 27,340,952,515 ) | 固定負債                        | ( 1,582,400,268 ) |
| 有形固定資産       | 18,250,654,967     | 退職給与引当金                     | 1,581,543,468     |
| 土地           | 874,297,439        | 長期未払金                       | 856,800           |
| 建物           | 11,222,672,518     | 流動負債                        | ( 1,792,995,705 ) |
| 構築物          | 980,655,760        | 未払金                         | 499,145,989       |
| 教育研究用機器備品    | 456,358,506        | 前受金                         | 1,189,025,000     |
| その他の機器備品     | 76,851,827         | 仮受金                         | 100,000           |
| 図書           | 3,810,039,597      | 預り金                         | 104,724,716       |
| 車両           | 940,320            | 負 債 の 部 合 計                 | 3,375,395,973     |
| 建設仮勘定        | 828,839,000        |                             |                   |
| その他の固定資産     | 9,090,297,548      |                             |                   |
| 電話加入権        | 2,888,140          |                             |                   |
| ソフトウェア       | 16,431,079         | 基 本 金 の 部                   |                   |
| 有価証券         | 3,574,669,947      | 科 目                         | 金 額               |
| 出資金          | 9,500,000          | 第1号基本金                      | 25,768,525,497    |
| 長期貸付金        | 213,161,382        | 第2号基本金                      | 1,677,001,476     |
| 教職員退職金引当特定資産 | 1,581,543,468      | 第3号基本金                      | 1,548,769,871     |
| 第2号基本金引当資産   | 1,677,001,476      | 第4号基本金                      | 445,000,000       |
| 第3号基本金引当資産   | 1,548,769,871      | 基 本 金 の 部 合 計               | 29,439,296,844    |
| その他の特定資産     | 466,332,185        |                             |                   |
| 流動資産         | ( 6,730,088,208 )  | 消 費 収 支 差 額 の 部             |                   |
| 現金預金         | 3,916,916,731      | 科 目                         | 金 額               |
| 未収入金         | 223,836,344        | 翌年度繰越消費収入超過額                | ( 1,256,347,906 ) |
| 有価証券         | 2,579,360,000      | 消 費 収 支 差 額 の 部 合 計         | 1,256,347,906     |
| 前払金          | 9,975,133          |                             |                   |
| 資 産 の 部 合 計  | 34,071,040,723     | 負債の部、基本金の部及び<br>消費収支差額の部 合計 | 34,071,040,723    |

## (4)財産目録

| 財 産 目 録                           |                      |             |  |                  |
|-----------------------------------|----------------------|-------------|--|------------------|
| 平成24年3月31日現在                      |                      |             |  |                  |
|                                   |                      |             |  | (単位:円)           |
| 一 資産額                             |                      |             |  |                  |
| (一)基本財産                           |                      |             |  |                  |
| 1 土地                              |                      |             |  |                  |
| (1) 東京都練馬区豊玉上1丁目26番2              | 外4筆 学校用地             | 70,943.00 ㎡ |  | 67,609,407 円     |
| (2) 埼玉県朝霞市幸町3丁目1110番19            | 外5筆 学校用地             | 66,859.00 ㎡ |  | 311,131,938 円    |
| (3) 千葉県勝浦市鵜原字西ノ谷187番              | 外3筆 宅地、山林            | 8,066.95 ㎡  |  | 9,313,059 円      |
| (4) 埼玉県入間郡毛呂山町大字権現堂南ムデナヤ          | 2筆 山林                | 32,282.00 ㎡ |  | 200,000 円        |
| (5) 山形県西村山郡河北町西里字両所2022番          | 外4筆 宅地、山林            | 2,278.92 ㎡  |  | 13,410,689 円     |
| 2 建物                              |                      |             |  |                  |
| (1) 東京都練馬区所在(校地)                  |                      |             |  |                  |
| 鉄筋コンクリート造                         | 22 棟                 | 61,665.70 ㎡ |  | 9,084,158,015 円  |
| 木造                                | 1 棟                  | 42.96 ㎡     |  | 1 円              |
| その他                               | 5 棟                  | 207.34 ㎡    |  | 33,064,446 円     |
| 建物付属設備                            |                      |             |  | 1,491,321,362 円  |
| (2) 埼玉県朝霞市所在(校地)                  |                      |             |  |                  |
| 鉄骨造他                              | 13 棟                 | 4,872.82 ㎡  |  | 521,235,857 円    |
| 建物付属設備                            |                      |             |  | 78,643,754 円     |
| (3) 千葉県勝浦市鵜原所在(武蔵学園鵜原寮)           |                      |             |  |                  |
| 木造他                               | 7 棟                  | 1,877.41 ㎡  |  | 7,308,188 円      |
| 建物付属設備                            |                      |             |  | 2,664,580 円      |
| (4) 長野県北安曇郡白馬村所在(武蔵山荘)            |                      |             |  |                  |
| 木造                                | 1 棟                  | 99.17 ㎡     |  | 255,238 円        |
| 建物付属設備                            |                      |             |  | 451,605 円        |
| (5) 新潟県南魚沼郡大和町所在(武蔵山荘「星の小舎」)      |                      |             |  |                  |
| 木造                                | 1 棟                  | 96.05 ㎡     |  | 1 円              |
| (6) 群馬県勢多郡富士見村大字赤城山字赤城山1-2(赤城青山寮) | 5 棟                  | 1,441.95 ㎡  |  | 3,153,670 円      |
| 木造他                               |                      |             |  | 415,800 円        |
| 建物付属設備                            |                      |             |  |                  |
| 3 構築物                             |                      |             |  |                  |
| (1) 東京都練馬区所在(校地)                  |                      |             |  |                  |
| 高中グラウンド人工芝                        |                      |             |  | 166,137,971 円    |
| 野球場バックネットその他                      | 87 件                 |             |  | 410,116,423 円    |
| (2) 埼玉県朝霞市所在(校地)                  |                      |             |  |                  |
| 野球場バックネットその他                      | 39 件                 |             |  | 399,398,490 円    |
| (3) 千葉県勝浦市鵜原所在(武蔵学園鵜原寮)           |                      |             |  |                  |
| 焼却炉その他                            | 5 件                  |             |  | 4,171,517 円      |
| (4) 新潟県南魚沼郡大和町所在(武蔵山荘「星の小舎」)      |                      |             |  |                  |
| 消雪槽・擁壁                            | 1 件                  |             |  | 337,518 円        |
| (5) 群馬県勢多郡富士見村所在(赤城青山寮)           |                      |             |  |                  |
| 焼却炉                               | 1 件                  |             |  | 493,841 円        |
| 4 教育研究用機器備品                       |                      |             |  |                  |
| (1) 教育研究用標本模型                     | 40 点                 |             |  | 951,887 円        |
| (2) 教育研究用機器                       | 1,834 点              |             |  | 233,462,035 円    |
| (3) 教育研究用備品                       | 12,952 点             |             |  | 219,507,784 円    |
| (4) 絵画他                           | 9 点                  |             |  | 2,436,800 円      |
| 5 その他の機器備品                        |                      |             |  |                  |
| (1) 管理用機器                         | 84 点                 |             |  | 40,852,108 円     |
| (2) 管理用備品                         | 279 点                |             |  | 27,506,719 円     |
| (3) 絵画、他                          | 8 点                  |             |  | 8,493,000 円      |
| 6 図書                              |                      |             |  |                  |
| (1) 和書                            | 523,067 冊            |             |  |                  |
| (2) 洋書                            | 207,582 冊            |             |  | 3,810,039,597 円  |
| (3) 視聴覚資料                         | 3,310 冊              |             |  |                  |
| 7 車両                              | 6 台                  |             |  | 940,320 円        |
| 8 建設仮勘定                           |                      |             |  | 828,839,000 円    |
| 9 電話加入権                           |                      |             |  | 2,888,140 円      |
| 10 ソフトウェア                         |                      |             |  | 16,431,079 円     |
| 11 第3号基本金引当資産                     | 株式・国債・定期預金           |             |  | 1,548,769,871 円  |
| (二)運用財産                           |                      |             |  |                  |
| 1 土地                              |                      |             |  |                  |
| (1) 東京都練馬区豊玉上2丁目12番5              | 外2筆                  | 918.67 ㎡    |  | 472,632,346 円    |
| 2 建物                              |                      |             |  |                  |
| (1) 東京都練馬区豊玉上2丁目12番5              |                      |             |  |                  |
| 軽量鉄骨造                             | 1 棟                  |             |  | 1 円              |
| 3 有価証券                            |                      |             |  |                  |
| (1) 株式                            |                      |             |  | 194,167,055 円    |
| (2) 国債                            |                      |             |  | 894,873,700 円    |
| (3) 社債                            |                      |             |  | 800,000,000 円    |
| (4) 外国債                           |                      |             |  | 336,479,192 円    |
| (5) 仕組債                           |                      |             |  | 1,349,150,000 円  |
| 4 出資金                             |                      |             |  | 9,500,000 円      |
| 5 長期貸付金                           |                      |             |  |                  |
| (1) 奨学金貸付金                        |                      |             |  | 213,161,382 円    |
| 6 教職員退職金引当特定資産                    | 定期預金・普通預金・企業年金保険料積立金 |             |  | 1,581,543,468 円  |
| 7 第2号基本金引当資産                      | 国債・定期預金              |             |  | 1,677,001,476 円  |
| 8 その他の特定資産                        | 定期預金・普通預金・国債・社債      |             |  | 466,332,185 円    |
| 9 現金預金                            |                      |             |  |                  |
| (1) 現金                            |                      |             |  | 1,764,663 円      |
| (2) 普通預金                          |                      |             |  | 794,741,492 円    |
| (3) 定期預金                          |                      |             |  | 3,120,410,576 円  |
| 10 未収入金                           |                      |             |  | 223,836,344 円    |
| 11 有価証券                           |                      |             |  |                  |
| (1) 株式                            |                      |             |  | 79,580,000 円     |
| (2) 国債                            |                      |             |  | 2,299,780,000 円  |
| (3) 社債                            |                      |             |  | 200,000,000 円    |
| 12 前払金                            |                      |             |  | 9,975,133 円      |
| 合 計                               |                      |             |  | 34,071,040,723 円 |
| 二 負債額                             |                      |             |  |                  |
| 1 固定負債                            |                      |             |  |                  |
| (1) 長期未払金                         |                      |             |  | 856,800 円        |
| (2) 退職給与引当金                       |                      |             |  | 1,581,543,468 円  |
| 2 流動負債                            |                      |             |  |                  |
| (1) 未払金                           |                      |             |  | 499,145,989 円    |
| (2) 前受金                           |                      |             |  | 1,189,025,000 円  |
| (3) 仮受金                           |                      |             |  | 100,000 円        |
| (4) 預り金                           |                      |             |  | 104,724,716 円    |
| 合 計                               |                      |             |  | 3,375,395,973 円  |

## (5)平成 23 年度 決算の概要

消費収支計算書にみる平成 23 年度決算の概要は、以下のとおり。

|        |              |               |          |
|--------|--------------|---------------|----------|
| 帰属収入   | 7,448,531 千円 | (132,619 千円増) | (1.8%増)  |
| 基本金組入額 | 701,494 千円   | (220,640 千円増) | (45.9%増) |
| 消費収入   | 6,747,037 千円 | (△88,021 千円)  | (1.3%減)  |
| 消費支出   | 6,792,391 千円 | (△415,967 千円) | (15.8%減) |
| 収支差額   | △45,354 千円   |               |          |

以下、収入および支出について、補正後の予算、決算との対比になっている。

**学生生徒等納付金** 予算比 38,382 千円減 (0.6%減) 6,013,831 千円

学生生徒等納付金 6,013,831 千円 予算比 38,383 千円減 帰属収入の約 80.7%

|         | 大学院 | 大学    | 高校  | 中学  |
|---------|-----|-------|-----|-----|
| 授業料納入者数 | 46  | 4,634 | 507 | 525 |
| 入学金納入者数 | 18  | 1,493 | 170 | 181 |

**手数料** 予算比 49,301 千円増 (17.9%増) 324,661 千円

入学検定料 316,990 千円 予算比 48,590 千円増

H24 年度入試の志願者数

|     | 入学者数                                                                                                                        | 予算比      | (参考) 検定料単価                                                               |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------|
| 大学院 | 20 人                                                                                                                        |          | 35,000 円                                                                 |
| 大 学 | 一般選抜方式入試 11,055 人<br>センター方式入試(併願含む) 4,851 人<br>指定校制推薦入学 435 人<br>(武蔵高校からの推薦 4 人含む)<br>特別入試(AO 入試、編転入試等) 307 人<br>計 16,648 人 | 6,448 人増 | 一般選抜方式 35,000 円<br>センター方式 10,000 円<br><br>(但、一般方式入試と併願割引<br>の場合 5,000 円) |
| 中学校 | 525 人                                                                                                                       | 25 人増    | 25,000 円                                                                 |

**寄付金** 予算比 6,886 千円減 (2.6%減) 258,114 千円

(1) 特別寄付金 183,484 千円 (予算比 10,516 千円減)

<内訳> 大学父母の会 100,000 千円、学園創立 100 周年記念事業募金 62,984 千円、  
武蔵エンタープライズ 20,000 千円、経済学部研究室 NTT 東日本 500 千円

(2) 一般寄付金 43,270 千円 (予算比 17,730 千円減)

<内訳> 新入生寄付金 43,270 千円(大学 16,340 千円、中学 26,930 千円) 予算比 17,730 千円減

(3) 現物寄付金 31,360 千円 (予算比 21,360 千円増)

<内訳> 山石・石灯籠受贈 11,000 千円、図書を受贈 2,297 千円、大学父母の会 4,534 千円、  
高校中学保護者会 3,552 千円、科学研究費 3,266 千円

# 補助金

予算比 14,399 千円増 (4.4%増)

343,082 千円

|           |          |                                                                                                                               |
|-----------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国庫補助金     | 経常費補助金   | 大学新入生定員超過のため辞退                                                                                                                |
|           | 特別補助金    | 大学改革推進等補助金 2 件 24,969 千円<br><div> <div>学部横断型育成プロジェクト 16,000 千円</div> <div>学生支援推進プログラム 8,969 千円</div> </div> 災害復旧費補助金 3,035 千円 |
|           |          |                                                                                                                               |
| 地方公共団体補助金 | 経常費補助金   | 299,165 千円 (予算比 5,071 千円増)                                                                                                    |
|           | 特別補助金    | 災害復旧費補助金 2,548 千円                                                                                                             |
|           | その他      | 結核予防費補助、都内生就学促進補助、練馬区保護樹木補助                                                                                                   |
| 都私学財団補助金  | 授業料軽減助成金 | 6,679 千円                                                                                                                      |
|           | 防災整備費助成金 | 2,548 千円                                                                                                                      |

# 資産運用収入

予算比 4,697 千円減 (2.1%減)

219,292 千円

|           |                                                                                                  |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 株式配当      | 予算とほぼ同額                                                                                          |
| 債券利息      | 平均 1.0%                                                                                          |
| 企業年金運用    | 予定利率の 1.0%                                                                                       |
| 銀行預金利息    | 平均 0.1%                                                                                          |
| 施設設備利用料収入 | 朝霞プラザ (学生寮 66 人収容、全個室) 利用料収入<br>施設貸出料収入 (一般向け、武蔵エンタープライズ) 含む。<br>※平成 20 年度より武蔵エンタープライズに施設貸出業務を移管 |

# 資産売却差額

予算比 68,793 千円増 (85,990.9%増)

68,873 千円

|          |                                               |
|----------|-----------------------------------------------|
| 有価証券売却差額 | 68,873 千円 (予算比 68,793 千円増のうち公共債の売却 64,028 千円) |
| その他      | 民間債の満期償還等                                     |

# 事業収入

予算比 1,922 千円減 (64.1%減)

1,078 千円

|        |                          |
|--------|--------------------------|
| 受託事業収入 | 練馬区共催事業中止                |
| その他    | 教員免許状更新講習料 (予算比 534 千円増) |

# 雑収入

予算比 52,015 千円増 (31.0%増)

219,601 千円

|              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| 私立大学退職金財団交付金 | 103,321 千円 (予算比 42,501 千円増)     |
|              | <内訳> 予算で見込んだ定年退職者 3 人、追加退職者 5 人 |



|            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 退職給与引当金戻入額 | 退職給与引当金繰入額計算に基づく戻入れ(法人分) 42,936 千円 |
| その他の雑収入    | 科学研究費補助金間接経費 13,449 千円 (交付額の 30%)  |
|            | 赤城青山寮の使用料 2,441 千円                 |
| その他        | 公開講座受講料、過去問題集売上 等                  |

|               |                                |                   |
|---------------|--------------------------------|-------------------|
| <b>基本金組入額</b> | <b>予算比 220,640 千円増(45.9%増)</b> | <b>701,494 千円</b> |
| 1. 第1号基本金     | 予算比 87,552 千円増(8.9%増)          | 1,065,406 千円      |

【建 物】 573,875 千円 － 54,598 千円 (取壊他) ＝ 519,277 円

[増 加]

|                                |            |
|--------------------------------|------------|
| (1) 大学 2 号館 2 階教室証明器具更新工事      | 4,935 千円   |
| (2) 大学 5 号館 2～4 階空調設備改修工事      | 21,420 千円  |
| (3) 大学 5 号館 2～4 階個人研究室照明設備更新工事 | 4,998 千円   |
| (4) 大学 5 号館電話回線容量増設他           | 14,700 千円  |
| (5) 高中体育館アリーナ床改修工事             | 19,992 千円  |
| (6) 高中体育館体育館剣道場床改修工事           | 5,880 千円   |
| (7) 大講堂耐震工事他 (教室部分)            | 296,761 千円 |
| (8) 大講堂耐震工事他 (教室以外)            | 140,775 千円 |

[減少]

|                |           |
|----------------|-----------|
| (1) 電話交換設備取壊工事 | 26,434 千円 |
| (2) 大講堂取壊工事    | 7,229 千円  |

【構築物】 93,616 千円 － 15,914 千円 (取壊他) ＝ 77,702 千円

[増 加]

|                                            |           |
|--------------------------------------------|-----------|
| (1) 江古田校地西側外周塀改修工事                         | 27,615 千円 |
| (2) 江古田校地西側外周塀改修に伴う高中体育館・<br>グラウンド電源配線盛替工事 | 4,935 千円  |
| (3) 山石(寄贈分)                                | 12,514 千円 |

[減少]

|                      |          |
|----------------------|----------|
| (1) 学園資料室用引込電源設備取替工事 | 2,054 千円 |
|----------------------|----------|

【教育研究用機器備品】 179,543 千円 － 181,297 千円 (除却他) ＝ △1,754 千円

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| (1) 基幹ネットワークシステムリプレイス         | 66,380 千円 |
| (2) 大学 8 号館記念ホール AV 設備機器設置    | 6,300 千円  |
| (3) 事務系 Windows サーバー更新        | 4,261 千円  |
| (4) 高中理科棟化学実験室排水装置            | 4,248 千円  |
| (5) 冷却遠心機・ゲル撮影装置(高中理科教育設備整備費) | 1,001 千円  |
| (6) 大講堂固定椅子及び仮固定椅子            | 34,437 千円 |
| (7) 大講堂 AV 関連設備               | 17,891 千円 |

【その他の機器備品】 22,976 千円 − 12,733 千円 (除却他) = 10,243 千円

- (1) 基幹ネットワークシステムリプレース 8,442 千円
- (2) 大講堂 2 階記念室家具及び展示パネル 11,788 千円
- (3) 事務用ファイルサーバー 924 千円

【図書】 56,312 千円 − 4,779 千円 (除却他) = 51,533 千円

【車両】 896 千円 − 1,050 千円 (除却他) = △154 千円

【ソフトウェア】 16,431 千円 − 13,911 千円 (未払) = 2,520 千円

【建設仮勘定】 大学新1号館新築工事(2 回目) 406,000 千円  
大学新1号館地鎮祭及び奉献酒代 39 千円

2. 第2号基本金 予算比 133,088 千円減(26.8%減) 2 号基本金から 1 号基本金への振替 363,912 千円

|                  |                                                                     |
|------------------|---------------------------------------------------------------------|
| (1) 学園施設等改築資金    | 組入額 0 千円<br>1 号基本金へ振替 (大講堂耐震工事 207,206 千円他) △487,873 千円             |
| (2) 大学校舎等改築資金    | 組入額 400,000 千円<br>1 号基本金へ振替 (大学新 1 号館新築工事 406,000 千円他) △ 406,039 千円 |
| (3) 高校中学校校舎等改築資金 | 組入額 130,000 千円                                                      |

3. 第3号基本金 組入計画なし

4. 第4号基本金 計算上、組入れの必要はなし (支払資金)

**人件費** 予算比 31,229 千円減(0.8%減) 3,702,628 千円

(1) 教員人件費 予算比 80,524 千円減 (3.3%減) 2,350,491 千円

大学教員 113.3 人(予算人員 114.0 人)

高校中学教員 51.8 人(予算人員 53.0 人)

(2) 職員人件費 予算比 31,595 千円増 (2.8%増) 1,142,811 千円

事務職員 83.3 人(予算人員 88.0 人)

(3) 役員報酬 予算比 1,965 千円増 (5.1%増) 40,447 千円

役員 3.0 人(予算人員 3.0 人)

(4) 退職給与引当金繰入額 予算比 15,735 千円増(10.3%増) 168,879 千円

平成 19 年度で、目標とした要支給額の 100%引当は達成済。予備費から 52,000 千円を退職給与引当金繰入額に使用。

**教育研究経費**

予算比 134,967 千円減(5.0%減)

2,547,621 千円

## &lt;勘定科目ごとの高額なもの&gt;

|             |                            |           |
|-------------|----------------------------|-----------|
| 消 耗 品 …     | 高中非常時用備蓄品                  | 3,059 千円  |
|             | 大学図書館システムリプレイス             | 6,748 千円  |
|             | 大講堂スタッピングチェア折りたたみ椅子        | 3,355 千円  |
| 光 熱 水 費 …   | 江古田校地電力料(契約電力 130Kw アップ)   | 77,256 千円 |
| 旅 費 交 通 費 … | 平成 23 年度特別研究員旅費            | 24,332 千円 |
| 奨 学 費 …     | 東日本大震災被災学生向け奨学金(36 名)      | 25,495 千円 |
| 通 信 運 搬 費 … | 一般選抜方式入試受験票送付              | 2,409 千円  |
| 印 刷 製 本 費 … | 一般選抜入試問題・解答用紙印刷            | 13,818 千円 |
|             | 就職ガイドブック                   | 1,575 千円  |
|             | 「学園史 100 年プロジェクト」冊子作成      | 967 千円    |
| 修 理 費 …     | 大学構内バリアフリー化工事              | 13,000 千円 |
|             | 震災関係修理費                    | 10,523 千円 |
|             | 高中プール亀裂補修・塗装               | 6,037 千円  |
|             | 大学 2 号館 2202・2201 教室ホール床張替 | 4,725 千円  |
|             | 大学 8 号館固定座席面パット交換          | 3,990 千円  |
| 施設設備賃借料 …   | 学生用サーバー                    | 9,293 千円  |
|             | スクールアグリーメント                | 12,296 千円 |
| 業 務 委 託 費 … | 守衛警備業務                     | 40,566 千円 |
|             | 大学図書館業務委託費                 | 45,876 千円 |
|             | 情報メディア教育センターヘルプデスク業務委託費    | 80,606 千円 |
|             | 一般選抜方式・センター方式入試電算処理費       | 29,663 千円 |
|             | 大学図書館システムリプレイス費用           | 19,425 千円 |
| 報 酬 手 数 料 … | 学生用定期健康診断(大学)              | 10,147 千円 |
|             | 学園図面データ化第 2 回目・第 3 回目      | 6,300 千円  |
|             | 大学図書館棟耐震診断                 | 4,305 千円  |

**管理経費**

予算比 60,331 千円減(10.4%減)

518,582 千円

## &lt;勘定科目ごとの高額なもの&gt;

|             |                            |            |
|-------------|----------------------------|------------|
| 消 耗 品 …     | 非常時用防災備蓄品                  | 6,973 千円   |
| 光 熱 水 費 …   | 江古田校地電力料(契約電力 130Kw アップ)   | 3,512 千円   |
| 印 刷 製 本 費 … | 大学案内印刷費                    | 8,530 千円   |
|             | 大学一般選抜入試要項                 | 8,140 千円   |
|             | 学園 90 周年記念冊子制作費            | 5,775 千円   |
| 修 理 費 …     | 大講堂 2 階記念室家具及び展示パネル        | 2,279 千円   |
| 広 告 費 …     | 大学入試広報(受験冊子掲載、進学相談会、電車広告他) | 103,528 千円 |
| 修 理 費 …     | 朝霞プラザ関連修理費                 | 4,346 千円   |
| 業 務 委 託 費 … | 大学案内企画制作料                  | 17,534 千円  |

|          |                |           |
|----------|----------------|-----------|
|          | エネルギーセンター管理委託料 | 15,870 千円 |
|          | 朝霞プラザ管理委託料     | 10,786 千円 |
|          | 科学研究費申請支援業務委託費 | 4,830 千円  |
| 報酬手数料・・・ | 土地および建物購入仲介手数料 | 6,698 千円  |
| 公租公課・・・  | 土地登記に伴う経費      | 1,968 千円  |
|          | 所有権移転に伴う経費     | 1,454 千円  |

#### 資産処分差額

予算比 120,940 千円減(83.7%減)

23,560 千円

建物処分差額の差異は、当初大学 1 号館の取崩を、平成 23 年度で予定したが、公認会計士の指導により、平成 22 年度で取崩したため。

内容は、以下のとおり。

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| ① 建物処分差額        | 15,577 千円 |
| ② 構築物処分差額       | 876 千円    |
| ③ 教育研究用機器備品処分差額 | 4,439 千円  |
| ④ 図書処分差額        | 1,761 千円  |
| ⑤ 有価証券処分差額      | 900 千円    |

#### 予備費

予算 132,000 千円

|             |                  |                                            |
|-------------|------------------|--------------------------------------------|
| (1) 重点事業予備費 | 震災による被災学生への給付奨学金 | 20,000 千円                                  |
|             | 震災による建物修理費       | 12,000 千円                                  |
| (2) 経常予備費   | 退職給与引当金繰入額       | 52,000 千円                                  |
|             | 修理費              | 48,000 千円(教育研究経費 38,000 千円、管理経費 10,000 千円) |

#### 収支差額

収支差額は 45,354 千円の支出超過。

以上

## (6)消費収支の推移

## 5年連続消費収支計算書

(単位:円)

| 消費収入の部   |                   |       |     |                 |       |       |        |                 |       |        |     |                 |        |       |     |                 |       |       |
|----------|-------------------|-------|-----|-----------------|-------|-------|--------|-----------------|-------|--------|-----|-----------------|--------|-------|-----|-----------------|-------|-------|
| 科 目      | 平成19年度            |       |     | 平成20年度          |       |       | 平成21年度 |                 |       | 平成22年度 |     |                 | 平成23年度 |       |     |                 |       |       |
|          | 金額                | 構成率   |     | 金額              | 構成率   | 趨勢率   | 金額     | 構成率             | 趨勢率   | 金額     | 構成率 | 趨勢率             | 金額     | 構成率   | 趨勢率 |                 |       |       |
| 学生生徒等納付金 | ( 5,464,753,950 ) | 76.8  | (   | 5,681,674,950 ) | 81.5  | 104.0 | (      | 5,719,384,350 ) | 78.5  | 104.7  | (   | 5,812,563,700 ) | 77.7   | 106.4 | (   | 6,013,831,200 ) | 80.7  | 110.0 |
| 手数料      | ( 395,799,590 )   | 5.6   | (   | 397,727,690 )   | 5.7   | 100.5 | (      | 355,223,320 )   | 4.9   | 89.7   | (   | 335,338,580 )   | 4.5    | 84.7  | (   | 324,660,845 )   | 4.4   | 82.0  |
| 寄付金      | ( 145,884,259 )   | 2.0   | (   | 138,221,928 )   | 2.0   | 94.7  | (      | 122,156,983 )   | 1.7   | 83.7   | (   | 152,729,736 )   | 2.0    | 104.7 | (   | 258,113,558 )   | 3.5   | 176.9 |
| 補助金      | ( 637,343,976 )   | 9.0   | (   | 333,622,776 )   | 4.8   | 52.3  | (      | 647,099,552 )   | 8.9   | 101.5  | (   | 668,699,034 )   | 8.9    | 104.9 | (   | 343,082,193 )   | 4.6   | 53.8  |
| 資産運用収入   | ( 205,784,646 )   | 2.9   | (   | 215,003,594 )   | 3.1   | 104.5 | (      | 216,665,790 )   | 3.0   | 105.3  | (   | 220,671,000 )   | 3.0    | 107.2 | (   | 219,292,087 )   | 2.9   | 106.6 |
| 資産売却差額   | ( 0 )             | 0.0   | (   | 47,119,496 )    | 0.7   |       | (      | 1,534,000 )     | 0.0   |        | (   | 37,569,305 )    | 0.5    |       | (   | 68,872,700 )    | 0.9   |       |
| 事業収入     | ( 32,298,548 )    | 0.5   | (   | 2,849,204 )     | -0.1  | 8.8   | (      | 1,688,000 )     | 0.0   | 5.2    | (   | 5,325,267 )     | 0.1    | 16.5  | (   | 1,077,500 )     | 0.0   | 3.3   |
| 雑収入      | ( 238,106,534 )   | 3.3   | (   | 153,273,650 )   | 2.2   | 64.4  | (      | 220,761,246 )   | 3.0   | 92.7   | (   | 245,848,958 )   | 3.3    | 103.3 | (   | 219,601,086 )   | 2.9   | 92.2  |
| 帰属収入合計   | 7,119,971,503     | 100.0 |     | 6,969,493,288   | 100.0 | 97.9  |        | 7,284,513,241   | 100.0 | 102.3  |     | 7,478,745,580   | 100.0  | 105.0 |     | 7,448,531,169   | 100.0 | 104.6 |
| 基本金組入額合計 | ( △ 372,784,892 ) | -5.2  | ( △ | 818,348,436 )   | -11.7 | 219.5 | ( △    | 750,629,051 )   | -10.3 | 201.4  | ( △ | 701,588,398 )   | -9.4   | 188.2 | ( △ | 701,494,210 )   | -9.4  | 188.2 |
| 消費収入の部合計 | 6,747,186,611     | 94.8  |     | 6,151,144,852   | 88.3  | 91.2  |        | 6,533,884,190   | 89.7  | 96.8   |     | 6,777,157,182   | 90.6   | 100.4 |     | 6,747,036,959   | 90.6  | 100.0 |

57

(単位:円)

| 消費支出の部       |                   |      |   |                 |      |       |        |                 |      |        |     |                 |        |       |     |                 |      |       |
|--------------|-------------------|------|---|-----------------|------|-------|--------|-----------------|------|--------|-----|-----------------|--------|-------|-----|-----------------|------|-------|
| 科 目          | 平成19年度            |      |   | 平成20年度          |      |       | 平成21年度 |                 |      | 平成22年度 |     |                 | 平成23年度 |       |     |                 |      |       |
|              | 金額                | 構成率  |   | 金額              | 構成率  | 趨勢率   | 金額     | 構成率             | 趨勢率  | 金額     | 構成率 | 趨勢率             | 金額     | 構成率   | 趨勢率 |                 |      |       |
| 人件費          | ( 3,802,009,571 ) | 53.4 | ( | 3,573,215,901 ) | 51.3 | 94.0  | (      | 3,653,930,366 ) | 50.2 | 96.1   | (   | 3,680,259,625 ) | 49.2   | 96.8  | (   | 3,702,628,354 ) | 49.7 | 97.4  |
| 教育研究経費       | ( 2,292,041,136 ) | 32.2 | ( | 2,165,801,280 ) | 31.1 | 94.5  | (      | 2,291,076,110 ) | 31.5 | 100.0  | (   | 2,426,380,220 ) | 32.4   | 105.9 | (   | 2,547,620,555 ) | 34.2 | 111.2 |
| 管理経費         | ( 371,253,186 )   | 5.2  | ( | 403,093,776 )   | 5.8  | 108.6 | (      | 463,553,401 )   | 6.4  | 124.9  | (   | 539,216,604 )   | 7.2    | 145.2 | (   | 518,582,080 )   | 7.0  | 139.7 |
| 資産処分差額       | ( 161,749,582 )   | 2.3  | ( | 17,606,926 )    | 0.3  | 10.9  | (      | 39,065,513 )    | 0.5  | 24.2   | (   | 166,564,317 )   | 2.2    | 103.0 | (   | 23,559,939 )    | 0.3  | 14.6  |
| 徴収不能引当金繰入額   | ( 0 )             | 0.0  | ( | 0 )             | 0.0  |       | (      | 0 )             | 0.0  |        | (   | 0 )             | 0.0    |       | (   | 0 )             | 0.0  |       |
| 徴収不能額        | ( 0 )             | 0.0  | ( | 0 )             | 0.0  |       | (      | 0 )             | 0.0  |        | (   | 0 )             | 0.0    |       | (   | 0 )             | 0.0  |       |
| 消費支出の部合計     | 6,627,053,475     | 93.1 |   | 6,159,717,883   | 88.4 | 92.9  |        | 6,447,625,390   | 88.5 | 97.3   |     | 6,812,420,766   | 91.1   | 102.8 |     | 6,792,390,928   | 91.2 | 102.5 |
| 当年度消費収入超過額   | ( 120,133,136 )   | 1.7  | ( | 0 )             | 0.0  |       | (      | 86,258,800 )    | 1.2  |        | (   | 0 )             | 0.0    |       | (   | 0 )             | 0.0  |       |
| 当年度消費支出超過額   | ( 0 )             | 0.0  | ( | 8,573,031 )     | 0.1  |       | (      | 0 )             | 0.0  |        | (   | 35,263,584 )    | -0.5   |       | (   | △ 45,353,969 )  | -0.6 |       |
| 前年度繰越消費収入超過額 | ( 1,139,146,554 ) | 16.0 | ( | 1,259,279,690 ) | 18.1 | 110.5 | (      | 1,250,706,659 ) | 17.2 | 109.8  | (   | 1,336,965,459 ) | 17.9   | 117.4 | (   | 1,301,701,875 ) | 17.5 | 114.3 |
| 翌年度繰越消費収入超過額 | ( 1,259,279,690 ) | 17.7 | ( | 1,250,706,659 ) | 17.9 | 99.3  | (      | 1,336,965,459 ) | 18.4 | 106.2  | (   | 1,372,229,043 ) | 18.3   | 109.0 | (   | 1,256,347,906 ) | 16.9 | 99.8  |
| 帰属収支差額       | ( 492,918,028 )   | 6.9  | ( | 809,775,405 )   | 11.6 | 164.3 | (      | 836,887,851 )   | 11.5 | 169.8  | (   | 666,324,814 )   | 8.9    | 135.2 | (   | 656,140,241 )   | 8.8  | 133.1 |

注:構成率は、各年度の帰属収入合計を100とし、趨勢率は平成19年度の各科目残高を100としている(小数点第2位以下四捨五入)。

## (7)貸借対照表の推移

## 5年連続貸借対照表

(単位:円)

| 資 産 の 部      |                    | 平成19年度 |                    |       | 平成20年度             |       |                    | 平成21年度 |                    |       | 平成22年度             |       |                    | 平成23年度 |                    |       |
|--------------|--------------------|--------|--------------------|-------|--------------------|-------|--------------------|--------|--------------------|-------|--------------------|-------|--------------------|--------|--------------------|-------|
| 科 目          | 残高                 | 構成率    | 残高                 | 構成率   | 残高                 | 構成率   | 残高                 | 構成率    | 残高                 | 構成率   | 残高                 | 構成率   | 残高                 | 構成率    | 残高                 | 構成率   |
| 固定資産         | ( 22,320,869,615 ) | 70.9   | ( 26,360,292,764 ) | 82.4  | ( 27,750,794,314 ) | 84.4  | ( 28,412,084,000 ) | 84.4   | ( 28,412,084,000 ) | 84.4  | ( 27,340,952,515 ) | 80.2  | ( 27,340,952,515 ) | 80.2   | ( 27,340,952,515 ) | 80.2  |
| 有形固定資産       | 17,049,211,603     | 54.1   | 16,930,837,580     | 53.0  | 16,865,937,737     | 51.3  | 16,865,937,737     | 51.3   | 16,865,937,737     | 51.3  | 17,233,315,077     | 51.2  | 17,233,315,077     | 51.2   | 18,250,654,967     | 53.6  |
| 土地           | 404,209,711        | 1.3    | 401,665,093        | 1.3   | 401,665,093        | 1.2   | 401,665,093        | 1.2    | 401,665,093        | 1.2   | 401,665,093        | 1.2   | 401,665,093        | 1.2    | 874,297,439        | 2.6   |
| 建物           | 11,674,093,883     | 37.1   | 11,511,909,738     | 36.0  | 11,419,199,546     | 34.7  | 11,419,199,546     | 34.7   | 11,419,199,546     | 34.7  | 11,199,614,188     | 33.3  | 11,199,614,188     | 33.3   | 11,222,672,518     | 32.9  |
| 構築物          | 800,042,321        | 2.5    | 824,059,339        | 2.6   | 824,059,339        | 2.6   | 824,059,339        | 2.6    | 824,059,339        | 2.6   | 975,907,860        | 2.9   | 975,907,860        | 2.9    | 980,655,760        | 2.9   |
| 教育研究用機器備品    | 503,144,079        | 1.6    | 430,571,727        | 1.3   | 430,571,727        | 1.3   | 430,571,727        | 1.3    | 430,571,727        | 1.3   | 408,169,785        | 1.2   | 408,169,785        | 1.2    | 456,358,506        | 1.3   |
| その他の機器備品     | 43,795,467         | 0.1    | 39,392,464         | 0.1   | 39,392,464         | 0.1   | 39,392,464         | 0.1    | 39,392,464         | 0.1   | 68,921,792         | 0.2   | 68,921,792         | 0.2    | 76,851,827         | 0.2   |
| 図書           | 3,621,452,282      | 11.5   | 3,690,447,884      | 11.5  | 3,690,447,884      | 11.5  | 3,690,447,884      | 11.5   | 3,690,447,884      | 11.5  | 3,756,162,709      | 11.2  | 3,756,162,709      | 11.2   | 3,810,039,597      | 11.2  |
| 車両           | 2,466,860          | 0.0    | 1,730,935          | 0.0   | 1,730,935          | 0.0   | 1,730,935          | 0.0    | 1,730,935          | 0.0   | 473,650            | 0.0   | 473,650            | 0.0    | 940,320            | 0.0   |
| 建設仮勘定        | 0                  | 0.0    | 31,060,400         | 0.1   | 31,060,400         | 0.1   | 31,060,400         | 0.1    | 31,060,400         | 0.1   | 422,800,000        | 1.3   | 422,800,000        | 1.3    | 828,839,000        | 2.4   |
| その他の固定資産     | 5,271,658,012      | 16.7   | 9,429,455,184      | 29.5  | 9,429,455,184      | 29.5  | 9,429,455,184      | 29.5   | 9,429,455,184      | 29.5  | 11,178,768,923     | 33.2  | 11,178,768,923     | 33.2   | 9,090,297,548      | 26.7  |
| 電話加入権        | 2,888,140          | 0.0    | 2,888,140          | 0.0   | 2,888,140          | 0.0   | 2,888,140          | 0.0    | 2,888,140          | 0.0   | 2,888,140          | 0.0   | 2,888,140          | 0.0    | 2,888,140          | 0.0   |
| ソフトウェア       | 0                  | 0.0    | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0    | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0    | 16,431,079         | 0.0   |
| 有価証券         | 152,614,165        | 0.5    | 3,801,481,165      | 11.9  | 2,490,916          | 0.0   | 4,789,258,165      | 14.6   | 3,138,116          | 0.0   | 5,024,186,055      | 14.9  | 3,292,116          | 0.0    | 3,574,669,947      | 10.5  |
| 長期貸付金        | 230,476,630        | 0.7    | 225,208,564        | 0.7   | 225,208,564        | 0.7   | 225,208,564        | 0.7    | 225,208,564        | 0.7   | 224,843,362        | 0.7   | 224,843,362        | 0.7    | 213,161,382        | 0.6   |
| 出資金          | 0                  | 0.0    | 9,500,000          | 0.0   | 9,500,000          | 0.0   | 9,500,000          | 0.0    | 9,500,000          | 0.0   | 9,500,000          | 0.0   | 9,500,000          | 0.0    | 9,500,000          | 0.0   |
| 教職員退職金引当特定資産 | 1,729,485,500      | 5.5    | 1,722,879,969      | 5.4   | 1,722,879,969      | 5.4   | 1,722,879,969      | 5.4    | 1,722,879,969      | 5.4   | 1,693,769,495      | 5.0   | 1,693,769,495      | 5.0    | 1,581,543,468      | 4.6   |
| 第2号基本金引当資産   | 388,302,332        | 1.2    | 792,956,132        | 2.5   | 792,956,132        | 2.5   | 792,956,132        | 2.5    | 792,956,132        | 2.5   | 2,287,280,328      | 6.8   | 2,287,280,328      | 6.8    | 1,677,001,476      | 4.9   |
| 第3号基本金引当資産   | 1,548,769,871      | 4.9    | 1,548,769,871      | 4.8   | 1,548,769,871      | 4.8   | 1,548,769,871      | 4.8    | 1,548,769,871      | 4.8   | 1,548,769,871      | 4.6   | 1,548,769,871      | 4.6    | 1,548,769,871      | 4.5   |
| その他の特定資産     | 1,219,121,374      | 3.9    | 1,325,771,343      | 4.1   | 1,325,771,343      | 4.1   | 1,325,771,343      | 4.1    | 1,325,771,343      | 4.1   | 387,531,672        | 1.2   | 387,531,672        | 1.2    | 466,332,185        | 1.4   |
| 流動資産         | ( 9,166,024,406 )  | 29.1   | ( 5,612,202,154 )  | 17.6  | ( 5,612,202,154 )  | 17.6  | ( 5,612,202,154 )  | 17.6   | ( 5,612,202,154 )  | 17.6  | ( 5,269,348,477 )  | 15.6  | ( 5,269,348,477 )  | 15.6   | ( 6,730,088,208 )  | 19.8  |
| 現金預金         | 4,553,046,913      | 14.5   | 4,693,039,297      | 14.7  | 4,693,039,297      | 14.7  | 4,693,039,297      | 14.7   | 4,693,039,297      | 14.7  | 4,586,177,101      | 13.9  | 4,586,177,101      | 13.9   | 3,916,916,731      | 11.5  |
| 未収入金         | 153,723,708        | 0.5    | 115,357,007        | 0.4   | 115,357,007        | 0.4   | 115,357,007        | 0.4    | 115,357,007        | 0.4   | 96,753,362         | 0.3   | 96,753,362         | 0.3    | 223,836,344        | 0.7   |
| 有価証券         | 4,449,162,080      | 14.1   | 800,440,000        | 2.5   | 800,440,000        | 2.5   | 800,440,000        | 2.5    | 800,440,000        | 2.5   | 680,400,000        | 2.0   | 680,400,000        | 2.0    | 2,579,360,000      | 7.6   |
| 前払金          | 9,559,436          | 0.0    | 3,365,850          | 0.0   | 3,365,850          | 0.0   | 3,365,850          | 0.0    | 3,365,850          | 0.0   | 19,200,000         | 0.1   | 19,200,000         | 0.1    | 9,975,133          | 0.0   |
| 仮払金          | 532,269            | 0.0    | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0    | 0                  | 0.0   | 0                  | 0.0   | 0                  | 0      | 0                  | 0.0   |
| 資産の部 合計      | 31,486,894,021     | 100.0  | 31,972,494,918     | 100.0 | 31,972,494,918     | 100.0 | 31,972,494,918     | 100.0  | 31,972,494,918     | 100.0 | 33,681,432,477     | 100.0 | 33,681,432,477     | 100.0  | 34,071,040,723     | 100.0 |

(単位:円)

| 負 債 の 部                 |                   | 平成19年度 |                   |       | 平成20年度            |       |                   | 平成21年度 |                   |       | 平成22年度            |       |                   | 平成23年度 |                   |       |
|-------------------------|-------------------|--------|-------------------|-------|-------------------|-------|-------------------|--------|-------------------|-------|-------------------|-------|-------------------|--------|-------------------|-------|
| 科 目                     | 残高                | 構成率    | 残高                | 構成率   | 残高                | 構成率   | 残高                | 構成率    | 残高                | 構成率   | 残高                | 構成率   | 残高                | 構成率    | 残高                | 構成率   |
| 固定負債                    | ( 1,767,233,758 ) | 5.6    | ( 1,770,496,901 ) | 5.5   | ( 1,770,496,901 ) | 5.5   | ( 1,745,636,659 ) | 5.3    | ( 1,745,636,659 ) | 5.3   | ( 1,662,941,496 ) | 4.9   | ( 1,662,941,496 ) | 4.9    | ( 1,582,400,268 ) | 4.6   |
| 長期未払金                   | 0                 | 0.0    | 0                 | 0.0   | 0                 | 0.0   | 7,941,780         | 0.0    | 7,941,780         | 0.0   | 1,713,600         | 0.0   | 1,713,600         | 0.0    | 856,800           | 0.0   |
| 退職給与引当金                 | 1,767,233,758     | 5.6    | 1,770,496,901     | 5.5   | 1,770,496,901     | 5.5   | 1,737,694,879     | 5.3    | 1,737,694,879     | 5.3   | 1,661,227,896     | 4.9   | 1,661,227,896     | 4.9    | 1,581,543,468     | 4.6   |
| 流動負債                    | ( 1,993,143,824 ) | 6.3    | ( 1,665,706,173 ) | 5.2   | ( 1,665,706,173 ) | 5.2   | ( 1,763,278,676 ) | 5.4    | ( 1,763,278,676 ) | 5.4   | ( 1,978,986,472 ) | 5.9   | ( 1,978,986,472 ) | 5.9    | ( 1,792,995,705 ) | 5.3   |
| 未払金                     | 440,185,445       | 1.4    | 336,217,523       | 1.1   | 336,217,523       | 1.1   | 402,323,749       | 1.2    | 402,323,749       | 1.2   | 392,898,817       | 1.2   | 392,898,817       | 1.2    | 499,145,989       | 1.5   |
| 前受金                     | 1,443,691,500     | 4.6    | 1,234,912,000     | 3.9   | 1,234,912,000     | 3.9   | 1,253,029,000     | 3.8    | 1,253,029,000     | 3.8   | 1,473,614,000     | 4.4   | 1,473,614,000     | 4.4    | 1,189,025,000     | 3.5   |
| 仮受金                     | 0                 | 0.0    | 152,822           | 0.0   | 152,822           | 0.0   | 0                 | 0.0    | 0                 | 0.0   | 780,878           | 0.0   | 780,878           | 0.0    | 100,000           | 0.0   |
| 預り金                     | 109,266,879       | 0.3    | 94,423,828        | 0.3   | 94,423,828        | 0.3   | 107,925,927       | 0.3    | 107,925,927       | 0.3   | 111,892,777       | 0.3   | 111,892,777       | 0.3    | 104,724,716       | 0.3   |
| 負債の部 合計                 | 3,760,377,582     | 11.9   | 3,436,203,074     | 10.7  | 3,436,203,074     | 10.7  | 3,508,915,335     | 10.7   | 3,508,915,335     | 10.7  | 3,641,927,968     | 10.8  | 3,641,927,968     | 10.8   | 3,375,395,973     | 9.9   |
| 基本金の部                   |                   |        |                   |       |                   |       |                   |        |                   |       |                   |       |                   |        |                   |       |
| 第1号基本金                  | 24,085,164,546    | 76.5   | 24,498,859,182    | 76.6  | 24,498,859,182    | 76.6  | 24,979,234,037    | 76.0   | 24,979,234,037    | 76.0  | 24,703,119,435    | 73.3  | 24,703,119,435    | 73.3   | 25,768,525,497    | 75.6  |
| 第2号基本金                  | 388,302,332       | 1.2    | 792,956,132       | 2.5   | 792,956,132       | 2.5   | 1,063,210,328     | 3.2    | 1,063,210,328     | 3.2   | 2,040,910,328     | 6.1   | 2,040,910,328     | 6.1    | 1,677,001,476     | 4.9   |
| 第3号基本金                  | 1,548,769,871     | 4.9    | 1,548,769,871     | 4.8   | 1,548,769,871     | 4.8   | 1,548,769,871     | 4.7    | 1,548,769,871     | 4.7   | 1,548,769,871     | 4.6   | 1,548,769,871     | 4.6    | 1,548,769,871     | 4.5   |
| 第4号基本金                  | 445,000,000       | 1.4    | 445,000,000       | 1.4   | 445,000,000       | 1.4   | 445,000,000       | 1.4    | 445,000,000       | 1.4   | 445,000,000       | 1.3   | 445,000,000       | 1.3    | 445,000,000       | 1.3   |
| 基本金の部 合計                | 26,467,236,749    | 84.1   | 27,285,565,185    | 85.3  | 27,285,565,185    | 85.3  | 28,036,214,236    | 85.3   | 28,036,214,236    | 85.3  | 28,737,802,634    | 85.3  | 28,737,802,634    | 85.3   | 29,439,296,844    | 86.4  |
| 消費収支差額の部                |                   |        |                   |       |                   |       |                   |        |                   |       |                   |       |                   |        |                   |       |
| 翌年度繰越消費収入超過額            | ( 1,259,279,690 ) | 4.0    | ( 1,250,706,659 ) | 3.9   | ( 1,250,706,659 ) | 3.9   | ( 1,336,965,459 ) | 4.1    | ( 1,336,965,459 ) | 4.1   | ( 1,301,701,875 ) | 3.9   | ( 1,301,701,875 ) | 3.9    | ( 1,256,347,906 ) | 3.7   |
| 消費収支差額の部 合計             | 1,259,279,690     | 4.0    | 1,250,706,659     | 3.9   | 1,250,706,659     | 3.9   | 1,336,965,459     | 4.1    | 1,336,965,459     | 4.1   | 1,301,701,875     | 3.9   | 1,301,701,875     | 3.9    | 1,256,347,906     | 3.7   |
| 負債の部・基本金の部および消費収支差額の部合計 | 31,486,894,021    | 100.0  | 31,972,494,918    | 100.0 | 31,972,494,918    | 100.0 | 32,882,095,030    | 100.0  | 32,882,095,030    | 100.0 | 33,681,432,477    | 100.0 | 33,681,432,477    | 100.0  | 34,071,040,723    | 100.0 |

注:趨勢率は平成19年度の各科目残高を100としている(小数点第2位以下四捨五入)。

## (8)財務比率

## 【消費収支計算書関係比率】

| 比率         | 算 式              | 評価 | 平成19年 | 平成20年  | 平成21年 | 平成22年  | 平成23年  | 22年度全国平均<br>(医歯系法人除く) |
|------------|------------------|----|-------|--------|-------|--------|--------|-----------------------|
| 人件費比率      | 人件費÷帰属収入         | ▼  | 53.4% | 51.3%  | 50.2% | 49.2%  | 49.7%  | 52.9%                 |
| 人件費依存率     | 人件費÷学生生徒等納付金     | ▼  | 69.6% | 62.9%  | 63.9% | 63.3%  | 61.6%  | 72.0%                 |
| 教育研究経費比率   | 教育研究経費÷帰属収入      | △  | 32.2% | 31.1%  | 31.5% | 32.4%  | 34.2%  | 30.9%                 |
| 管理経費比率     | 管理経費÷帰属収入        | ▼  | 5.2%  | 5.8%   | 6.4%  | 7.2%   | 7.0%   | 8.8%                  |
| 借入金等利息比率   | 借入金等利息÷帰属収入      | ▼  | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 0.4%                  |
| 消費支出比率     | 消費支出÷帰属収入        | ▼  | 93.1% | 88.4%  | 88.5% | 91.1%  | 91.2%  | —                     |
| 消費収支比率     | 消費支出÷消費収入        | ▼  | 98.2% | 100.1% | 98.7% | 100.5% | 100.7% | 110.5%                |
| 学生生徒等納付金比率 | 学生生徒等納付金÷帰属収入    | ～  | 76.8% | 81.5%  | 78.5% | 77.7%  | 80.7%  | 73.4%                 |
| 寄付金比率      | 寄付金÷帰属収入         | △  | 2.0%  | 2.0%   | 1.7%  | 2.0%   | 3.5%   | 2.6%                  |
| 補助金比率      | 補助金÷帰属収入         | △  | 9.0%  | 4.8%   | 8.9%  | 8.9%   | 4.6%   | 12.4%                 |
| 基本金組入率     | 基本金組入額÷帰属収入      | △  | 5.2%  | 11.7%  | 10.3% | 9.4%   | 9.4%   | 13.4%                 |
| 帰属収支差額比率   | (帰属収入－消費支出)÷帰属収入 | △  | 6.9%  | 11.6%  | 11.5% | 8.9%   | 8.8%   | 4.4%                  |
| 減価償却費比率    | 減価償却額÷消費支出       | ～  | 9.0%  | 9.7%   | 9.5%  | 9.0%   | 10.0%  | 11.5%                 |

## 【貸借対照表関係比率】

| 比率         | 算 式                              | 評価 | 平成19年  | 平成20年  | 平成21年  | 平成22年  | 平成23年  | 22年度全国平均<br>(医歯系法人除く) |
|------------|----------------------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|
| 固定資産構成比率   | 固定資産÷総資産                         | ▼  | 70.9%  | 82.4%  | 84.4%  | 84.4%  | 80.2%  | 87.0%                 |
| 流動資産構成比率   | 流動資産÷総資産                         | △  | 29.1%  | 17.6%  | 15.6%  | 15.6%  | 19.8%  | 13.0%                 |
| 固定負債構成比率   | 固定負債÷総資産                         | ▼  | 5.6%   | 5.5%   | 5.3%   | 4.9%   | 4.6%   | 7.4%                  |
| 流動負債構成比率   | 流動負債÷総資産                         | ▼  | 6.3%   | 5.2%   | 5.4%   | 5.9%   | 5.3%   | 5.5%                  |
| 自己資金構成比率   | 自己資金÷総資産                         | △  | 88.1%  | 89.3%  | 89.3%  | 89.2%  | 90.1%  | 87.2%                 |
| 消費収支差額構成比率 | 消費収支差額÷総資産                       | △  | 4.0%   | 3.9%   | 4.1%   | 3.9%   | 3.7%   | －9.3%                 |
| 固定比率       | 固定資産÷自己資金                        | ▼  | 80.5%  | 92.4%  | 94.5%  | 94.6%  | 89.1%  | 99.8%                 |
| 固定長期適合率    | 固定資産÷(自己資金＋固定負債)                 | ▼  | 75.7%  | 87.0%  | 89.2%  | 89.6%  | 84.7%  | 92.1%                 |
| 流動比率       | 流動資産÷流動負債                        | △  | 459.9% | 336.9% | 291.0% | 266.3% | 375.4% | 236.6%                |
| 総負債比率      | 総負債÷総資産                          | ▼  | 11.9%  | 10.7%  | 10.7%  | 10.8%  | 9.9%   | 12.8%                 |
| 負債比率       | 総負債÷自己資金                         | ▼  | 13.6%  | 12.0%  | 11.9%  | 12.1%  | 11.0%  | 14.7%                 |
| 前受金保有率     | 現金預金÷前受金                         | △  | 315.4% | 380.0% | 366.0% | 303.5% | 329.4% | 305.8%                |
| 退職給与引当預金率  | 退職給与引当特定資産÷退職給与引当金               | △  | 97.9%  | 97.3%  | 108.3% | 102.0% | 100.0% | 69.4%                 |
| 基本金比率      | 基本金÷基本金要組入額                      | △  | 99.8%  | 102.9% | 102.5% | 102.2% | 102.2% | 97.0%                 |
| 減価償却比率     | 減価償却累計額÷減価償却資産取得価格<br>(土地・図書を除く) | ～  | 35.2%  | 35.2%  | 37.4%  | 39.2%  | 37.4%  | 45.0%                 |

注1: 総資金＝総負債＋基本金＋消費収支差額、自己資金＝基本金＋消費収支差額

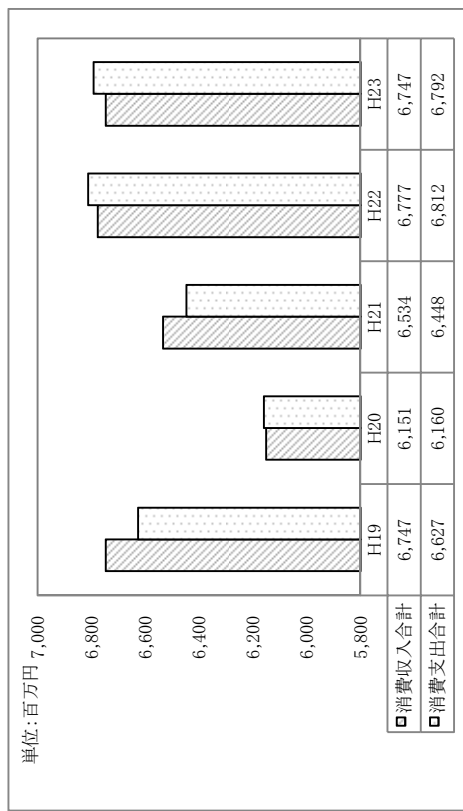
評価欄 → △…高い値が良い ▼…低い値が良い ～…状況による

※流動比率の低下の理由… 平成20年度決算にて、償還日まで1年を超える公社債については、流動資産から固定資産へ振り替えたため

注2: 「22年度全国平均」欄は、日本私立学校振興・共済事業団『今日の私学財政』平成23年度版より転記（平成22年度：全国大学法人平均（医歯系除く）492法人）

## (9)5年間(平成19年度～平成23年度)の消費収支の推移

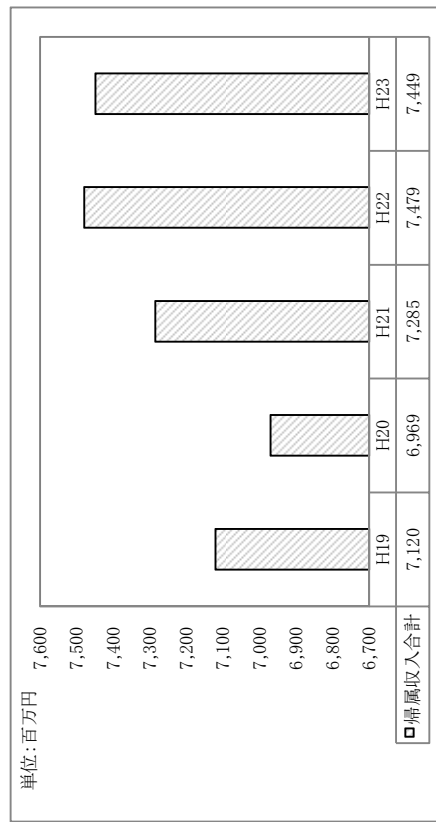
### ①消費収入・消費支出の推移



・消費収入: 帰属収入から基本金組入額を控除した金額。学校法人の純資産の増加をもたす収入。

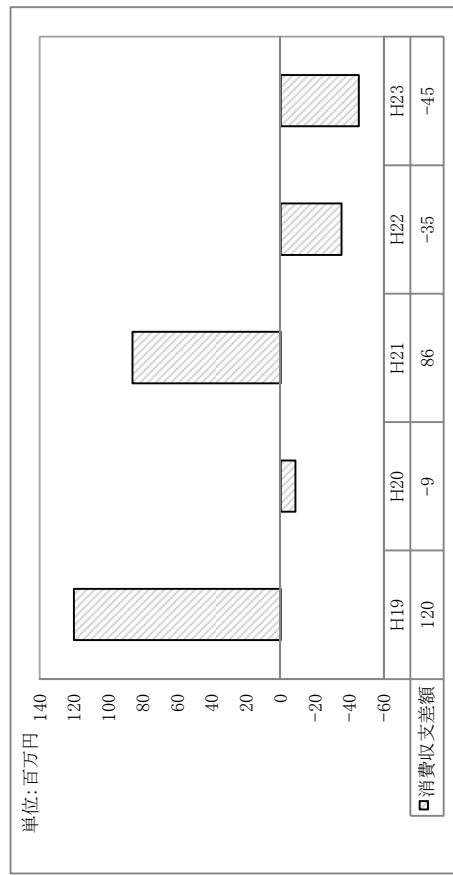
・消費支出: 人件費、教育研究経費、管理経費等、当会計年度に発生した費用や減価償却額を計上。学校法人の純資産の減少となる支出。

### ②帰属収入の推移



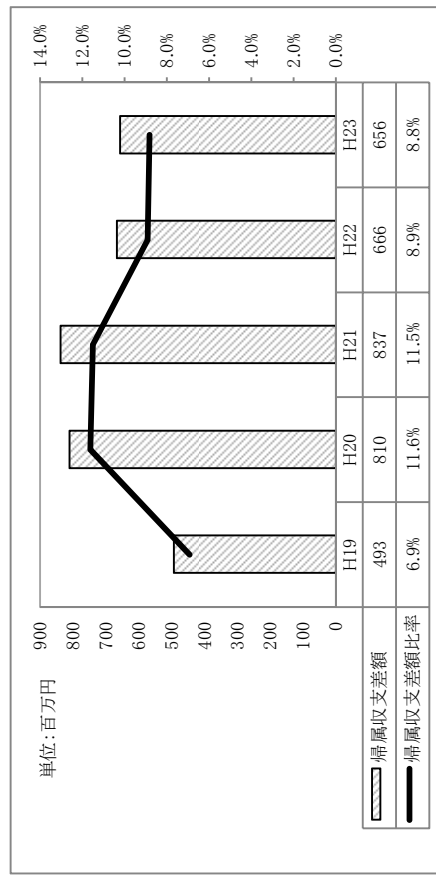
・学校法人の負債としない収入。具体的には、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、資産運用収入、雑収入。

### ③消費収支差額の推移



・消費収支差額: 消費収入から消費支出を差し引いた時の差額。帰属収入や基本金組入額、消費支出の各項目の計上時期が必ずしも期間対応していないため、単年度では消費収支差額が大きく増減する。特に新規固定資産の購入が大きい場合には単年度では消費収支差額が大きくマイナスになる。

### ④当年度帰属収支差額の推移



・帰属収支差額: 帰属収入から、消費支出を差し引いた時の差額。企業でいう経常利益に相当するもの。



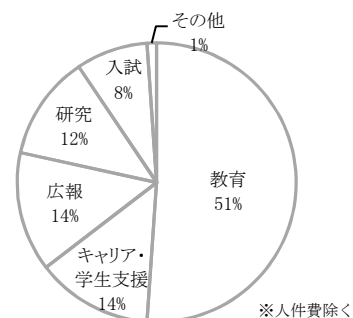
# (10) 目的別支出

平成 23 年度資金収支計算書における総支出額は、3,618,641 千円。うち、教育研究経費支出 1,888,810 千円、管理経費支出 478,218 千円、施設関係支出 995,393 千円、設備関係支出 256,220 千円。

また、各内訳は、大学関連 1,390,680 千円、高校・中学関連 111,824 千円、本部関連 2,116,137 千円。

## ①大学関連(決算:1,390,680 千円)

大学関連の支出内訳は、教育 51%、キャリア・学生支援 14%、広報 14%、研究 12%、入試 8%、その他 1%。

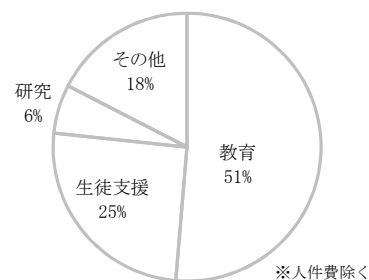


### <主な内容>

| 分 類       | 内 容                       | 具体例                                                             |
|-----------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 教 育       | 授業運営に関する費用                | 履修支援(システム含む)、FD・授業評価、図書館運営、国際交流、教職・学芸員課程経費、情報メディア教育に関するインフラ整備   |
| キャリア・学生支援 | 学生の就職支援、および課外活動への支援に関する費用 | キャリアガイダンス、インターンシップ、各種奨学金、ゼミ大会や課外活動等への援助金、朝霞グラウンド・プラザに関する費用、保健相談 |
| 広 報       | 入試広報に関する費用                | オープンキャンパス、進路説明会、大学案内、受験雑誌への掲載、ホームページ、駅看板、車内広告                   |
| 研 究       | 教員・大学院生への研究支援に関する費用       | 個人研究費、学会研究旅費                                                    |
| 入 試       | 学生募集に関する費用                | 入試システム                                                          |
| そ の 他     |                           | 公開講座、保護者向け説明会、卒業生向け行事                                           |

## ②高等学校・中学校関連(決算:111,824 千円)

高等学校・中学校関連の支出内訳は、教育 51%、生徒支援 25%、研究活動 6%、その他 18%。

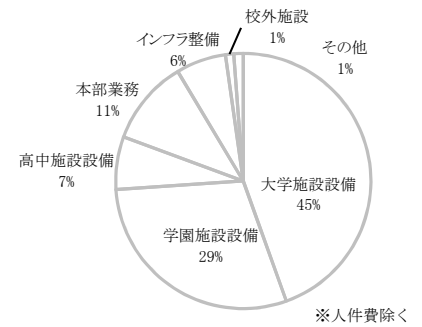


### <主な内容>

| 分 類  | 内 容               | 具体例                                          |
|------|-------------------|----------------------------------------------|
| 教 育  | 授業運営に関する費用        | 山上学校、スキー実習、天文実習、総合学習、実験用品、図書室に関する費用、教育支援システム |
| 生徒支援 | 学生の課外活動への支援に関する費用 | 奨学金、部活動や記念祭への援助金、入学式等の式典費用                   |
| 研 究  | 教員への研究支援に関する費用    | 個人研究費                                        |

③本部関連(決算:2,116,137 千円)

本部関連の支出内訳は、施設設備関連 81%、本部管理業務 11%、  
インフラ整備 6%、その他 2%。



<主な内容>

| 分 類     | 内 容                       | 具体例                                                                                                                |
|---------|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施 設 設 備 | 校舎、教室等に関連する施設設備および維持管理費用  | 校舎等の建築費用、光熱水費、廃棄物処理、守衛業務、清掃、エレベーター保守点検費用<br>＜平成 23 年度＞<br>東日本大震災による工事費用、大学1号館建設費用、大講堂耐震改修工事、高中体育館床改修工事、プール補修工事費用 等 |
| 本 部 業 務 | 学園(大学・高校・中学)全体の管理部門に関する費用 | 役員、総務・財務に関する費用、防災、警備、福利に関する費用、募金活動、資産運用に関する費用                                                                      |
| インフラ整備  | 学園(大学・高校・中学)全体のインフラ整備     | 教職員に関する情報インフラ整備、教室等のネットワーク関連費用                                                                                     |

以 上

# 8 平成23年度の主な施設工事、設備・備品等の状況

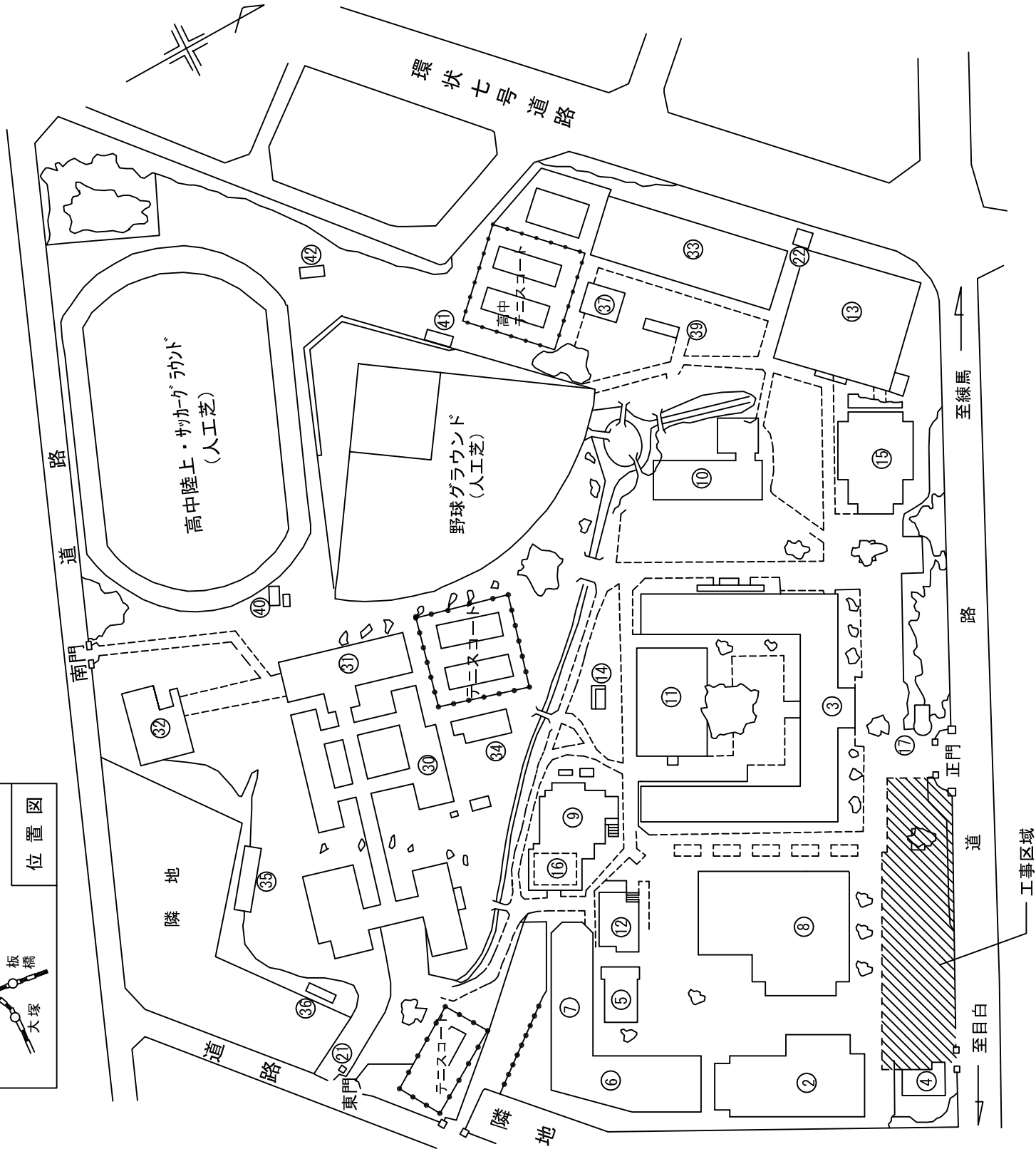
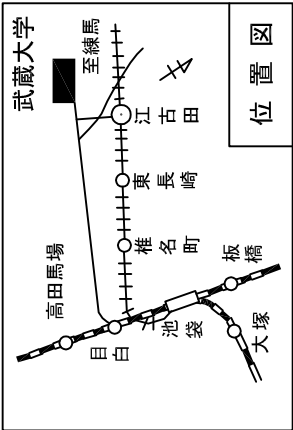
## (1) 土 地

### ①基本財産

| 種 別                     | 所 在 地                           | 面 積 m <sup>2</sup> | 取得年月日<br>(登記年月日)           | 備 考 |
|-------------------------|---------------------------------|--------------------|----------------------------|-----|
| 校舎・<br>運動場敷地<br>(江古田校地) | 東京都練馬区豊玉上1-26-1                 | 70,943.00          | 大正10年9月28日<br>(大正11年4月20日) |     |
|                         | 小 計                             | 70,943.00          |                            |     |
| 運動場敷地<br>(朝霞校地)         | 埼玉県朝霞市幸町3-15-3                  | 66,859.00          | 昭和39年3月14日<br>(昭和39年8月17日) |     |
|                         | 小 計                             | 66,859.00          |                            |     |
| 鵜 原 寮 地                 | 千葉県勝浦市鵜原187                     | 8,066.95           | 昭和27年6月30日<br>(昭和40年7月30日) |     |
|                         | 小 計                             | 8,066.95           |                            |     |
| 赤城青山寮地                  | 群馬県前橋市富士見町<br>赤城山1-2の内          | 4,771.00           | 昭和54年4月1日<br>(借用開始)        | 借 地 |
|                         | 小 計                             | 4,771.00           |                            |     |
| 白 馬 山 荘                 | 長野県北安曇郡白馬村大字<br>北城字西山4487番地の4の内 | 200.00             | 昭和34年3月20日<br>(借用開始)       | 借 地 |
|                         | 小 計                             | 200.00             |                            |     |
| 浦 佐 山 荘<br>(星の小舎)       | 新潟県南魚沼郡大和町<br>大字荒山字山根256        | 535.00             | 昭和42年5月1日<br>(借用開始)        | 借 地 |
|                         | 小 計                             | 535.00             |                            |     |
| 毛呂山 学校林                 | 埼玉県入間郡毛呂山町<br>大字権現堂字南ムヂナヤ       | 32,282.00          | 昭和28年7月24日<br>(昭和28年7月24日) |     |
|                         | 小 計                             | 32,282.00          |                            |     |
| 山形両所 土地                 | 山形県西村山郡河北町西里<br>字両所2022番、他      | 2,278.92           | 平成18年11月2日<br>(平成19年3月1日)  |     |
|                         | 小 計                             | 2,278.92           |                            |     |
|                         | 合 計                             | 185,935.87         |                            |     |

### ②運用財産

| 種 別              | 所 在 地              | 面 積 m <sup>2</sup> | 取得年月日<br>(登記年月日)             | 備 考 |
|------------------|--------------------|--------------------|------------------------------|-----|
| 豊玉北 土地<br>(購入土地) | 東京都練馬区豊玉北2-12-5    | 407.27             | 平成23年12月16日<br>(平成23年12月16日) |     |
|                  | 東京都練馬区豊玉北2-12-9、13 | 511.40             |                              |     |
|                  | 小 計                | 918.67             | 平成24年3月28日<br>(平成24年3月28日)   |     |



江古田校地建物棟号面積表

| 符号              | 建物名称           | 構造                  | 延面積 (㎡)   | 取得年月日       |
|-----------------|----------------|---------------------|-----------|-------------|
| 1               |                |                     |           |             |
| 2               | 大学2号館 (中講堂棟)   | R・C造 3F             | 2,295.51  | 昭和55年 9月30日 |
| 3               | 大学3号館          | R・C造 3F             | 5,081.76  | 大正12年 4月 1日 |
| 4               | 大学4号館          | R・C造 5F<br>地下 1F    | 984.98    | 平成 8年11月25日 |
| 5               | 大学5号館          | S・R・C造 4F<br>地下 1F  | 1,504.19  | 平成 4年11月20日 |
| 6               | 大学6号館          | S・R・C造 3F<br>地下 2F  | 1,572.08  | 平成 9年 3月10日 |
| 7               | 大学7号館          | 〃                   | 4,109.48  | 平成 9年 3月10日 |
| 8               | 大学8号館          | S・R・C造 8F<br>地下 2F  | 10,081.67 | 平成14年 6月11日 |
| 9               | 大学9号館 (科学情報ビル) | 鉄骨造 4F              | 2,109.59  | 昭和63年 3月25日 |
| 10              | 大学10号館         | RC造 8F              | 5,573.13  | 平成19年 9月10日 |
| 11              | 大学図書館棟         | R・C造 3F<br>地下 2F    | 4,965.01  | 昭和56年 7月25日 |
| 12              | 教授研究棟          | S・R・C造 10F<br>地下 1F | 4,012.83  | 昭和56年 7月25日 |
| 13              | 大学体育館          | S・R・C造 3F、2F        | 2,028.69  | 昭和45年 1月31日 |
| 14              | イノベーションセンター    | R・C造 地下2F           | 374.72    | 昭和55年11月17日 |
| 15              | 大講堂            | R・C・S造 2F           | 1,303.15  | 昭和 3年 3月10日 |
| 16              | 根津化学研究所        | R・C造 1F             | 165.00    | 昭和11年10月 3日 |
| 17              | 守衛所            | R・C造 2F             | 54.06     | 平成 7年 1月27日 |
| 18              |                |                     |           |             |
| 19              |                |                     |           |             |
| 20              |                |                     |           |             |
| 21              | 警備員ボヤリス        | L・S造 1F             | 1.43      | 平成16年 6月 4日 |
| 22              | 物置             | L・S造 1F             | 20.25     |             |
| 30              | 高中校舎           | R・C造 4F<br>地下 1F    | 7,502.29  | 昭和44年 3月31日 |
| 31              | 高中校舎 (西棟)      | R・C造 4F<br>地下 1F    | 2,761.73  | 平成 8年12月19日 |
| 32              | 高中図書館棟         | R・C造 4F             | 2,453.62  | 平成16年 1月15日 |
| 33              | 高中体育館          | S・R・C造 3F           | 2,465.37  | 昭和45年 1月31日 |
| 34              | 高中都室           | R・C造 1F             | 129.15    | 昭和53年11月30日 |
| 35              | 高中標本庫          | 鉄骨造 1F              | 99.45     | 平成 2年 3月 1日 |
| 36              | 更衣室            | 木造 1F               | 42.96     | 昭和59年 9月12日 |
| 37              | 高中体育部室棟        | L・S造 2F             | 151.92    | 平成21年 4月10日 |
| 38              |                |                     |           |             |
| 39              | 屋外便所           | R・C造 1F             | 38.24     | 昭和53年11月30日 |
| 40              | 高中陸上用具庫        | 7'0"造 1F            | 12.28     | 昭和61年 8月19日 |
| 41              | 高中野球用具庫        | 7'0"造 1F            | 12.58     | 平成19年 9月 5日 |
| 42              | 高中サッカー用具庫      | 7'0"造 1F            | 8.88      | 平成19年 9月 5日 |
| 計               |                |                     | 61,916.00 |             |
| 江古田校地面積         |                |                     | 70,943.00 |             |
| 東京都練馬区豊玉上1-26-1 |                |                     |           |             |

|           |              |            |  |
|-----------|--------------|------------|--|
| 名称        | 武蔵大学・高校中学校   |            |  |
| 図面<br>No. | 006          | 敷地建物図      |  |
|           |              |            |  |
| 縮尺        | 1/1,800      |            |  |
| 日付        | 平成 24年 4月 1日 |            |  |
|           |              | 学校法人 根津育英会 |  |



## (2)平成23年度 主な施設工事

### <建物・付属設備>

(200万円以上の物件) 単位:円

| 学内部門  | 物 件                                          | 場 所 ・ 摘 要       | 取得月日        | 取得価額        |
|-------|----------------------------------------------|-----------------|-------------|-------------|
| 大学共通  | 3号館 北棟1階スロープ新設工事(バリアフリー化)                    | 3号館 北側1階        | 平成23年6月22日  | 3,990,000   |
| 大学共通  | 教授研究棟 1階出入口スロープ新設工事(バリアフリー化)                 | 教授研究棟 1階        | 平成23年6月22日  | 2,730,000   |
| 大学共通  | 建物付属設備(5号館換気ダクト改善・照明設備更新工事・空調設備改善工事)         | 5号館 2～4階        | 平成23年9月14日  | 24,255,000  |
| 大学共通  | 建物付属設備(5号館換気ダクト改善・照明設備更新工事・空調設備改善工事)         | 5号館 2～4階個人研究室   | 平成23年9月14日  | 4,998,000   |
| 大学共通  | 建物付属設備(2201・2202教室照明器具更新)                    | 2号館 2201・2202教室 | 平成23年10月31日 | 4,935,000   |
| 大学共通  | 建物付属設備(2号館1階厨房スポット空調新設更新)                    | 2号館1階厨房         | 平成23年9月15日  | 2,205,000   |
| 大学共通  | 建物付属設備(5号館2階(江古田キャンパス用)電話交換設備更新工事)           | 5号館 2階          | 平成23年10月31日 | 14,700,000  |
| 大学共通  | 建物付属設備(大学体育館第一変電室(大講堂改修に伴う)動力変圧器入替工事)        | 大学体育館第一変電室      | 平成24年2月28日  | 4,620,000   |
| 大学共通  | 建物付属設備(3号館LAN(有線)工事)                         | 3号館 全館          | 平成24年3月31日  | 5,140,074   |
| 大学共通  | 建物付属設備(教研棟LAN(有線)工事)                         | 教研棟 全館          | 平成24年3月31日  | 3,592,398   |
| 高中共通  | 高校中学体育館 アリーナ床改修工事<br>コート内床面デザインマーク入工事(追加工事)  | 高校中学体育館         | 平成23年7月30日  | 20,989,500  |
| 高中共通  | 高校中学体育館 剣道場床改修工事                             | 高校中学体育館 剣道場     | 平成23年10月22日 | 5,880,000   |
| 大高中共通 | 大講堂 耐震工事・追加変更工事(教室部分)                        | 大講堂 客席          | 平成23年10月20日 | 207,205,660 |
| 大高中共通 | 建物付属設備(大講堂 耐震改修工事及びAV関連設備工事・追加変更工事)(教室部分)    | 大講堂 客席          | 平成23年10月20日 | 85,627,968  |
| 法人    | 大講堂 耐震工事・追加変更工事(教室以外の部分)                     | 大講堂 学園記念室       | 平成23年10月20日 | 99,610,906  |
| 法人    | 建物付属設備(大講堂 耐震改修工事及びAV関連設備工事・追加変更工事)(教室以外の部分) | 大講堂 学園記念室       | 平成23年10月20日 | 41,164,318  |

### <構築物>

(100万円以上の物件) 単位:円

| 学内部門  | 物 件                                 | 場 所 ・ 摘 要     | 取得月日       | 取得価額       |
|-------|-------------------------------------|---------------|------------|------------|
| 大高中共通 | 江古田校地 西側外周塀改修工事・追加工事                | 江古田校地 西側外周塀部分 | 平成23年8月31日 | 30,219,000 |
| 大高中共通 | 江古田校地 西側外周塀改修工事(電気盛替)               | 江古田校地 西側外周塀部分 | 平成24年2月28日 | 1,323,000  |
| 大高中共通 | 江古田校地 西側外周塀改修に伴う高中体育館・グラウンド電源配線盛替工事 | 高中体育館、グラウンド電源 | 平成24年2月28日 | 4,935,000  |
| 大高中共通 | 大講堂正面 石碑設置工事                        | 大講堂正面         | 平成24年3月29日 | 13,860,000 |

(3) 平成23年度 主な購入備品およびリース開始物件

<購入>

(100万円以上の物件 単位:円)

| 学内部門  | 物件            | 場所               | 取得価額       | 取得日         |
|-------|---------------|------------------|------------|-------------|
| 社会学部  | 収納棚一式         | 大学7号館(7301教室)    | 1,218,000  | 平成23年5月30日  |
| 大学共通  | 輪転機           | 大学8号館(1F教務部)     | 1,065,750  | 平成23年4月27日  |
| 大学共通  | コピー機          | 教授研究棟(2F)        | 1,309,350  | 平成23年6月29日  |
| 大学共通  | 液晶プロジェクター     | 大学8号館(50周年記念ホール) | 1,392,964  | 平成23年6月29日  |
| 大学共通  | AV操作卓         | 大学8号館(50周年記念ホール) | 3,126,636  | 平成23年6月29日  |
| 大学共通  | サーバー          | 大学9号館(2F)        | 4,260,900  | 平成23年7月28日  |
| 大学共通  | 紙枚数計測器        | 大学8号館(1F教務部)     | 1,365,000  | 平成23年7月28日  |
| 大学共通  | ファイルサーバーバッテリー | 大学9号館(2Fサーバー室)   | 1,207,500  | 平成23年10月28日 |
| 大学共通  | 仮想化基盤サーバー     | 大学8号館(B1ルーター室)   | 10,246,532 | 平成24年3月31日  |
| 大学共通  | 共有ストレージ       | 大学8号館(B1ルーター室)   | 3,770,606  | 平成24年3月31日  |
| 大学共通  | 建屋一時受けスイッチ    | 大学全共通            | 5,476,710  | 平成24年3月31日  |
| 大学共通  | フロアスイッチ       | 大学全共通            | 1,026,720  | 平成24年3月31日  |
| 大学共通  | エッジスイッチ       | 大学全共通            | 1,529,383  | 平成24年3月31日  |
| 大学共通  | 無停電電源装置       | 大学8号館(B1ルーター室)   | 3,076,933  | 平成24年3月31日  |
| 大学共通  | 無線LAN機器       | 大学全共通            | 40,596,191 | 平成24年3月31日  |
| 高中共通  | 排水処理装置        | 高中理科棟(1F実験室)     | 4,248,300  | 平成24年1月30日  |
| 大高中共通 | 機器収納架         | 大講堂(1F大講堂)       | 7,004,160  | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | 調節室操作卓        | 大講堂(1F大講堂)       | 1,264,398  | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | 舞台袖操作ワゴン      | 大講堂(1F大講堂)       | 1,291,367  | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | 天吊型ビデオプロジェクター | 大講堂(1F大講堂)       | 3,196,689  | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | メインスピーカー      | 大講堂(1F大講堂)       | 3,150,365  | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | 固定椅子          | 大講堂(1F大講堂)       | 21,813,760 | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | 仮固定椅子         | 大講堂(1F大講堂)       | 4,650,194  | 平成23年11月29日 |
| 大高中共通 | 固定椅子          | 大講堂(2F大講堂)       | 7,973,043  | 平成23年11月29日 |
| 学校法人  | 展示ケース         | 大講堂(学園記念展示室)     | 1,576,640  | 平成23年11月29日 |
| 学校法人  | 展示ケース付書棚      | 大講堂(学園記念展示室)     | 1,991,103  | 平成23年11月29日 |
| 学校法人  | 展示ケース付パネル     | 大講堂(学園記念展示室)     | 1,309,935  | 平成23年11月29日 |
| 学校法人  | 校舎・敷地模型       | 大講堂(学園記念展示室)     | 5,239,743  | 平成23年11月29日 |
| 大学共通  | 基盤スイッチ        | 大学8号館(B1ルーター室)   | 8,441,909  | 平成24年3月30日  |

<リース備品>

該当なし

<リース>

(支払総額100万円以上の物件 単位:円)

該当なし

**学校法人 根津育英会**

**平成 23 (2011) 年度事業報告書**

第 8 号 [平成 24 (2012) 年 5 月発行]

学校法人 根津育英会 経営企画室

東京都練馬区豊玉上 1-26-1 (〒176-8533)

TEL (03)5984-3712 FAX (03)5984-3843